

令和7年度子ども・子育て支援調査研究事業

教育・保育施設等における骨折事故防止対策

に関する調査研究事業

報告書

令和8年3月

株式会社 日本経済研究所

教育・保育施設等における骨折事故防止対策に関する調査研究事業報告書

< 目 次 >

第1章 本調査研究事業の実施概要	1
1 本調査研究事業の背景と目的	1
2 本調査研究事業の内容と実施方法	2
(1) 事故情報データベースの分析	2
(2) 有識者へのヒアリング	4
(3) 骨折事故防止の具体策と骨折が疑われる場合の適切な初期対応の整理	5
(4) 教育・保育現場等で活用可能な教材の作成	5
第2章 調査結果のまとめ	6
1 事故情報データベースの分析調査から見てきたこと	6
2 集計・分析結果詳細	9
(1) 集計結果（各項目単純集計）	9
(2) 集計結果（項目間クロス集計）	31
3 骨折事故防止対策に係る有識者からの意見	103
(1) 事故情報データベースの分析から考えられる現状に対する方策について	103
(2) こどもの身体的・心理的発達やこども特有の動きについて	104
(3) 完璧な見守りはないことについて	105
(4) 起きてしまった事故の情報から、次の事故を防ぐ取組みについて	106
4 骨折が疑われる事故発生時の初期対応に係る有識者からの意見	107
(1) 事案が発生したときにまず気を付けること	107
(2) 骨折が疑われるかどうかの判断について	107
第3章 骨折事故防止対策及び骨折が疑われる場合の初期対応	108
1 骨折事故防止に関する考え方と防止に資する方策	108
(1) 怪我は起こりうるものの骨折事故を極力減らす取組みが必要であること	108
(2) 可能なかぎり事故を減らしていくための視点	108
(3) 運用や環境における工夫・変更の余地について	108
2 骨折が疑われる場合の適切な初期対応に係る対応フロー	111
第4章 教育・保育現場等で活用される教材の作成について	112
1 教材の作成の目的・背景	112
2 教材を作成するに当たっての基本的な考え方	112
(1) 対象者と活用場面	112
(2) 形式・媒体	112

3 教材で伝える内容	113
【教材】教育・保育施設のためのポスター	114
【教材】教育・保育施設のための研修資料	115

第1章 本調査研究事業の実施概要

1 本調査研究事業の背景と目的

保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、認可外保育施設等の教育・保育施設等で発生した死亡事故や重篤事故に関しては、児童福祉法等に基づき、各施設から自治体を経由して国へ報告される。報告された事例は、データベース（「教育・保育施設等における事故情報データベース」。以下、「事故情報データベース」という。）へ集約され匿名化された公開データとして、事故概要、発生状況、要因、再発防止策などが整理・掲載されている。

国においては、こうした事故情報の集約・分析を通じ、注意喚起や再発防止策の周知、研修資料の整備等を進めるなど、教育・保育施設等における重大事故の防止に継続的に取り組んできた。

教育・保育施設等における重大事故（死亡事故、意識不明事故、治療を要する期間が30日以上を負傷や疾病を伴う重篤な事故）は増加傾向にあり、例年その約8割を骨折事故が占める。特に2024年（令和6年）の事故報告集計においては、重大事故のうち死亡事故、意識不明事故は前年と比較して減少したが、骨折事故は増加しており、またその中には重大な障害が残る疑いのある骨折も含まれていると考えられる。

一方で、日常的な活動の中で発生することが多く、発生場面や要因が多様である骨折事故について、これまで体系的な整理や分析等は十分に行われていない。そのため、事故情報データベースに蓄積された情報に注目し、骨折事故の発生場面や環境要因、年齢特性、職員配置等の背景を体系的に分析するとともに、骨折事故に特化した防止対策の整理や、発生時の適切な初動対応のあり方について検討を深めていくことが重要である。また、特に骨折事故は、判断や対応がその後の重症化や後遺症の有無に影響を及ぼす可能性があることから、分析を通じて得られた知見を、日常の教育・保育活動の中での判断や職員研修の場面で活用できるように内容を整理し、わかりやすく提示することも重要である。

このような背景のもと、本調査研究事業においては、教育・保育施設における骨折事故の実態把握、及び骨折事故防止の具体策や骨折が疑われる場合の適切な介助方法に関する整理を行う。そして、その結果を踏まえ、教育・保育現場や研修等で容易に活用できる教材を作成し、全国の教育・保育施設に展開することで、こどもの安全確保と重大事故の未然防止に資することを目指して実施する。

2 本調査研究事業の内容と実施方法

本調査研究事業は、主に以下の（１）～（４）によって構成している。

（１）事故情報データベースの分析

ア 分析の目的

高リスク要因の特定と防止策検討の基礎資料を得ることを目的として、事故情報データベースの分析を行なった。事故情報データベースには、教育・保育施設の職員が事故発生時の状況を具体的に記載した事故報告書（教育・保育施設等事故報告書）の内容が、自治体を經由して体系的に集約されており、個々の事故の経緯や背景を把握できる情報が蓄積されている。こうした記載内容を整理することで、教育・保育施設等における骨折事故の発生状況を定量的に把握し、年齢層、発生場所、活動内容、負傷部位等の傾向を明らかにするとともに、骨折事故が「いつ・どこで・どのように」発生しているかを分析した。

イ 分析の視点

事故情報データベースの「事故の転帰」欄に「骨折」の記載があるもの及び診断結果から骨折が起きていたと推測されるケースを抽出し、集計を行った。

集計した情報は、以下のような視点で整理・分析を行った。

（ア）経年による増減変化

骨折事故の件数の推移を経年で分析する。具体的には、2020年度（令和2年度）分から、2025年11月時点で通年分を確認できた2023年度（令和5年度）分までの件数等の推移を算出し、増減傾向を分析する。

（イ）属性別分析

骨折事故を年齢別（0歳～学童）、施設種別（保育所、認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ等）、発生場所（室内・園庭・施設敷地外）等で分類し、どの年齢層・場面で多発しているかを明らかにする。

（ウ）事故誘因・環境の分析

事故情報データベースのうち、事故誘因や事故概要の記述を分析し、骨折事故が発生した際の状況や直接原因を分類する。例えば遊具からの落下、園児同士又は自らの衝突など、事故が起きた際の情報で分類するとともに、マニュアル、研修、職員配置や見守り体制などの状況の分析を行った。

ウ 分析項目

主な分析項目は以下のとおりである。

《概要情報》

- 事業種別
- 事故発生時期（月／時間帯）

- 発生場所
- 発生時間帯

《事故にあったこどもの状況》

- 年齢
- 性別

《事故状況》

- 発生時の状況（活動の状況）
- 受傷部位
- 事故誘因

《事故発生の要因分析》

- マニュアルの有無
- 事故防止研修の状況
- 職員配置の状況
- 施設の安全点検
- 遊具の安全点検
- 玩具の安全点検
- 教育・保育・育成支援の状況
- 対象児の動き
- 担当職員の動き
- 他の職員の動き
- その他要因・分析、特記事項

(2) 有識者へのヒアリング

ア ヒアリングの目的

(1) の事故情報データベースの分析で浮かび上がった骨折事故の発生パターンや事故発生要因について、教育・保育現場の状況を踏まえた有効な防止策や介助方法のヒントを得ることを目的として、専門知識を持つ有識者にヒアリングを行った。数字には表れづらい教育・保育現場の課題や、数字の背景にある教育・保育現場の事情を伺うとともに、医療知見などを収集することで、実効性のある骨折事故防止対策の検討に反映させた。

イ ヒアリングの実施方法

(ア) ヒアリング対象者

以下の有識者に対して、オンラインでヒアリングを行った。

(五十音順、敬称略 所属・役職は2026年3月時点)

所属・役職	氏名
国立成育医療研究センター 救急診療部 統括部長	植松 悟子
淑徳大学 総合福祉学部 教育福祉学科 准教授	清水 将之
一般社団法人 保育の寺子屋 代表理事	藤實 智子
甲南大学 マネジメント創造学部 教授	前田 正子
公益社団法人全国私立保育連盟 常務理事	丸山 純
特定非営利活動法人 Safe Kids Japan 顧問	山中 龍宏

(イ) ヒアリング時期と内容

2025年11月28日(金)～2026年2月24日(火)に個別にヒアリングを行った。なお、有識者により専門性が異なるため、包括的に下記の内容を伺いつつ、有識者の専門性に合わせた個別の設問・相談事項を設定し、助言をいただいた。

回	時期	内容
第1回	2025年11月～12月	<ul style="list-style-type: none">データ分析について (分析に付加するとよい視点、骨折が起きやすい場面や、骨折に繋がると考えられる要素・条件で着目すべき点)骨折とみなす診断名の考え方について骨折事故を防ぐための着眼点や方策(※)事故発生時の介助や初期対応のポイント
第2回	2026年2月	<ul style="list-style-type: none">防止対策と初期対応のまとめ(案)の確認現場で教材がより活用されていくために工夫すべき点

(3) 骨折事故防止の具体策と骨折が疑われる場合の適切な初期対応の整理

ア 目的

事故情報データベースの分析結果と有識者の知見を踏まえ、教育・保育施設で実行可能な骨折事故防止の具体策を検討した。教育・保育施設の運営をする中で骨折事故の発生を抑止する場合に、現場ではどのような認識を持ち、「いつ」「何に対して」気をつけるかといった具体的な着眼点や方策を整理した。

また、万が一、骨折が発生した又は疑われる場合に、保育従事者が適切かつ迅速に対応できるような介助手順や要点をまとめた。適切な応急処置は二次被害の防止やこどもの苦痛軽減に繋がり、後遺障害のリスク低減にも寄与するため、標準的かつ教育・保育現場で適用可能な方法を整理して現場に普及させる。

イ 具体的な整理方法

(2)に記載の有識者へのヒアリングにおいてレビューを得ながら、以下のステップで整理を行った。

(ア) 記載事項の抽出・特定

データ分析及び有識者へのヒアリングで判明した骨折事故が起りやすい場面や、事故に関連すると推測される教育・保育現場の事情を基に、現場で取り組むべきこと・対応可能なことをそれぞれ抽出する。

事故発生時の介助については、医療知識や技術を持たない教育・保育現場の職員が実施可能な範囲を踏まえながら、骨折が疑われるこどもへの応急処置手順（安静確保・患部固定など）において行うべきことを特定した。

(イ) 有識者によるレビュー

検討した防止策と介助方法について、専門家にレビューを受け、医学的に適切であるかどうかという点や実効性があるかどうかという点を確認し、必要に応じて修正・補足を行った。

(4) 教育・保育現場等で活用可能な教材の作成

ア 目的

上記(1)～(3)で得られた骨折事故防止の知見と対策を現場に浸透させるため、実用的な教材コンテンツを作成・展開する。調査研究成果が現場で活用され、事故防止と適切な介助が行われるよう、多忙な現場で直感的に理解・活用できるものとする。

イ 想定する活用者

全国の保育士・幼稚園教諭をはじめ、教育・保育施設の施設職員が、研修で使用することや日常業務で参照することを想定する。

第2章 調査結果のまとめ

1 事故情報データベースの分析調査から見てきたこと

事故情報データベースに蓄積された全国の事故報告データを主な対象とし、骨折事故が起きた施設における、事故の概要、事故発生時の施設・事業体制、事故にあった子ども（対象児）の状況、事故の状況、事故発生の要因を集計整理した。

なお、事故情報データベースにおける施設・事業種別と年齢区分は、以下のとおりである。

※施設・事業種別

- ・認可保育所
- ・放課後児童クラブ
- ・幼保連携型認定こども園
- ・保育所型認定こども園
- ・幼稚園
- ・幼稚園型認定こども園
- ・企業主導型保育事業
- ・小規模保育事業
- ・事業所内保育事業（認可）
- ・子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）
- ・家庭的保育事業
- ・居宅訪問型保育事業
- ・子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）
- ・地方裁量型認定こども園
- ・事業所内保育事業（認可外）
- ・その他の認可外保育施設

※年齢区分

- ・0～12歳（1歳ごと）
6歳は、実際は学童と保育園等の5歳児クラスが混在するが、ここではデータベース上においてこどもの年齢を「6歳」と回答された件数を全て6歳に含んでいる。

属性別、骨折部位、経年変化等の視点で分析したところ、以下の状況が確認できた。

<性別や年齢について>

- 女児より男児の骨折事故件数がいずれの年も多く、男児が全体の約6割を占めた。
- 年齢別では幼児から小学校低学年（3歳～6歳）の事故件数が多く、年によって割合は変化するものの、この年齢層のみで8割前後を占める。

<事故の発生が多い月／時間帯について>

- 事故の発生は、年度替わりの時期や、暑さ・寒さが厳しくない時期（3～4月、9～11月）に多い。
- 発生時間帯は午前中（始業～午前10時頃を含む）、午後（夕方～夕食提供前を含む）が非常に多く、一方でその他の時間帯（午睡中や給食中、おやつ中など）の事故は非常に少なくいずれの年も2～3%に過ぎなかった。

<受傷部位、事故誘因と発生場所について>

- 受傷部位は、「上肢(腕・手・手指)」が最も多く、各年65%前後を占めたほか、「下肢(足・足指)」が25%前後で続いた。
- 事故誘因としては、「自らの転倒・衝突」「遊具からの転落・落下」が最も多く、この2つのみでいずれの年も7割を超えた。
- 上記2点と、事故の発生場所について、いずれの年も9割前後が「施設敷地内」（屋外・屋内）であることを整合すると、“施設の敷地内で衝突・転倒又は遊具から転落・落下した際に、上肢に衝撃を受け骨折する”という状況が浮かび上がってくる。

<事故防止マニュアル・研修実施状況と設備等の点検について>

- 骨折事故が起きた教育・保育施設のうち、事故防止マニュアルと研修の実施（定期・不定期）は9割の施設が行っていた。
- 骨折事故が起きた教育・保育施設のうち、設備・遊具の玩具の点検はいずれも9割前後の施設が「定期的に」行っていた。この傾向は例年変わらない。
- 一方で、玩具の点検は、いずれの年も「定期的に」実施する施設の割合が上記より若干低く8割前後であるが、「不定期に」実施する施設と併せると、概ね9割前後の施設が実施している。

<職員の配置と事故発生時の職員の動きについて>

- 事故が発生した教育保育施設において、職員の配置は「基準どおり」又は「基準以上」が多くを占めている。
- 事故発生時の担当職員が当該児童を「至近で」又は「離れたところから」見ていたと回答した施設が合計で7割近くに上っている。

<施設・事業所種別と年齢を組み合わせた集計結果について>

- 施設・事業所種別と年齢をクロス集計したところ、保育所と幼保連携認定こども園の幼児（3～6歳）、放課後児童クラブの低学年の骨折事故件数が多かった。

<施設・事業所種別と年齢、事故誘因を組み合わせた集計結果について>

- 施設・事業所種別と年齢、事故誘因をクロス集計したところ、保育所と幼保連携認

定こども園の幼児（3～6歳）、放課後児童クラブの低学年において「自らの転倒・衝突」が最も多かった。一方、次点の事故誘因として多い「遊具からの転落・落下」については、保育所と幼保連携認定こども園の幼児については骨折件数が多かったものの、放課後児童クラブの低学年においては比較的件数が少なかった。

<発生月と事故誘因を組み合わせた結果について>

- 事故誘因の上位であった「自らの転倒・衝突」は、特に秋に発生している。運動量が増え行事が重なる時期であることから、この季節の骨折が多いと思われる。

以上の分析から、教育・保育施設における骨折事故は、年齢特性・活動内容等により、生じやすい一定のパターンを持つことが推察される。性別では男児が全体の約6割を占め、年齢別では幼児から小学校低学年（3～6歳）に事故が集中しており、この年齢層の運動量の多さや危険認知の未熟さは、骨折リスクを高めていると考えられる。発生時期は年度替わりや秋を中心とした過ごしやすい季節に多く、行事や屋外活動が増えることが影響している可能性が高い。時間帯も自由遊びや集団活動が行われる午前・午後に集中し、活動が限定される午睡中や食事時の事故は極めて少ない。

受傷部位は上肢（腕・手・手指）が多くを占めており、転倒や衝突、遊具からの転落時の衝撃や、手をつく防御反応が骨折に繋がっている実態が浮かび上がる。

事故の約9割が施設敷地内で発生している点は、日常的な保育・活動環境そのものにリスクが内在している可能性を示している。多くの施設では、事故防止マニュアルや研修の実施、設備点検、基準どおりの職員配置が行われている一方で、担当職員が児童を見ている中でも事故が発生している。

これらの結果から、現状行われている設備等の管理体制や見守り体制に実効性があるかどうかという点や、一定の管理体制や見守り体制があっても、日常的な遊びや活動の中で生じる転倒・衝突や遊具からの落下といった事故を完全に防ぐことには限界がある可能性を踏まえる必要があると推察される。

2 2 集計・分析結果詳細

(1) 集計結果（各項目単純集計）

ア 事故が発生した月（降順）

年度替わりの時期や、運動系のイベント・戸外活動や外遊びが活発になる時期（3～4月、9～11月）の事故が多い。なお全体件数のうち1割を超えた月を色付けしている。

2023年度（令和5年度）

事故発生月	事故件数	全体件数のうちの割合
10月	197	11.0%
11月	189	10.5%
4月	185	10.3%
5月	165	9.2%
3月	147	8.2%
9月	148	8.2%
12月	142	7.9%
6月	143	8.0%
1月	142	7.9%
7月	123	6.8%
2月	118	6.6%
8月	97	5.4%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1797	100.0%

2022年度（令和4年度）

事故発生月	事故件数	全体件数のうちの割合
10月	172	11.5%
3月	156	10.4%
11月	156	10.4%
9月	148	9.9%
5月	146	9.7%
4月	127	8.5%
6月	126	8.4%
12月	123	8.2%
2月	96	6.4%
1月	87	5.8%
7月	82	5.5%
8月	82	5.5%
総計	1501	100.0%

2021年度（令和3年度）

事故発生月	事故件数	全体件数のうちの割合
10月	182	12.9%
11月	158	11.2%
9月	146	10.3%
3月	135	9.6%
6月	132	9.3%
12月	122	8.6%
4月	102	7.2%
2月	99	7.0%
5月	92	6.5%
1月	88	6.2%
7月	83	5.9%
8月	73	5.2%
総計	1412	100.0%

2020 年度（令和 2 年度）

事故発生月	事故件数	全体件数のうちの割合
10月	208	14.8%
11月	178	12.7%
9月	141	10.1%
6月	123	8.8%
7月	119	8.5%
12月	113	8.1%
3月	94	6.7%
4月	93	6.6%
2月	89	6.4%
1月	87	6.2%
8月	80	5.7%
5月	74	5.3%
不明・無回答	2	0.1%
総計	1401	100.0%

イ 事故が発生した時間帯（降順）

発生した時間帯は午前中と夕方、午後が多く、外遊び・散歩や、戸外活動・室内活動が行われる時間帯と重なっている。なお、全体件数のうち件数が1割を超えた時間帯を色付けしている。

2023年度（令和5年度）

事故発生時間帯	事故件数	全体件数のうちの割合
午前中	589	32.8%
夕方(16時頃～夕食提供前頃)	526	29.3%
午後	456	25.4%
朝(始業～午前10時頃)	183	10.2%
昼食時・おやつ時	22	1.2%
夜間・早朝(泊り保育)	8	0.4%
午睡中	7	0.4%
昼食時(学童)	2	0.1%
おやつ時(学童)	1	0.1%
不明・無回答	3	0.2%
総計	1797	100%

2022年度（令和4年度）

事故発生時間帯	事故件数	全体件数のうちの割合
午前中	507	33.8%
夕方(16時頃～夕食提供前頃)	404	26.9%
午後	375	25.0%
朝(始業～午前10時頃)	184	12.3%
昼食時・おやつ時	21	1.4%
午睡中	8	0.5%
おやつ時(学童)	2	0.1%
総計	1501	100.0%

2021年度（令和3年度）

事故発生時間帯	事故件数	全体件数のうちの割合
午前中	571	40.5%
夕方(16時頃～夕食提供前頃)	320	22.7%
午後	301	21.3%
朝(始業～午前10時頃)	199	14.1%
昼食時・おやつ時	12	0.9%
午睡中	7	0.5%
夜間・早朝(泊り保育)	1	0.1%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1412	100.0%

2020年度（令和2年度）

事故発生時間帯	事故件数	全体件数のうちの割合
午前中	490	35.0%
夕方(16時頃～夕食提供前頃)	375	26.8%
午後	327	23.3%
朝(始業～午前10時頃)	172	12.3%
昼食時・おやつ時	23	1.6%
午睡中	11	0.8%
夜間・早朝(泊り保育)	2	0.1%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1401	100.0%

ウ 事故が発生した場所 (降順)

事故の発生場所は、施設敷地内の室外が最も多く全体の半数以上である。
 続いて、施設敷地内の室内が多く、公園などの施設敷地外での事故は少なかった。
 なお、全体件数のうち件数が1割を超えた時間帯を色付けしている。

2023 年度 (令和 5 年度)

事故発生場所	事故件数	全体件数のうちの割合
施設敷地内(室外・園庭・校庭等)	972	54.1%
施設敷地内(室内)	626	34.8%
施設敷地外(園外保育先・公園等)	197	11.0%
不明・無回答	2	0.1%
総計	1797	100.0%

2022 年度 (令和 4 年度)

事故発生場所	事故件数	全体件数のうちの割合
施設敷地内(室外・園庭・校庭等)	834	55.6%
施設敷地内(室内)	496	33.0%
施設敷地外(園外保育先・公園等)	171	11.4%
総計	1501	100.0%

2021 年度 (令和 3 年度)

事故発生場所	事故件数	全体件数のうちの割合
施設敷地内(室外・園庭・校庭等)	782	55.4%
施設敷地内(室内)	492	34.8%
施設敷地外(園外保育先・公園等)	138	9.8%
総計	1412	100.0%

2020 年度 (令和 2 年度)

事故発生場所	事故件数	全体件数のうちの割合
施設敷地内(室外・園庭・校庭等)	751	53.6%
施設敷地内(室内)	521	37.2%
施設敷地外(園外保育先・公園等)	128	9.1%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1401	100.0%

エ 施設・事業所種別ごとの事故発生件数 (降順)

施設・事業所種別は、認可保育所と放課後児童クラブ、幼保連携型認定こども園での事故が最も多く、例年この傾向は変わらない。ただし、この3つはこどもの在籍数も多い施設であることには留意が必要である。

なお、全体件数のうち1割を超える施設・事業所に色付けしている。

2023 年度 (令和 5 年度)

施設・事業所種別	事故件数	全体件数のうちの割合
認可保育所	773	43.0%
放課後児童クラブ	474	26.4%
幼保連携型認定こども園	360	20.0%
保育所型認定こども園	68	3.8%
幼稚園	37	2.1%
幼稚園型認定こども園	28	1.6%
その他の認可外保育施設	21	1.2%
企業主導型保育事業	19	1.1%
小規模保育事業	8	0.4%
事業所内保育事業(認可)	2	0.1%
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2	0.1%
家庭的保育事業	1	0.1%
居宅訪問型保育事業	1	0.1%
子育て短期支援事業(ショートステイ・ワイルドステイ)	1	0.1%
地方裁量型認定こども園	1	0.1%
事業所内保育事業(認可外)	1	0.1%
総計	1797	100.0%

2022 年度 (令和 4 年度)

施設・事業所種別	事故件数	全体件数のうちの割合
認可保育所	685	45.6%
幼保連携型認定こども園	356	23.7%
放課後児童クラブ	324	21.6%
保育所型認定こども園	39	2.6%
幼稚園	31	2.1%
企業主導型保育事業	18	1.2%
その他の認可外保育施設	17	1.1%
幼稚園型認定こども園	13	0.9%
小規模保育事業	11	0.7%
事業所内保育事業(認可)	4	0.3%
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2	0.1%
一時預かり事業	1	0.1%
総計	1501	100.0%

2021 年度 (令和 3 年度)

施設・事業所種別	事故件数	全体件数のうちの割合
認可保育所	778	55.1%
幼保連携型認定こども園	353	25.0%
放課後児童クラブ	69	4.9%
幼稚園	65	4.6%
幼稚園型認定こども園	49	3.5%
保育所型認定こども園	42	3.0%
企業主導型保育事業	21	1.5%
その他の認可外保育施設	14	1.0%
小規模保育事業	9	0.6%
事業所内保育事業(認可)	5	0.4%
地方単独保育施設	3	0.2%
地方裁量型認定こども園	3	0.2%
一時預かり事業	1	0.1%
総計	1412	100.0%

2020 年度 (令和 2 年度)

施設・事業所種別	事故件数	全体件数のうちの割合
認可保育所	733	52.3%
放課後児童クラブ	276	19.7%
幼保連携型認定こども園	270	19.3%
保育所型認定こども園	30	2.1%
幼稚園	27	1.9%
幼稚園型認定こども園	20	1.4%
小規模保育事業	12	0.9%
企業主導型保育事業	11	0.8%
その他の認可外保育施設	11	0.8%
事業所内保育事業(認可)	4	0.3%
地方裁量型認定こども園	3	0.2%
地方単独保育施設	3	0.2%
一時預かり事業	1	0.1%
総計	1401	100.0%

オ 事故にあったこどもの年齢 (降順)

乳児と10歳以上の骨折事故は少ない。最も事故が多い3～6歳を中心に、活動範囲が広がり活発に動くようになる幼児～小学校低学年ごろが事故の多い年齢層といえる。なお、全体件数のうち1割を超える年齢に色付けしている。

2023年度(令和5年度)

事故にあった子どもの年齢	事故件数	全体件数のうちの割合
5歳	501	27.9%
4歳	325	18.1%
6歳	312	17.4%
3歳	143	8.0%
学童	125	7.0%
7歳	88	4.9%
8歳	83	4.6%
2歳	70	3.9%
9歳	64	3.6%
1歳	43	2.4%
10歳	26	1.4%
11歳	11	0.6%
12歳	4	0.2%
0歳	2	0.1%
総計	1797	100.0%

2022年度(令和4年度)

事故にあった子どもの年齢	事故件数	全体件数のうちの割合
5歳	435	29.0%
6歳	295	19.7%
4歳	244	16.3%
3歳	145	9.7%
7歳	90	6.0%
8歳	84	5.6%
2歳	75	5.0%
9歳	52	3.5%
1歳	41	2.7%
10歳	25	1.7%
11歳	12	0.8%
12歳	1	0.1%
学童(認可外)	1	0.1%
7か月	1	0.1%
総計	1501	100.0%

2021年度(令和3年度)

事故にあった子どもの年齢	事故件数	全体件数のうちの割合
5歳	483	34.2%
4歳	322	22.8%
6歳	243	17.2%
3歳	165	11.7%
2歳	92	6.5%
1歳	36	2.5%
8歳	21	1.5%
7歳	17	1.2%
9歳	15	1.1%
10歳	6	0.4%
11歳	4	0.3%
0歳	3	0.2%
12歳	2	0.1%
3、4、5歳	1	0.1%
8か月	1	0.1%
異年齢構成	1	0.1%
総計	1412	100.0%

2020 年度（令和 2 年度）

事故にあった子どもの年齢	事故件数	全体件数のうちの割合
5歳	366	26.1%
6歳	262	18.7%
4歳	256	18.3%
3歳	146	10.4%
2歳	100	7.1%
7歳	80	5.7%
8歳	62	4.4%
9歳	41	2.9%
1歳	40	2.9%
10歳	25	1.8%
11歳	12	0.9%
0歳	4	0.3%
12歳	4	0.3%
学童	1	0.1%
不明・無回答	2	0.1%
総計	1401	100.0%

カ 事故にあった子どもの性別 (降順)

事故にあった性別は、いずれの年も男子が多かった。多い方に色付けしている。

2023 年度 (令和 5 年度)

事故にあった子どもの性別	事故件数	全体件数のうちの割合
男児	1097	61.0%
女児	700	39.0%
総計	1797	100.0%

2022 年度 (令和 4 年度)

事故にあった子どもの性別	事故件数	全体件数のうちの割合
男児	868	57.8%
女児	633	42.2%
総計	1501	100.0%

2021 年度 (令和 3 年度)

事故にあった子どもの性別	事故件数	全体件数のうちの割合
男児	809	57.3%
女児	603	42.7%
総計	1412	100.0%

2020 年度 (令和 2 年度)

事故にあった子どもの性別	事故件数	全体件数のうちの割合
男児	773	55.2%
女児	627	44.8%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1401	100.0%

キ 事故発生時の活動状況 (降順)

屋外活動中が最も多く、次いで室内活動中が続く。一方で、園外や食事中などの骨折事故はきわめて少ない。なお、全体件数のうち1割を超える活動に色付けした。

2023年度 (令和5年度)

活動状況	事故件数	全体件数のうちの割合
屋外活動中	1060	59.0%
室内活動中	590	32.8%
登園・降園中(来所・帰宅中)	61	3.4%
食事中(おやつ含む)	7	0.4%
水遊び・プール活動中	2	0.1%
施設外(園外保育先・公園等)	1	0.1%
その他	74	4.1%
不明・無回答	2	0.1%
総計	1797	100.0%

2022年度 (令和4年度)

事故状況	事故件数	全体件数のうちの割合
屋外活動中	905	60.3%
室内活動中	467	31.1%
登園・降園中(来所・帰宅中)	52	3.5%
食事中(おやつ含む)	6	0.4%
睡眠中(うつぶせ寝以外)	4	0.3%
水遊び・プール活動中	3	0.2%
その他	64	4.3%
総計	1501	100.0%

2021年度 (令和3年度)

事故状況	事故件数	全体件数のうちの割合
屋外活動中	853	60.4%
室内活動中	468	33.1%
登園・降園中(来所・帰宅中)	40	2.8%
水遊び・プール活動中	5	0.4%
食事中(おやつ含む)	4	0.3%
睡眠中(うつぶせ寝以外)	1	0.1%
その他	41	2.9%
総計	1412	100.0%

2020年度 (令和2年度)

事故状況	事故件数	全体件数のうちの割合
屋外活動中	811	57.9%
室内活動中	487	34.8%
登園・降園中(来所・帰宅中)	29	2.1%
食事中(おやつ含む)	15	1.1%
水遊び・プール活動中	1	0.1%
睡眠中(うつぶせ寝以外)	1	0.1%
その他	55	3.9%
不明・無回答	2	0.1%
総計	1401	100.0%

ク 受傷部位 (降順)

受傷部位は上肢(腕・手・手指)が圧倒的に多く、いずれの年も65%程度を占める。一方、頭部や顔面(口腔内含む)の事故件数は少ない。なお、全体件数のうち1割を超える受傷部位に色付けした。

2023年度(令和5年度)

受傷(骨折)部位	事故件数	全体件数のうちの割合
上肢(腕・手・手指)	1172	65.2%
下肢(足・足指)	449	25.0%
体幹(首・胸部・腹部・臀部)	118	6.6%
顔面(口腔内含む)	51	2.8%
頭部	7	0.4%
総計	1797	100.0%

2022年度(令和4年度)

受傷(骨折)部位	事故件数	全体件数のうちの割合
上肢(腕・手・手指)	993	66.2%
下肢(足・足指)	376	25.0%
体幹(首・胸部・腹部・臀部)	97	6.5%
顔面(口腔内含む)	26	1.7%
頭部	9	0.6%
総計	1501	100.0%

2021年度(令和3年度)

受傷(骨折)部位	事故件数	全体件数のうちの割合
上肢(腕・手・手指)	918	65.2%
下肢(足・足指)	326	23.2%
体幹(首・胸部・腹部・臀部)	124	8.8%
顔面(口腔内含む)	27	1.9%
頭部	13	0.9%
不明・無回答	4	0.3%
総計	1412	100.0%

2020年度(令和2年度)

受傷(骨折)部位	事故件数	全体件数のうちの割合
上肢(腕・手・手指)	902	64.3%
下肢(足・足指)	341	24.3%
体幹(首・胸部・腹部・臀部)	116	8.3%
顔面(口腔内含む)	33	2.4%
頭部	6	0.4%
不明・無回答	4	0.3%
総計	1402	100.0%

※事故件数は1401件だが複数の受傷部位の回答(上肢、体幹)があったため総計が1402件となっている。

ケ 事故誘因 (降順)

事故誘因は、自らの転倒・衝突によるものが最も多く、過半数を占めた。次いで、遊具からの転落・落下が多く、上記と合わせて8割弱を占める。なお、全体件数のうち1割を超える事故誘因に色付けしている。

2023年度(令和5年度)

事故誘因	事故件数	全体件数のうちの割合
自らの転倒・衝突によるもの	933	51.9%
遊具等からの転落・落下	452	25.2%
子ども同士の衝突によるもの	185	10.3%
他児から危害を加えられたもの	28	1.6%
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	24	1.3%
その他	173	9.6%
不明・無回答	2	0.1%
総計	1797	100.0%

2022年度(令和4年度)

事故誘因	事故件数	全体件数のうちの割合
自らの転倒・衝突によるもの	756	50.4%
遊具等からの転落・落下	393	26.2%
子ども同士の衝突によるもの	141	9.4%
他児から危害を加えられたもの	43	2.9%
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	20	1.3%
その他	148	9.9%
総計	1501	100.0%

2021年度(令和3年度)

事故誘因	事故件数	全体件数のうちの割合
自らの転倒・衝突によるもの	699	49.5%
遊具等からの転落・落下	416	29.5%
子ども同士の衝突によるもの	130	9.2%
他児から危害を加えられたもの	29	2.1%
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	19	1.3%
その他	119	8.4%
総計	1412	100.0%

2020年度(令和2年度)

事故誘因	事故件数	全体件数のうちの割合
自らの転倒・衝突によるもの	693	49.5%
遊具等からの転落・落下	404	28.8%
子ども同士の衝突によるもの	135	9.6%
他児から危害を加えられたもの	27	1.9%
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	14	1.0%
その他	124	8.9%
不明・無回答	4	0.3%
総計	1401	100.0%

コ 事故防止マニュアルの有無 及び 事故防止にかかる研修の有無（降順）

骨折事故が発生した施設においては、事故防止マニュアルを有している施設が9割を超えていた。事故防止にかかる研修を定期的実施する施設は約半数、不定期実施の施設が約4割であった。

2023年度（令和5年度）

マニュアルの有無	事故件数	全体件数のうちの割合
あり	1644	91.5%
なし	152	8.5%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1797	100.0%

事故予防研修の実施状況	事故件数	全体件数のうちの割合
不定期に実施	904	50.3%
定期的に実施	755	42.0%
未実施	137	7.6%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1797	100.0%

2022年度（令和4年度）

マニュアルの有無	事故件数	全体件数のうちの割合
あり	1400	93.3%
なし	101	6.7%
総計	1501	100.0%

事故予防研修の実施状況	事故件数	全体件数のうちの割合
不定期に実施	730	48.6%
定期的に実施	634	42.2%
未実施	137	9.2%
総計	1501	100.0%

2021年度（令和3年度）

マニュアルの有無	事故件数	全体件数のうちの割合
あり	1316	93.2%
なし	96	6.8%
総計	1412	100.0%

事故予防研修の実施状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的に実施	682	48.3%
不定期に実施	643	45.5%
未実施	84	5.9%
不明・無回答	3	0.2%
総計	1412	100.0%

2020年度（令和2年度）

マニュアルの有無	事故件数	全体件数のうちの割合
あり	1270	90.6%
なし	124	8.9%
不明・無回答	7	0.5%
総計	1401	100.0%

事故予防研修の実施状況	事故件数	全体件数のうちの割合
不定期に実施	679	48.5%
定期的に実施	584	41.7%
未実施	128	9.1%
その他	1	0.1%
不明・無回答	9	0.6%
総計	1401	100.0%

サ 職員の配置基準 (降順)

骨折事故が起きた施設について、職員配置は6割近くが基準配置、約4割が基準以上の配置であり、職員配置が基準を満たしていない施設は非常に少ない。

2023年度(令和5年度)

職員配置状況	事故件数	全体件数のうちの割合
基準配置	1044	58.1%
基準以上配置	744	41.4%
基準以下	6	0.3%
不明・無回答	3	0.2%
総計	1797	100.0%

2022年度(令和4年度)

職員配置状況	事故件数	全体件数のうちの割合
基準配置	882	58.8%
基準以上配置	613	40.8%
基準以下	4	0.3%
なし	1	0.1%
不明・無回答	1	0.1%
総計	1501	100.0%

2021年度(令和3年度)

職員配置状況	事故件数	全体件数のうちの割合
基準配置	785	55.6%
基準以上配置	620	43.9%
不明・無回答	4	0.3%
基準以下	3	0.2%
総計	1412	100.0%

2020年度(令和2年度)

職員配置状況	事故件数	全体件数のうちの割合
基準配置	788	56.2%
基準以上配置	603	43.0%
不明・無回答	8	0.6%
基準以下	2	0.1%
総計	1401	100.0%

シ 施設・遊具・玩具の安全点検 (降順)

骨折事故が発生した施設において、施設、遊具の定期的な安全点検を実施している施設は約9割に上る。施設や遊具と比較して玩具の安全点検は定期的を実施している割合はやや低く8割程度であり、不定期実施が1～2割という回答であった。いずれにせよ、点検は実施している（点検を実施していると施設が認識している）中で事故が発生していることがわかる。

2023年度（令和5年度）

施設の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的実施	1602	89.1%
不定期実施	150	8.3%
未実施	32	1.8%
不明・無回答	13	0.7%
総計	1797	100.0%

遊具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的実施	1509	84.0%
不定期実施	161	9.0%
未実施	97	5.4%
不明・無回答	29	1.6%
遊具なし	1	0.1%
総計	1797	100.0%

玩具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的実施	1413	78.6%
不定期実施	340	18.9%
未実施	26	1.4%
不明・無回答	18	1.0%
総計	1797	100.0%

2022年度（令和4年度）

施設の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的実施	1364	90.9%
不定期実施	118	7.9%
未実施	13	0.9%
不明・無回答	6	0.4%
総計	1501	100.0%

遊具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的実施	1324	88.2%
不定期実施	96	6.4%
未実施	71	4.7%
遊具なし	2	0.1%
外部施設での遊具	1	0.1%
不明・無回答	7	0.5%
総計	1501	100.0%

玩具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的実施	1239	82.5%
不定期実施	240	16.0%
未実施	14	0.9%
外部施設での遊具	1	0.1%
不明・無回答	7	0.5%
総計	1501	100.0%

2021 年度（令和 3 年度）

施設の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的を実施	1304	92.4%
不定期を実施	89	6.3%
未実施	11	0.8%
不明・無回答	8	0.6%
総計	1412	100.0%

遊具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的を実施	1282	90.8%
不定期を実施	82	5.8%
未実施	31	2.2%
不明・無回答	16	1.1%
業者による点検	1	0.1%
総計	1412	100.0%

玩具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的を実施	1175	83.2%
不定期を実施	211	14.9%
未実施	14	1.0%
大型玩具の点検	1	0.1%
不明・無回答	11	0.8%
総計	1412	100.0%

2020 年度（令和 2 年度）

施設の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的を実施	1266	90.4%
不定期を実施	104	7.4%
未実施	15	1.1%
不明・無回答	16	1.1%
総計	1401	100.0%

遊具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的を実施	1202	85.8%
不定期を実施	100	7.1%
未実施	76	5.4%
不明・無回答	23	1.6%
総計	1401	100.0%

玩具の安全点検状況	事故件数	全体件数のうちの割合
定期的を実施	1088	77.7%
不定期を実施	265	18.9%
未実施	27	1.9%
不明・無回答	21	1.5%
総計	1401	100.0%

ス 発生時のこどものようす（降順）

骨折事故にあったこどもの事故発生時の様子は、「いつもどおりの様子であった」という回答が最も多く、9割近くに上った。多くの場合、職員の間からは異変を感じない中で事故が起きていることがわかる。次点で「いつもより活発・活動的であった」という回答が続く。

2023 年度（令和 5 年度）

対象児童の発生時の動き・ようす	事故件数	全体件数のうちの割合
いつもどおりの様子であった	1538	85.6%
いつもより活発・活動的であった	236	13.1%
いつもより元気がなかった	15	0.8%
具合が悪かった	3	0.2%
不明・無回答	5	0.3%
総計	1797	100.0%

2022 年度（令和 4 年度）

対象児童の発生時の動き・ようす	事故件数	全体件数のうちの割合
いつもどおりの様子であった	1284	85.5%
いつもより活発で活動的であった	198	13.2%
いつもより元気がなかった	13	0.9%
具合が悪かった	3	0.2%
不明・無回答	3	0.2%
総計	1501	100.0%

2021 年度（令和 3 年度）

対象児童の発生時の動き・ようす	事故件数	全体件数のうちの割合
いつもどおりの様子であった	1225	86.8%
いつもより活発で活動的であった	175	12.4%
いつもより元気がなかった	6	0.4%
具合が悪かった	4	0.3%
不明・無回答	2	0.1%
総計	1412	100.0%

2020 年度（令和 2 年度）

対象児童の発生時の動き・ようす	事故件数	全体件数のうちの割合
いつもどおりの様子であった	1194	85.2%
いつもより活発で活動的であった	173	12.3%
いつもより元気がなかった	17	1.2%
具合が悪かった	2	0.1%
いつもより保護者のお迎えが遅かったため、落ち着きがなかった	1	0.1%
不明・無回答	14	1.0%
総計	1401	100.0%

セ 事故発生時の担当職員の動き及び担当以外の職員の動き（降順）

事故発生時の担当職員の動きは、「対象児の至近で対象児を見ていた」という回答と「対象児から離れたところで対象児を見ていた」という回答が、各年いずれも3割超であり、担当職員が対象児のそばや離れたところから見ている中で起きた事故が7割近くにのぼる。

一方、事故発生時の担当職員ではない他の職員の動きとしては、「担当者（担当職員）・対象児の動きを見ていなかった」という回答がいずれの年も7割を超えており、複数職員による重層的な見守りの不足などが推測される。

2023年度（令和5年度）

発生時の担当職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
対象児の至近で対象児を見ていた	633	35.2%
対象児から離れたところで対象児を見ていた	619	34.4%
対象児の動きを見ていなかった	476	26.5%
対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)	64	3.6%
不明・無回答	5	0.3%
総計	1797	100.0%

発生時の他の職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
担当者・対象児の動きを見ていなかった	1278	71.1%
担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	463	25.8%
対象児の動きを見ていなかった	2	0.1%
不明・無回答	54	3.0%
総計	1797	100.0%

2022年度（令和4年度）

発生時の担当職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
対象児の至近で対象児を見ていた	540	36.0%
対象児から離れたところで対象児を見ていた	513	34.2%
対象児の動きを見ていなかった	392	26.1%
対象児とマンツーマンの状態	53	3.5%
不明・無回答	3	0.2%
総計	1501	100.0%

発生時の他の職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
担当者・対象児の動きを見ていなかった	1102	73.4%
担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	386	25.7%
対象児から離れたところで対象児を見ていた	2	0.1%
他職員なし	2	0.1%
不明・無回答	9	0.6%
総計	1501	100.0%

2021年度（令和3年度）

発生時の担当職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
対象児の至近で対象児を見ていた	477	33.8%
対象児から離れたところで対象児を見ていた	452	32.0%
対象児の動きを見ていなかった	413	29.2%
対象児とマンツーマンの状態	66	4.7%
不明・無回答	4	0.3%
総計	1412	100.0%

発生時の他の職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
担当者・対象児の動きを見ていなかった	1003	71.0%
担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	382	27.1%
不明・無回答	27	1.9%
総計	1412	100.0%

2020 年度（令和 2 年度）

発生時の担当職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
対象児の至近で対象児を見ていた	536	38.3%
対象児から離れたところで対象児を見ていた	398	28.4%
対象児の動きを見ていなかった	394	28.1%
対象児とマンツーマンの状態	55	3.9%
その他	2	0.1%
不明・無回答	16	1.1%
総計	1401	100.0%

発生時の他の職員の動き	事故件数	全体件数のうちの割合
担当者・対象児の動きを見ていなかった	991	70.7%
担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	352	25.1%
対象児から離れたところで対象児を見ていた	2	0.1%
その他	3	0.2%
不明・無回答	53	3.8%
総計	1401	100.0%

ソ 自由記述欄からみる事故の要因について

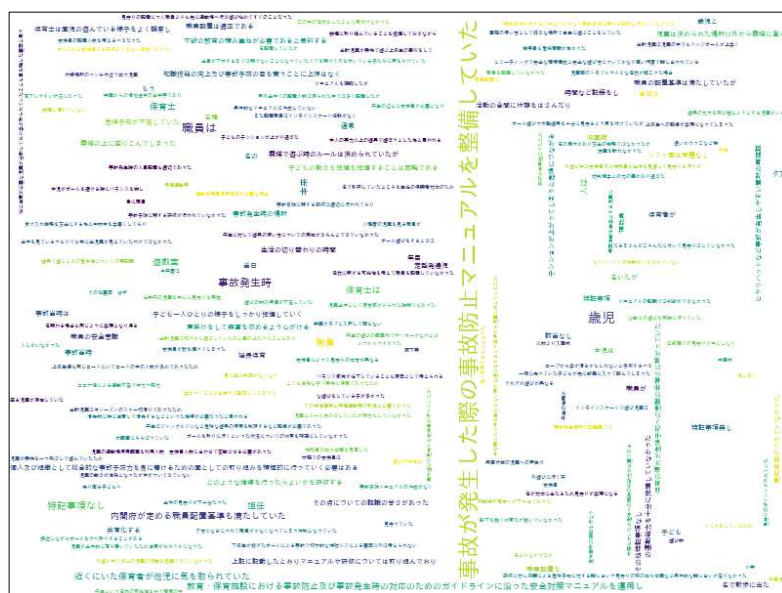
事故発生時に施設が記入する教育・保育施設等事故報告書には、事故発生の要因分析に関して、事故が発生した施設の職員が任意で記載する自由記述欄が設けられている。この欄では、「ソフト面」「ハード面」「環境面」に関するマニュアルや研修の有無、職員配置、設備点検の実施状況等について、既存の選択肢から回答する設問とは別に、事故の要因として考えられる事項や背景について、施設の判断にもとづき自由に記載することができる。

自由記述欄は、施設の職員が事故発生時に想起した内容を制約なく記述できるため、選択式設問から導かれる全体的な傾向や各要素の影響度、相関関係とは異なる視点から、事故の背景を把握することができる。選択肢では十分に拾いきれない要因や、個別の事例に固有の事情を補完的に捉えられる点に加え、あらかじめ想定していなかった因果関係や現場特有の課題が浮かび上がる場合もある。このため、自由記述欄の内容を整理・分析することは、数値データだけでは把握しきれない現場の実態や認識を把握する上で重要な手がかりとなる。

(ア) 分析範囲の特定

まず、直近のデータから、非常に膨大な自由記述の多岐にわたる記載内容から、出現頻度の高いキーワードをワードクラウドで視覚的に確認する。すると「ソフト面」の記述バリエーションが非常に富んでいることがわかる一方、「ハード面」、「環境面」については、「特になし」「問題なし」という記載が目立った。

2023年度（令和5年度）の「ソフト面」記述の出現頻度視覚化



※頻出単語

「事故防止マニュアルを整備していた」、「職員」「近く」にいた保育者が他児に気を取られていた」、「ルールは決められていたが」「配置基準」「周知徹底」「ソフト面は問題なし」「雲梯で遊ぶ時のルール」等。

(イ) ソフト面の記述の内容

前頁のとおり、「ソフト面」の記述バリエーションが非常に富み、かつ記述数自体も相対的に多い傾向は、2022年度（令和4年度）においても見られた。

そこで、「ソフト面」に関する要因の具体的内容とその傾向を把握するため、直近4年間の自由記載回答について、記載内容ごとに分類を行った。

その結果、施設側が事故の要因として認識しているものとしては、「職員配置・見守りの不備」や「危険予測・察知の不足」が最も多く、次いで「マニュアルの不備・不足や研修の不足」が挙げられた。

さらに、各分類の回答件数を総回答数で除した回答割合について、2020年から2023年までの推移をみると、「職員配置・見守りの不備」を要因と捉える割合は年々高まっている。一方で「危険予測・察知の不足」「職員間のコミュニケーションの不足」「設備・遊具・玩具・環境の確認不足」は低下傾向にあり、現場の感覚としては、これらを主要な要因と捉える認識は次第に薄まりつつあることがうかがえる。

しかしながら、こうした現場の認識の変化とは対照的に、骨折事故の発生件数は減少しておらず依然として増加傾向にある。この点から、現場が認識している要因と実態のずれも踏まえ、より実効性のある骨折事故防止策を検討する必要がある。

2023年度（R5年度）

事故の要因・分析(記述)	件数
職員配置・見守りの不備	239
危険予測・察知の不足	111
マニュアルの不備・不足や研修の不足	82
子どもへの声掛けなどの予防の不足	82
職員間のコミュニケーションの不足	44
対策や運営は適切と認識	39
職員のスキル不足・安全への認識不足やミス	35
保育プログラムや遊び内容の適切性の不足	35
子どもの様子や状況の把握不足	21
子どもの運動能力や無理な動き	10
特に配慮が必要な子どもへの対応への不備	10
設備・遊具・玩具・環境の確認不足	7
その他	226
総計	941

2022年度（R4年度）

事故の要因・分析(記述)	件数
職員配置・見守りの不備	168
危険予測・察知の不足	83
マニュアルの不備・不足や研修の不足	42
子どもへの声掛けなどの予防の不足	66
職員間のコミュニケーションの不足	26
対策や運営は適切と認識	83
職員のスキル不足・安全への認識不足やミス	96
保育プログラムや遊び内容の適切性の不足	25
子どもの様子や状況の把握不足	40
子どもの運動能力や無理な動き	58
特に配慮が必要な子どもへの対応への不備	14
設備・遊具・玩具・環境の確認不足	11
その他	79
総計	791

事故の要因・分析(記述)	件数
職員配置・見守りの不備	125
危険予測・察知の不足	115
マニュアルの不備・不足や研修の不足	97
子どもへの声掛けなどの予防の不足	56
職員間のコミュニケーションの不足	49
対策や運営は適切と認識	24
職員のスキル不足・安全への認識不足やミス	49
保育プログラムや遊び内容の適切性の不足	28
子どもの様子や状況の把握不足	54
子どもの運動能力や無理な動き	34
特に配慮が必要な子どもへの対応への不備	12
設備・遊具・玩具・環境の確認不足	29
その他	104
総計	776

2020年度（R2年度）

事故の要因・分析(記述)	件数
職員配置・見守りの不備	95
危険予測・察知の不足	143
マニュアルの不備・不足や研修の不足	96
子どもへの声掛けなどの予防の不足	57
職員間のコミュニケーションの不足	46
対策や運営は適切と認識	23
職員のスキル不足・安全への認識不足やミス	39
保育プログラムや遊び内容の適切性の不足	34
子どもの様子や状況の把握不足	44
子どもの運動能力や無理な動き	46
特に配慮が必要な子どもへの対応への不備	15
設備・遊具・玩具・環境の確認不足	27
その他	61
総計	726

2020年度～2023年度にかけての記述内容の変化（割合）

事故の要因・分析(記述)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
職員配置・見守りの不備	13%	16%	21%	25%
危険予測・察知の不足	20%	15%	10%	12%
マニュアルの不備・不足や研修の不足	13%	13%	5%	9%
子どもへの声掛けなどの予防の不足	8%	7%	8%	9%
職員間のコミュニケーションの不足	6%	6%	3%	5%
対策や運営は適切と認識	3%	3%	10%	4%
職員のスキル不足・安全への認識不足やミス	5%	6%	12%	4%
保育プログラムや遊び内容の適切性の不足	5%	4%	3%	4%
子どもの様子や状況の把握不足	6%	7%	5%	2%
子どもの運動能力や無理な動き	6%	4%	7%	1%
特に配慮が必要な子どもへの対応への不備	2%	2%	2%	1%
設備・遊具・玩具・環境の確認不足	4%	4%	1%	1%
その他	8%	13%	10%	24%
総計	100%	100%	100%	100%

(2) 集計結果 (項目間クロス集計)

続いて、施設・事業種別 (以下、本項内では表記簡略化し「事業種別」という。) ごとに分析していく。

ア 事業種別×事故にあったこどもの年齢

近年の傾向を見ると、概ね認可保育所と幼保連携型認定こども園の3～6歳、放課後児童クラブの6～9歳が、相対的に骨折事故の件数が多い年齢区分と言える。

各年の骨折事故全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色付けしている。

なお、2021年度のみ放課後児童クラブの事故件数が少ない。社会全体で新型コロナ対策が進み、特に学校と連携した放課後児童クラブでは、児童の利用自粛と、利用中の飛沫感染防止のための活動制限があったことなどが関連すると思われる。

2023年度 (令和5年度)

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故件数	全体件数のうちの割合
認可保育所	773	43.0%
1歳	22	1.2%
2歳	32	1.8%
3歳	77	4.3%
4歳	198	11.0%
5歳	296	16.5%
6歳	148	8.2%
放課後児童クラブ	474	26.4%
6歳	74	4.1%
7歳	88	4.9%
8歳	83	4.6%
9歳	64	3.6%
10歳	26	1.4%
11歳	11	0.6%
12歳	5	0.3%
学童	123	6.8%
幼保連携型認定こども園	360	20.0%
1歳	13	0.7%
2歳	16	0.9%
3歳	44	2.4%
4歳	83	4.6%
5歳	140	7.8%
6歳	69	3.8%
0歳	1	0.1%
保育所型認定こども園	68	3.8%
1歳	3	0.2%
2歳	7	0.4%
3歳	9	0.5%
4歳	15	0.8%
5歳	23	1.3%
6歳	10	0.6%
0歳	1	0.1%
幼稚園	37	2.1%
3歳	2	0.1%
4歳	12	0.7%
5歳	21	1.2%
6歳	2	0.1%
幼稚園型認定こども園	28	1.6%
2歳	4	0.2%
3歳	3	0.2%
4歳	4	0.2%
5歳	12	0.7%
6歳	5	0.3%
その他の認可外保育施設	21	1.2%
1歳	1	0.1%
2歳	2	0.1%
3歳	2	0.1%
4歳	6	0.3%
5歳	2	0.1%
6歳	7	0.4%
学童	1	0.1%
企業主導型保育事業	19	1.1%
1歳	2	0.1%
2歳	3	0.2%
3歳	2	0.1%
4歳	5	0.3%
5歳	5	0.3%
6歳	2	0.1%
小規模保育事業	8	0.4%
2歳	4	0.2%
3歳	3	0.2%
4歳	1	0.1%
事業所内保育事業(認可)	2	0.1%
1歳	1	0.1%
6歳	1	0.1%
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2	0.1%
2歳	1	0.1%
5歳	1	0.1%
子育て短期支援事業(ショートステイトワイルドステイ)	1	0.1%
4歳	1	0.1%
事業所内保育事業(認可外)	1	0.1%
5歳	1	0.1%
地方裁量型認定こども園	1	0.1%
2歳	1	0.1%
居宅訪問型保育事業	1	0.1%
1歳	1	0.1%
家庭的保育事業	1	0.1%
3歳	1	0.1%
総計	1797	100.0%

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故にあった子どもの人数	(参考)件数のうちの割合
認可保育所	685	45.6%
1歳	27	1.8%
2歳	37	2.5%
3歳	79	5.3%
4歳	149	9.9%
5歳	265	17.7%
6歳	127	8.5%
7か月	1	0.1%
幼保連携型認定こども園	356	23.7%
1歳	9	0.6%
2歳	20	1.3%
3歳	45	3.0%
4歳	68	4.5%
5歳	131	8.7%
6歳	83	5.5%
放課後児童クラブ	324	21.6%
6歳	61	4.1%
7歳	90	6.0%
8歳	84	5.6%
9歳	51	3.4%
10歳	25	1.7%
11歳	12	0.8%
12歳	1	0.1%
保育所型認定こども園	39	2.6%
1歳	1	0.1%
2歳	4	0.3%
3歳	3	0.2%
4歳	5	0.3%
5歳	15	1.0%
6歳	11	0.7%
幼稚園	31	2.1%
3歳	3	0.2%
4歳	10	0.7%
5歳	12	0.8%
6歳	6	0.4%
企業主導型保育事業	18	1.2%
1歳	2	0.1%
2歳	5	0.3%
3歳	6	0.4%
4歳	1	0.1%
5歳	3	0.2%
6歳	1	0.1%
その他の認可外保育施設	17	1.1%
1歳	1	0.1%
3歳	4	0.3%
4歳	7	0.5%
5歳	3	0.2%
6歳	2	0.1%
幼稚園型認定こども園	13	0.9%
3歳	1	0.1%
4歳	3	0.2%
5歳	5	0.3%
6歳	4	0.3%
小規模保育事業	11	0.7%
1歳	1	0.1%
2歳	7	0.5%
3歳	2	0.1%
学童(認可外)	1	0.1%
事業所内保育事業(認可)	4	0.3%
2歳	2	0.1%
3歳	1	0.1%
4歳	1	0.1%
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2	0.1%
5歳	1	0.1%
9歳	1	0.1%
一時預かり事業	1	0.1%
3歳	1	0.1%
総計	1501	100.0%

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故にあった子どもの人数	(参考)件数のうちの割合
認可保育所	778	55.1%
0歳	3	0.2%
1歳	23	1.6%
2歳	62	4.4%
3歳	85	6.0%
4歳	154	10.9%
5歳	289	20.5%
6歳	160	11.3%
3、4、5歳 異年齢構成	1	0.1%
幼保連携型認定こども園	353	25.0%
1歳	7	0.5%
2歳	16	1.1%
3歳	54	3.8%
4歳	106	7.5%
5歳	118	8.4%
6歳	51	3.6%
8か月	1	0.1%
放課後児童クラブ	69	4.9%
6歳	4	0.3%
7歳	17	1.2%
8歳	21	1.5%
9歳	15	1.1%
10歳	6	0.4%
11歳	4	0.3%
12歳	2	0.1%
幼稚園	65	4.6%
3歳	7	0.5%
4歳	18	1.3%
5歳	31	2.2%
6歳	9	0.6%
幼稚園型認定こども園	49	3.5%
3歳	6	0.4%
4歳	18	1.3%
5歳	18	1.3%
6歳	7	0.5%
保育所型認定こども園	42	3.0%
1歳	1	0.1%
2歳	2	0.1%
3歳	1	0.1%
4歳	14	1.0%
5歳	16	1.1%
6歳	8	0.6%
企業主導型保育事業	21	1.5%
1歳	2	0.1%
2歳	7	0.5%
3歳	4	0.3%
4歳	6	0.4%
5歳	1	0.1%
6歳	1	0.1%
その他の認可外保育施設	14	1.0%
1歳	1	0.1%
2歳	1	0.1%
3歳	2	0.1%
4歳	3	0.2%
5歳	5	0.4%
6歳	2	0.1%
小規模保育事業	9	0.6%
1歳	2	0.1%
2歳	4	0.3%
3歳	3	0.2%
事業所内保育事業(認可)	5	0.4%
3歳	2	0.1%
4歳	1	0.1%
5歳	2	0.1%
地方単独保育施設	3	0.2%
3歳	1	0.1%
4歳	1	0.1%
5歳	1	0.1%
地方裁量型認定こども園	3	0.2%
5歳	2	0.1%
6歳	1	0.1%
一時預かり事業	1	0.1%
4歳	1	0.1%
総計	1412	100.0%

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故にあった子どもの人数	(参考)件数のうちの割合
認可保育所	733	52.3%
0歳	2	0.1%
1歳	22	1.6%
2歳	62	4.4%
3歳	94	6.7%
4歳	160	11.4%
5歳	247	17.6%
6歳	146	10.4%
放課後児童クラブ	276	19.7%
6歳	51	3.6%
7歳	80	5.7%
8歳	62	4.4%
9歳	41	2.9%
10歳	25	1.8%
11歳	12	0.9%
12歳	4	0.3%
不明・無回答	1	0.1%
幼保連携型認定こども園	270	19.3%
1歳	9	0.6%
2歳	20	1.4%
3歳	34	2.4%
4歳	65	4.6%
5歳	88	6.3%
6歳	53	3.8%
不明・無回答	1	0.1%
保育所型認定こども園	30	2.1%
1歳	2	0.1%
2歳	3	0.2%
3歳	3	0.2%
4歳	12	0.9%
5歳	6	0.4%
6歳	4	0.3%
幼稚園	27	1.9%
3歳	2	0.1%
4歳	10	0.7%
5歳	12	0.9%
6歳	3	0.2%
幼稚園型認定こども園	20	1.4%
2歳	2	0.1%
3歳	2	0.1%
4歳	5	0.4%
5歳	9	0.6%
6歳	2	0.1%
小規模保育事業	12	0.9%
1歳	3	0.2%
2歳	6	0.4%
3歳	3	0.2%
企業主導型保育事業	11	0.8%
0歳	2	0.1%
2歳	4	0.3%
3歳	3	0.2%
4歳	1	0.1%
6歳	1	0.1%
その他の認可外保育施設	11	0.8%
1歳	1	0.1%
2歳	1	0.1%
3歳	2	0.1%
4歳	3	0.2%
5歳	2	0.1%
6歳	1	0.1%
学童	1	0.1%
事業所内保育事業(認可)	4	0.3%
1歳	2	0.1%
2歳	2	0.1%
地方裁量型認定こども園	3	0.2%
3歳	2	0.1%
5歳	1	0.1%
地方単独保育施設	3	0.2%
1歳	1	0.1%
5歳	1	0.1%
6歳	1	0.1%
一時預かり事業	1	0.1%
3歳	1	0.1%
総計	1401	100.0%

イ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×事故発生月

事業種別と事故にあったこどもの年齢に事故発生月も組み合わせて分析してみたところ、認可保育所の4歳の10～11月ごろ、5歳の3月から12月にかけてが、相対的に骨折事故の件数が多い月であった。各年の骨折事故の全体件数のうち1.5%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生月												不明・無回答	総計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
認可保育所	69	57	59	66	69	59	45	41	72	87	84	65		773
1歳	1		1	2	4	1		1	5	1	3	3		22
2歳	2	4	2	1	2	4	2	5	3	1	2	4		32
3歳	7	4	7	10	7	5	7	1	6	11	6	6		77
4歳	14	7	13	21	21	17	13	11	17	23	29	12		198
5歳	22	21	18	31	30	26	18	19	32	29	26	24		296
6歳	23	21	18	1	5	6	5	4	9	22	18	16		148
放課後児童クラブ	38	28	39	68	41	40	43	28	26	38	42	43		474
6歳	1	1	1	27	8	8	7	5	5	6	5	1		74
7歳	1	2	8	15	11	11	8	10	5	11	4	2		88
8歳	3	5	7	10	8	8	12	3	8	7	6	6		83
9歳	3	4	6	11	5	6	3	3	3	5	12	3		64
10歳		1	2	1	4	3	4	4		1	5	1		26
11歳			4	2			3			2				11
12歳					1	1			2					4
学童	31	15	11	2	4	3	6	3	3	6	10	30		124
幼保連携型認定こども園	23	23	30	31	39	26	23	21	32	52	41	19		360
1歳	2			1	1	1		2	1	3	1	1		13
2歳	2			2				1	3	3	3	2		16
3歳	3	3		4	3	6	3	5	5	6	2	4		44
4歳	5	6	10	7	8	5	6	6	6	12	10	2		83
5歳	8	8	12	16	26	11	11	4	10	16	11	7		140
6歳	5	4	7	1	1	3	3	3	7	12	14	3		63
0歳			1											1
保育所型認定こども園	2	4	7	4	5	9	7	3	7	9	8	3	0	68
1歳		1				2								3
2歳	1					1	1		1	1	2			7
3歳			1	2		1	1			1	1	2		9
4歳			2	2	3	1	1	1	1	1	2	1		15
5歳			2		2	4	4	1	4	3	3			23
6歳	1	3	2					1	1	2				10
0歳										1				1
幼稚園	2	0	4	10	1	2	2	1	6	5	3	1	0	37
3歳								1		1				2
4歳	1		2	3	1		1		2	2				12
5歳	1		2	7		2	1		3	1	3	1		21
6歳									1	1				2
幼稚園型認定こども園	3	1	3	2	4	1		1	4	4	4	1		28
2歳			3							1				4
3歳					1				1		1			3
4歳	1				1	1			1					4
5歳		1		2	1				2	4	2			12
6歳	2				1			1				1		5
その他の認可外保育施設	2	2	2	1	3	3		1			3	4		21
1歳			1											1
2歳			1	1										2
3歳					1						1			2
4歳			1		2						1	2		6
5歳											1	1		2
6歳	2	1				2		1			1			7
学童						1								1
企業主導型保育事業		2		2	2	2	2	1	1	1	2	3	1	19
1歳					1								1	2
2歳					1	1						1		3
3歳					1		1							2
4歳						1	1			1	1	1		5
5歳						1		1	1	1	1	1		5
6歳			2											2
小規模保育事業	2		2	1							1	2		8
2歳	2		1									1		4
3歳			1								1	1		3
4歳					1									1
事業所内保育事業(認可)							1				1			2
1歳											1			1
6歳							1							1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)		1	1											2
2歳			1											1
5歳			1											1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)						1								1
4歳						1								1
事業所内保育事業(認可外)											1			1
5歳											1			1
地方裁量型認定こども園					1									1
2歳					1									1
居宅訪問型保育事業	1													1
1歳	1													1
家庭的保育事業												1		1
3歳												1		1
総計	142	118	147	185	165	143	123	97	148	197	189	142	1	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生月												総計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
認可保育所	37	38	68	48	61	56	31	28	73	95	86	64	685
1歳	2		3	1	2	1	3	2	3	5	4	1	27
2歳	3		5	3	4		2	2	3	3	5	7	37
3歳		4	7	3	7	11	4	3	8	11	15	6	79
4歳	5	8	10	15	16	13	7	5	17	20	23	10	149
5歳	14	14	25	24	29	29	13	10	29	34	19	25	265
6歳	13	12	18	1	3	2	2	6	13	22	20	15	127
7か月				1									1
幼保連携型認定こども園	22	25	41	27	33	30	17	17	40	38	36	30	356
1歳	1			3		1		1	1	1		1	9
2歳			3	2	5	1		1	2	1	4	1	20
3歳	2	1	5	6	6	3	3	4	3	6	3	3	45
4歳	5	7	8	6	8	6	3	2	9	9	2	3	68
5歳	8	11	11	10	12	15	6	7	11	13	13	14	131
6歳	6	6	14		2	4	5	2	14	8	14	8	83
放課後児童クラブ	17	23	30	42	38	33	27	29	23	23	19	20	324
6歳	2	1	1	17	15	6	8	2	3	3	2	1	61
7歳	5	9	8	12	4	10	10	8	8	4	6	6	90
8歳	5	8	12	6	8	11	5	7	3	7	5	7	84
9歳	3	2	5	4	5	5	1	7	5	6	4	4	51
10歳	1	2	3	2	4		2	4	2	2	1	2	25
11歳	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1		12
12歳					1								1
保育所型認定こども園	2	4	5	3	6	3	1	3	3	4	2	3	39
1歳				1									1
2歳					1	2							4
3歳		1			1			1					3
4歳		1		1	1				1		1		5
5歳	1		2	1	2	1	1	2	2	1	1	1	15
6歳	1	2	3		1				3				11
幼稚園	3	1	4	2	4	2	2		3	3	4	3	31
3歳				1							1	1	3
4歳	1		1	1	3	1			1		1	1	10
5歳			1		1	1	2		1	3	2	1	12
6歳	2	1	2						1				6
企業主導型保育事業	1	4	2	2			3	1	1	1	3		18
1歳							2						2
2歳		1	1	1							2		5
3歳		2	1				1	1	1				6
4歳	1												1
5歳				1						1	1		3
6歳		1											1
その他の認可外保育施設	2		2	1	2		1	2	1	3	3		17
1歳	1												1
3歳	1				1					1	1		4
4歳				1	1		1		1	1	2		7
5歳			1					2					3
6歳			1						1				2
幼稚園型認定こども園	2		1		1			1	2	2	2	2	13
3歳								1					1
4歳					1						1	1	3
5歳			1						1	2	1		5
6歳	2								1			1	4
小規模保育事業		1	2	1		2		1	1	1	1	1	11
1歳				1									1
2歳		1	1			1		1	1	1	1		7
3歳			1			1							2
学童(認可外)												1	1
事業所内保育事業(認可)				1	1				1	1			4
2歳				1						1			2
3歳									1				1
4歳				1									1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	1									1			2
5歳										1			1
9歳	1												1
一時預かり事業					1								1
3歳					1								1
総計	87	96	156	127	146	126	82	82	148	172	156	123	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生月												総計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
認可保育所	45	55	87	61	47	68	49	42	86	87	82	69	778
0歳					1				1		1		3
1歳		2	1	1	2	7	2		2	3	2	1	23
2歳	3	3	5	4	7	3	5	2	7	8	8	7	62
3歳	2	6	10	7	5	8	5	6	8	7	11	10	85
4歳	9	10	10	18	8	12	9	12	14	18	18	16	154
5歳	15	13	26	29	18	33	23	17	39	38	20	18	289
6歳	15	21	35	2	5	5	5	5	15	13	22	17	160
3、4、5歳	1												1
異年齢構成					1								1
幼保連携型認定こども園	19	16	31	25	25	38	19	20	38	59	44	19	353
1歳						1		3	1	1	1		7
2歳			1	2	1	1	2	1	1	3	4		16
3歳	3	3	4	5	5	5	3	5	4	10	5	2	54
4歳	4	4	12	9	9	15	4	6	13	15	12	3	106
5歳	7	7	8	8	9	12	8	5	14	19	17	4	118
6歳	5	2	6		1	4	2		5	11	5	10	51
8か月				1									1
放課後児童クラブ	19	8	3			2		3		1	14	19	69
6歳	3												4
7歳	6	2	1					1			3	4	17
8歳	3	2	1			1		2			5	7	21
9歳	3	2								1	3	6	15
10歳	2					1					3		6
11歳	2	1	1										4
12歳													2
幼稚園	1	8	4		10	10	2	2	6	13	6	3	65
3歳					4					3			7
4歳	1	4			2	2			4	2	2	1	18
5歳		2	4		4	8	2		2	4	3	2	31
6歳		2						2		4	1		9
幼稚園型認定こども園	1	5	6	5	6	8	6		4	4	3	1	49
3歳				2	2	2							6
4歳	1	4	2	2	2	3	2				1	1	18
5歳			1	2	3	4			2	4	2		18
6歳		1	4						2				7
保育所型認定こども園	1	4	1	4	1	4	3	4	4	6	3	7	42
1歳											1		1
2歳						1				1			2
3歳												1	1
4歳				2	1		1		3	2	2	3	14
5歳		2	1	1		3	2	3		2		2	16
6歳	1	2	1	1				1	1	1		1	8
企業主導型保育事業	1	1		4		1	1		4	7	2		21
1歳				1						1			2
2歳				1					2	3	1		7
3歳				1					1	1			4
4歳	1			1			1		1	3			6
5歳						1							1
6歳		1											1
その他の認可外保育施設	1	1	3	1	1		1	1		2	3		14
1歳	1												1
2歳										1			1
3歳			1								1		2
4歳			1		1					1			3
5歳		1		1			1				2		5
6歳			1					1					2
小規模保育事業				2	1				2	1		3	9
1歳				1								1	2
2歳				1	1				1			1	4
3歳									1	1		1	3
事業所内保育事業(認可)		1					1	1		1	1		5
3歳								1		1			2
4歳											1		1
5歳			1				1						2
地方単独保育施設					1	1	1						3
3歳							1						1
4歳					1								1
5歳						1							1
地方裁量型認定こども園									2			1	3
5歳									2				2
6歳												1	1
一時預かり事業										1			1
4歳										1			1
総計	88	99	135	102	92	132	83	73	146	182	158	122	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生月												不明・無回答	総計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
認可保育所	50	55	53	36	36	63	54	38	68	120	92	66	2	733
0歳						1			1					2
1歳	1	1	2		2	2	2	1	4	4	2	1		22
2歳	3	6	4	3	3	3	8	1	7	6	9	8	1	62
3歳	8		9	8	7	8	8	4	5	12	11	13	1	94
4歳	12	10	8	9	12	15	7	11	14	34	18	10		160
5歳	13	20	15	16	12	25	24	20	23	39	24	16		247
6歳	13	18	15			9	5	1	14	25	28	18		146
放課後児童クラブ	12	15	25	35	13	30	28	25	23	29	23	18		276
6歳	1	1	1	13	1	11	7	5	3	6	1	1		51
7歳	4	4	8	8	4	6	8	8	11	9	9	1		80
8歳	3	1	7	10	3	7	8	5	1	7	5	5		62
9歳	2	5	4	1	2	3	2	5	4	1	2	10		41
10歳	2	3	4	1		1	2	2	4	1	4	1		25
11歳		1		2	2	2				4	1			12
12歳			1		1					1	1			4
不明・無回答						1	1							1
幼保連携型認定こども園	18	14	10	14	16	24	27	12	39	34	43	19		270
1歳	1								1		4	3		9
2歳	1	1		1	1	3	3		1	5	2	2		20
3歳	2	2	2	2	2	6	3	2	2	4	4	3		34
4歳	3		3	6	8	10	6	4	7	6	7	5		65
5歳	6	4	1	5	3	4	13	3	18	12	15	4		88
6歳	6	6	4		2	1	2	3	10	7	10	2		53
不明・無回答											1			1
保育所型認定こども園	3	2	2	3	2		3	1	1	8	2	3		30
1歳		1			1									2
2歳										3				3
3歳	1			2			2							3
4歳	1		1	2	1		1	1	1	2		2		12
5歳		1	1	1						1	2			6
6歳	1									2		1		4
幼稚園		3		2	2	1	1	3	1	9	4	1		27
3歳					1						1			2
4歳		1		1		1		2		3	2			10
5歳		2		1			1	1	1	4	1	1		12
6歳					1					2				3
幼稚園型認定こども園			1		1	2	3	1	4	3	5			20
2歳										2				2
3歳									2					2
4歳						1	2			1	1			5
5歳			1		1	1	1	1	2	1	1			9
6歳										1	1			2
小規模保育事業	1		1				2		1	1	4	2		12
1歳							1			1		1		3
2歳	1		1						1		2	1		6
3歳							1			2				3
企業主導型保育事業			1	2		1	1		1	2	1	2		11
0歳			1									1		2
2歳				1		1	1		1					4
3歳				1						1		1		3
4歳										1				1
6歳											1			1
その他の認可外保育施設	1		1	1	1				2	1	3	1		11
1歳											1			1
2歳											1			1
3歳				1					1					2
4歳				1					1		1			3
5歳					1					1				2
6歳	1													1
学童												1		1
事業所内保育事業(認可)	1				1					1	1			4
1歳	1				1									2
2歳										1	1			2
地方裁量型認定こども園					1	2								3
3歳					1	1								2
5歳						1								1
地方単独保育施設	1				1							1		3
1歳	1													1
5歳					1									1
6歳												1		1
一時預かり事業									1					1
3歳									1					1
総計	87	89	94	93	74	123	119	80	141	208	178	113	2	1401

ウ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×事故発生時間帯

事業種別と事故にあったこどもの年齢に事故発生時間帯も組み合わせて分析してみたところ、認可保育所の4歳～6歳の午前中と4、5歳の午後、放課後児童クラブの7、8歳の夕方、幼保連携型認定子ども園の5歳の午前中が、相対的に骨折事故の件数が多い組み合わせであった。

各年の骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所の色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生時間帯										総計
	朝(始業～午前10時頃)	午前中	昼食時・おやつ時	昼食時(学童)	おやつ時(学童)	午睡中	午後	夕方(16時頃～夕食提供前頃)	夜間・早朝(泊り保育)	不明・無回答	
認可保育所	109	348	12			5	135	160	3	1	773
1歳	5	10					3	4			22
2歳	8	15					2	7			32
3歳	8	38	4				7	19	1		77
4歳	32	96	3			3	25	38	1		198
5歳	35	128	4			1	62	64	1	1	296
6歳	21	61	1			1	36	28			148
放課後児童クラブ	8	31	1	2	1		171	257	3		474
6歳	1	4					24	45			74
7歳	1	8		1			35	40	3		88
8歳		5					31	47			83
9歳		5		1	1		14	43			64
10歳	2	2					10	12			26
11歳							2	9			11
12歳	1							3			4
学童	3	7	1				55	58			124
幼保連携型認定子ども園	46	134	6			2	96	75		1	360
1歳	2	4					4	3			13
2歳	2	9					4	1			16
3歳	4	23					6	11			44
4歳	11	27	5			1	23	16			83
5歳	17	53	1				37	32			140
6歳	10	18					22	12		1	63
0歳						1					1
保育所型認定子ども園	7	29	2				19	11			68
1歳		1	1				1				3
2歳	1	4	1				1				7
3歳	1	5					1	2			9
4歳	3	5					4	3			15
5歳	1	9					8	5			23
6歳	1	4					4	1			10
0歳		1									1
幼稚園	6	13					18				37
3歳		1					1				2
4歳	2	3					7				12
5歳	3	8					10				21
6歳	1	1									2
幼稚園型認定子ども園	2	12	1				10	3			28
2歳		4									4
3歳		2					1				3
4歳							4	2			4
5歳	2	5	1				2	2			12
6歳	1	1					3	1			5
その他の認可外保育施設	1	9					3	6	2		21
1歳		1									1
2歳		1						1			2
3歳		1						1			2
4歳	1	3					1		1		6
5歳		1					1				2
6歳		2					1	4			7
学童									1		1
企業主導型保育事業	2	8					3	5		1	19
1歳	1									1	2
2歳		2					1				3
3歳		2									2
4歳		1					1	3			5
5歳	1	3						1			5
6歳							1	1			2
小規模保育事業	1	3						4			8
2歳		1						3			4
3歳	1	1						1			3
4歳		1									1
事業所内保育事業(認可)								2			2
1歳								1			1
6歳								1			1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)		1						1			2
2歳								1			1
5歳		1									1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)								1			1
4歳								1			1
事業所内保育事業(認可外)		1									1
5歳		1									1
地方裁量型認定子ども園	1										1
2歳	1										1
居宅訪問型保育事業								1			1
1歳								1			1
家庭的保育事業							1				1
3歳							1				1
総計	183	589	22	2	1	7	456	526	8	3	1797

2022 年度（令和 4 年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生時間帯							総計
	朝(始業～午前10時頃)	午前中	昼食時・おやつ時	おやつ時(学童)	午睡中	午後	夕方(16時頃～夕食提供前頃)	
認可保育所	89	293	15		3	129	156	685
1歳	5	9	1			6	6	27
2歳	7	18				5	7	37
3歳	7	42	5		1	8	16	79
4歳	18	66	2		1	28	34	149
5歳	34	108	6			47	70	265
6歳	18	50	1			35	23	127
7か月					1			1
幼保連携型認定こども園	54	129	6		4	98	65	356
1歳	1	2			3	1	2	9
2歳	7	10					3	20
3歳	8	12	1		1	12	11	45
4歳	12	18	1			22	15	68
5歳	12	53	3			43	20	131
6歳	14	34	1			20	14	83
放課後児童クラブ	11	32		2		114	165	324
6歳	1	5		1		24	30	61
7歳	3	10		1		30	46	90
8歳	3	10				26	45	84
9歳	3	3				17	28	51
10歳	1	3				12	9	25
11歳		1				5	6	12
12歳							1	1
保育所型認定こども園	7	13				11	8	39
1歳						1		1
2歳	1	2					1	4
3歳		2					1	3
4歳						3	2	5
5歳	5	6				1	3	15
6歳	1	3				6	1	11
幼稚園	9	11				10	1	31
3歳	1	2						3
4歳	3	1				5	1	10
5歳	4	5				3		12
6歳	1	3				2		6
企業主導型保育事業	2	8			1	4	3	18
1歳	1					1		2
2歳		5						5
3歳	1	2				2	1	6
4歳							1	1
5歳		1			1		1	3
6歳						1		1
その他の認可外保育施設	1	10				4	2	17
1歳							1	1
3歳	1	2				1		4
4歳		5				2		7
5歳		2					1	3
6歳		1				1		2
幼稚園型認定こども園	4	6				2	1	13
3歳	1							1
4歳	2	1						3
5歳	1	3				1		5
6歳		2				1	1	4
小規模保育事業	3	4				2	2	11
1歳	1							1
2歳	2	3				1	1	7
3歳		1					1	2
学童(認可外)						1		1
事業所内保育事業(認可)	3	1						4
2歳	1	1						2
3歳	1							1
4歳	1							1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	1					1		2
5歳	1							1
9歳						1		1
一時預かり事業							1	1
3歳							1	1
総計	184	507	21	2	8	375	404	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生時間帯							不明・無回答	総計
	朝(始業～午前10時頃)	午前中	屋食時・おやつ時	午睡中	午後	夕方(16時頃～夕食提供前頃)	夜間・早朝(泊り保育)		
認可保育所	109	342	8	5	129	184		1	778
0歳	1				1	1			3
1歳	5	9	1		2	6			23
2歳	8	31		1	7	15			62
3歳	14	37	2	2	7	23			85
4歳	22	65	2		23	42			154
5歳	38	128	2	2	55	63		1	289
6歳	21	72	1		33	33			160
3、4、5歳 異年齢構成					1	1			1
幼保連携型認定こども園	68	125	2	1	82	74	1		353
1歳	4	1			2				7
2歳	1	5			6	4			16
3歳	10	23		1	5	15			54
4歳	18	33			31	24			106
5歳	26	49	1		20	21	1		118
6歳	9	14	1		17	10			51
8か月					1				1
放課後児童クラブ		2			29	38			69
6歳					1	3			4
7歳					7	10			17
8歳		2			10	9			21
9歳					8	7			15
10歳					2	4			6
11歳					1	3			4
12歳						2			2
幼稚園	5	39	2		18	1			65
3歳		4			3				7
4歳	4	11			3				18
5歳	1	18	2		9	1			31
6歳		6			3				9
幼稚園型認定こども園	5	15			21	8			49
3歳		2			2	2			6
4歳	1	8			8	1			18
5歳	4	3			9	2			18
6歳		2			2	3			7
保育所型認定こども園	6	23			8	5			42
1歳		1							1
2歳		2							2
3歳	1								1
4歳	2	7			2	3			14
5歳	1	11			2	2			16
6歳	2	2			4				8
企業主導型保育事業	2	12			2	5			21
1歳	1	1							2
2歳		4				3			7
3歳	1	2				1			4
4歳		5				1			6
5歳					1				1
6歳					1				1
その他の認可外保育施設	1	3			8	2			14
1歳					1				1
2歳		1							1
3歳		1			1				2
4歳					2	1			3
5歳	1	1			2	1			5
6歳					2				2
小規模保育事業	1	4		1	1	2			9
1歳		1				1			2
2歳		1		1	1	1			4
3歳	1	2							3
事業所内保育事業(認可)		3			1	1			5
3歳		1				1			2
4歳		1							1
5歳		1			1				2
地方単独保育施設		1			2				3
3歳		1							1
4歳					1				1
5歳					1				1
地方裁量型認定こども園	2	1							3
5歳	2								2
6歳		1							1
一時預かり事業		1							1
4歳		1							1
総計	199	571	12	7	301	320	1	1	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生時間帯								不明・無回答	総計	
	朝(始業～午前10時頃)	午前中	昼食時・おやつ時	昼食時(学童)	午睡中	午後	夕方(15:30頃)	夕方(16時頃～夕食提供前頃)			夜間・早朝(泊り保育)
認可保育所	102	322	10		6	130	1	160	1	1	733
0歳	1					1					2
1歳	2	13				2		5			22
2歳	10	32	1			8		11			62
3歳	7	47	3		2	10	1	24			94
4歳	19	66	1		2	28		43	1		160
5歳	42	99	4			48		53		1	247
6歳	21	65	1		2	33		24			146
放課後児童クラブ	9	27				91		149			276
6歳	1	3				25		22			51
7歳	2	7				24		47			80
8歳	3	8				21		30			62
9歳	3	6				10		22			41
10歳		2				5		18			25
11歳						6		6			12
12歳		1						3			4
不明・無回答								1			1
幼保連携型認定こども園	32	93	8	1	2	80		53	1		270
1歳	1	1				4		3			9
2歳	2	8	3			4		3			20
3歳	5	10	2			11		5	1		34
4歳	12	21	2		1	13		16			65
5歳	9	35		1	1	24		18			88
6歳	3	18	1			23		8			53
不明・無回答						1					1
保育所型認定こども園	7	10	2			6		5			30
1歳		1				1					2
2歳		1	1					1			3
3歳	1	2									3
4歳	3	4	1			4					12
5歳	1	2				1		2			6
6歳	2							2			4
幼稚園	6	11				9		1			27
3歳	1	1									2
4歳	2	5				2		1			10
5歳	3	3				6					12
6歳		2				1					3
幼稚園型認定こども園	4	7				8		1			20
2歳		1				1					2
3歳	1	1									2
4歳		3				2					5
5歳	3	1				5					9
6歳		1						1			2
小規模保育事業	3	6	1			1		1			12
1歳	1	2									3
2歳	1	3	1			1					6
3歳	1	1						1			3
企業主導型保育事業	1	6			3			1			11
0歳					2						2
2歳		4									4
3歳	1	1						1			3
4歳		1									1
6歳					1						1
その他の認可外保育施設	4	5				1		1			11
1歳								1			1
2歳		1									1
3歳	2										2
4歳	1	2									3
5歳	1	1									2
6歳		1									1
学童						1					1
事業所内保育事業(認可)		1						3			4
1歳		1						1			2
2歳								2			2
地方裁量型認定こども園	2	1									3
3歳	1	1									2
5歳	1										1
地方単独保育施設	2	1									3
1歳	1										1
5歳		1									1
6歳	1										1
一時預かり事業			1								1
3歳			1								1
総計	172	490	22	1	11	326	1	375	2	1	1401

エ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×事故発生場所

事業種別と事故にあったこどもの年齢に事故発生場所も組み合わせて分析してみると、認可保育所の4歳～6歳の施設敷地内の室内、幼保連携型認定子ども園の4～6歳と放課後児童クラブの7、8歳の施設敷地内の室外、園庭、校庭が、相対的に骨折事故の件数が多い組み合わせである。

各年の骨折事故全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	発生場所			不明・無回答	総計
	施設敷地内 (室内)	施設敷地内 (室外・園庭・校庭等)	施設敷地外 (園外保育先・公園等)		
認可保育所	296	385	92		773
1歳	15	5	2		22
2歳	16	13	3		32
3歳	40	31	6		77
4歳	69	104	24		197
5歳	107	152	38		297
6歳	49	80	19		148
放課後児童クラブ	133	280	61		474
6歳	20	47	7		74
7歳	25	57	6		88
8歳	27	43	13		83
9歳	18	34	12		64
10歳	8	11	7		26
11歳	3	7	1		11
12歳	2	1	1		4
学童	30	80	14		124
幼保連携型認定子ども園	121	218	20	1	360
1歳	10	3			13
2歳	7	7	2		16
3歳	17	25	2		44
4歳	28	53	2		83
5歳	36	92	12		140
6歳	22	38	2	1	63
0歳	1				1
保育所型認定子ども園	32	26	10		68
1歳	1	1	1		3
2歳	5		2		7
3歳	5	4			9
4歳	7	8			15
5歳	11	9	3		23
6歳	2	4	4		10
0歳	1				1
幼稚園	9	26	2		37
3歳	1	1			2
4歳	3	9			12
5歳	5	15	1		21
6歳		1	1		2
幼稚園型認定子ども園	7	19	2		28
2歳	3	1			4
3歳		3			3
4歳	1	3			4
5歳	1	9	2		12
6歳	2	3			5
その他の認可外保育施設	9	7	5		21
1歳	1				1
2歳	1		1		2
3歳		2			2
4歳	2	1	3		6
5歳		1	1		2
6歳	4	3			7
学童	1				1
企業主導型保育事業	9	7	2	1	19
1歳	1			1	2
2歳	1	2			3
3歳	1	1			2
4歳	3	1	1		5
5歳	2	2	1		5
6歳	1	1			2
小規模保育事業	7		1		8
2歳	4				4
3歳	2		1		3
4歳	1				1
事業所内保育事業(認可)		2			2
1歳		1			1
6歳		1			1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	1		1		2
2歳	1				1
5歳			1		1
子育て短期支援事業(ショートステイ・ワイルドステイ)		1			1
4歳		1			1
事業所内保育事業(認可外)		1			1
5歳		1			1
地方裁量型認定子ども園	1				1
2歳	1				1
居宅訪問型保育事業			1		1
1歳			1		1
家庭的保育事業	1				1
3歳	1				1
総計	626	972	197	2	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生場所			総計
	施設敷地内(室内)	施設敷地内(室外・園庭・校庭等)	施設敷地外(園外保育先・公園等)	
認可保育所	238	371	76	685
1歳	19	7	1	27
2歳	25	7	5	37
3歳	27	44	8	79
4歳	51	74	24	149
5歳	83	155	27	265
6歳	32	84	11	127
7か月	1			1
幼保連携型認定こども園	132	197	27	356
1歳	8	1		9
2歳	8	12		20
3歳	19	25	1	45
4歳	25	39	4	68
5歳	43	74	14	131
6歳	29	46	8	83
放課後児童クラブ	76	203	45	324
6歳	10	43	8	61
7歳	18	60	12	90
8歳	23	52	9	84
9歳	9	35	7	51
10歳	11	9	5	25
11歳	5	3	4	12
12歳		1		1
保育所型認定こども園	13	22	4	39
1歳	1			1
2歳	2	2		4
3歳	1	2		3
4歳		5		5
5歳	4	10	1	15
6歳	5	3	3	11
幼稚園	10	19	2	31
3歳	1	2		3
4歳	4	6		10
5歳	4	7	1	12
6歳	1	4	1	6
企業主導型保育事業	10	3	5	18
1歳	1	1		2
2歳	2		3	5
3歳	5		1	6
4歳		1		1
5歳	1	1	1	3
6歳	1			1
その他の認可外保育施設	6	5	6	17
1歳	1			1
3歳		2	2	4
4歳	2	2	3	7
5歳	1	1	1	3
6歳	2			2
幼稚園型認定こども園	5	8		13
3歳		1		1
4歳	2	1		3
5歳	2	3		5
6歳	1	3		4
小規模保育事業	5	1	5	11
1歳	1			1
2歳	2	1	4	7
3歳	1		1	2
学童(認可外)	1			1
事業所内保育事業(認可)		4		4
2歳		2		2
3歳		1		1
4歳		1		1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)		1	1	2
5歳		1		1
9歳			1	1
一時預かり事業	1			1
3歳	1			1
総計	496	834	171	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生場所			総計
	施設敷地内(室内)	施設敷地内(室外・園庭・校庭等)	施設敷地外(園外保育先・公園等)	
認可保育所	254	439	84	778
0歳	2	1		3
1歳	16	7		23
2歳	28	26	8	62
3歳	37	40	8	85
4歳	56	83	15	154
5歳	69	189	31	289
6歳	45	93	22	160
3、4、5歳	1			1
異年齢構成	1			1
幼保連携型認定こども園	127	204	22	353
1歳	5	2		7
2歳	11	5		16
3歳	23	29	2	54
4歳	32	68	6	106
5歳	40	69	9	118
6歳	15	31	5	51
8か月	1			1
放課後児童クラブ	28	29	12	69
6歳	1	3		4
7歳	9	5	3	17
8歳	10	10	1	21
9歳	3	7	5	15
10歳	2	2	2	6
11歳	3	1		4
12歳		1	1	2
幼稚園	20	45		65
3歳	2	5		7
4歳	8	10		18
5歳	8	23		31
6歳	2	7		9
幼稚園型認定こども園	22	26	1	49
3歳	4	2		6
4歳	8	9	1	18
5歳	10	8		18
6歳		7		7
保育所型認定こども園	15	22	5	42
1歳	1			1
2歳	1	1		2
3歳		1		1
4歳	3	7	4	14
5歳	6	9	1	16
6歳	4	4		8
企業主導型保育事業	7	7	7	21
1歳	1	1		2
2歳	2	2	3	7
3歳	1	2	1	4
4歳	1	2	3	6
5歳	1			1
6歳	1			1
その他の認可外保育施設	7	5	2	14
1歳	1			1
2歳		1		1
3歳	1		1	2
4歳		3		3
5歳	3	1	1	5
6歳	2			2
小規模保育事業	4	2	3	9
1歳	1	1		2
2歳	2	1	1	4
3歳	1		2	3
事業所内保育事業(認可)	3	1	1	5
3歳	1	1		2
4歳			1	1
5歳	2			2
地方単独保育施設	3			3
3歳	1			1
4歳	1			1
5歳	1			1
地方裁量型認定こども園	1	2		3
5歳	1	1		2
6歳		1		1
一時預かり事業			1	1
4歳			1	1
総計	491	782	138	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故発生場所			不明・無回答	総計
	施設敷地内(室内)	施設敷地内(室外・園庭・校庭等)	施設敷地外(園外保育先・公園等)		
認可保育所	276	385	71	1	733
0歳	2				2
1歳	16	5	1		22
2歳	34	24	4		62
3歳	33	50	11		94
4歳	63	80	17		160
5歳	79	137	30	1	247
6歳	49	89	8		146
放課後児童クラブ	78	167	31		276
6歳	12	35	4		51
7歳	21	46	13		80
8歳	21	36	5		62
9歳	13	23	5		41
10歳	8	15	2		25
11歳	1	10	1		12
12歳	2	1	1		4
不明・無回答		1			1
幼保連携型認定こども園	105	151	14		270
1歳	5	4			9
2歳	14	6			20
3歳	13	20	1		34
4歳	23	37	5		65
5歳	31	52	5		88
6歳	19	31	3		53
不明・無回答		1			1
保育所型認定こども園	16	13	1		30
1歳	1	1			2
2歳	2	1			3
3歳	2	1			3
4歳	5	6	1		12
5歳	2	4			6
6歳	4				4
幼稚園	12	14	1		27
3歳	1	1			2
4歳	7	3			10
5歳	4	8			12
6歳		2	1		3
幼稚園型認定こども園	12	8			20
2歳	1	1			2
3歳	1	1			2
4歳	4	1			5
5歳	6	3			9
6歳		2			2
小規模保育事業	5	4	3		12
1歳	1		2		3
2歳	3	3			6
3歳	1	1	1		3
企業主導型保育事業	5	4	2		11
0歳	2				2
2歳	1	1	2		4
3歳		3			3
4歳	1				1
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	5	1	5		11
1歳	1				1
2歳			1		1
3歳	1	1			2
4歳	3				3
5歳			2		2
6歳			1		1
学童			1		1
事業所内保育事業(認可)	4				4
1歳	2				2
2歳	2				2
地方裁量型認定こども園	1	2			3
3歳	1	1			2
5歳		1			1
地方単独保育施設	1	2			3
1歳	1				1
5歳		1			1
6歳		1			1
一時預かり事業	1				1
3歳	1				1
総計	521	751	128	1	1401

オ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×事故発生時の活動状況

事業種別と事故にあったこどもの年齢に事故発生時の活動状況も組み合わせて分析してみたところ、近年に共通した傾向として、認可保育所の3歳～6歳の屋外活動中と4歳～6歳の室内活動中、放課後児童クラブの7歳、8歳の屋外活動中、幼保連携型認定こども園の4歳～6歳の屋外活動中が、相対的に骨折事故の件数が多い組み合わせであった。

各年の骨折事故全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	発生時の活動状況									総計
	屋外活動中	室内活動中	登園・降園中(未所・帰宅中)	食事中(おやつ含む)	水遊び・プール活動中	園内(園庭・保育室)での活動中であると想定する	施設外(園外保育先・公園等)	その他	不明・無回答	
認可保育所	447	271	17		2	2			34	773
1歳	6	13	1						2	22
2歳	14	18								32
3歳	36	34	2	1					4	77
4歳	120	61	4			1			12	198
5歳	178	98	8	1		1			10	296
6歳	93	47	2						6	149
放課後児童クラブ	290	139	27		3			1	14	474
6歳	46	19	6						3	74
7歳	51	28	5	1					3	88
8歳	47	27	6						3	83
9歳	39	19	3	1					2	64
10歳	14	11	1							26
11歳	7	4								11
12歳	2	2								4
学童	84	29	6	1			1		3	124
幼保連携型認定こども園	222	106	13		2		1		16	360
1歳	3	9							1	13
2歳	8	7							1	16
3歳	24	15	4						1	44
4歳	52	21	5	2					3	83
5歳	97	35	2						6	140
6歳	38	19	2				1		3	63
0歳									1	1
保育所型認定こども園	32	33	1						2	68
1歳	2	1								3
2歳	1	5						1		7
3歳	4	5								9
4歳	7	8								15
5歳	10	11	1						1	23
6歳	8	2								10
0歳		1								1
幼稚園	26	7	1						3	37
3歳	1								1	2
4歳	8	3	1							12
5歳	15	4							2	21
6歳	2									2
幼稚園型認定こども園	20	7							1	28
2歳	1	3								4
3歳	3									3
4歳	2	1							1	4
5歳	11	1								12
6歳	3	2								5
その他の認可外保育施設	10	7	1						3	21
1歳									1	1
2歳	1	1								2
3歳	2									2
4歳	3	1						2		6
5歳	2									2
6歳	2	4	1							7
学童		1								1
企業主導型保育事業	8	10								19
1歳		1							1	2
2歳	2	1								3
3歳	1	1								2
4歳	2	3								5
5歳	2	3								5
6歳	1	1								2
小規模保育事業	1	7								8
2歳		4								4
3歳	1	2								3
4歳		1								1
事業所内保育事業(認可)	2									2
1歳	1									1
6歳	1									1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)		1	1							2
2歳		1								1
5歳			1							1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)								1		1
4歳								1		1
事業所内保育事業(認可外)	1									1
5歳	1									1
地方裁量型認定こども園		1								1
2歳		1								1
居宅訪問型保育事業	1									1
1歳	1									1
家庭的保育事業		1								1
3歳		1								1
総計	1060	590	61	7	2	1	1	74	1	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	屋外活動中	室内活動中	発生時の活動状況				その他	総計
			登園・降園中 (来所・帰宅 中)	食事中(おや つ含む)	水遊び・プー ル活動中	睡眠中(うつ ぶせ寝以外)		
認可保育所	411	216	16	4	3	2	33	685
1歳	6	14	1	1	1		4	27
2歳	12	22	1				2	37
3歳	47	22	4	1	1	1	3	79
4歳	91	44	3	1			10	149
5歳	171	80	4	1	1		8	265
6歳	84	34	3				6	127
7か月						1		1
幼保連携型認定こども園	208	125	6	2		2	13	356
1歳		7				1	1	9
2歳	10	9					1	20
3歳	25	15	2	1		1	1	45
4歳	42	23		1			2	68
5歳	81	43	4				3	131
6歳	50	28					5	83
放課後児童クラブ	215	77	25				7	324
6歳	45	10	6					61
7歳	57	21	9				3	90
8歳	57	23	2				2	84
9歳	38	8	4				1	51
10歳	13	11	1					25
11歳	4	4	3				1	12
12歳	1							1
保育所型認定こども園	25	13	1					39
1歳		1						1
2歳	2	2						4
3歳	2	1						3
4歳	4		1					5
5歳	11	4						15
6歳	6	5						11
幼稚園	17	8	2				4	31
3歳	2		1					3
4歳	5	4	1					10
5歳	6	3					3	12
6歳	4	1					1	6
企業主導型保育事業	7	10					1	18
1歳	1	1						2
2歳	3	2						5
3歳	1	5						6
4歳							1	1
5歳	2	1						3
6歳		1						1
その他の認可外保育施設	8	7					2	17
1歳		1						1
3歳	3						1	4
4歳	3	3					1	7
5歳	2	1						3
6歳		2						2
幼稚園型認定こども園	8	4					1	13
3歳	1							1
4歳	1	1					1	3
5歳	3	2						5
6歳	3	1						4
小規模保育事業	3	5					3	11
1歳		1						1
2歳	2	2					3	7
3歳	1	1						2
学童(認可外)		1						1
事業所内保育事業(認可)	3	1						4
2歳	1	1						2
3歳	1							1
4歳	1							1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)			2					2
5歳			1					1
9歳			1					1
一時預かり事業		1						1
3歳		1						1
総計	905	467	52	6	3	4	64	1501

2021 年度（令和 3 年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	屋外活動中	室内活動中	発生時の活動状況				その他	総計
			登園・降園中 (来所・帰宅 中)	食事中(おや つ含む)	水遊び・プー ル活動中	睡眠中(うつ ぶせ寝以外)		
認可保育所	485	242	21	2	2	26	778	
0歳	1	1				1	3	
1歳	8	14				1	23	
2歳	28	29	2			3	62	
3歳	45	28	4	2	2	4	85	
4歳	95	56	1			2	154	
5歳	200	67	11			11	289	
6歳	108	45	3			4	160	
3、4、5歳		1					1	
異年齢構成		1					1	
幼保連携型認定こども園	217	119	10			7	353	
1歳	2	4				1	7	
2歳	5	11					16	
3歳	32	20	1			1	54	
4歳	69	34	2			1	106	
5歳	76	36	4			2	118	
6歳	33	13	3			2	51	
8か月		1					1	
幼稚園	44	18		2		1	65	
3歳	5	2					7	
4歳	9	9					18	
5歳	23	6		2			31	
6歳	7	1				1	9	
放課後児童クラブ	31	30	6			2	69	
6歳	1	2	1				4	
7歳	7	9	1				17	
8歳	9	10	2				21	
9歳	9	3	1			2	15	
10歳	4	2					6	
11歳		4					4	
12歳	1		1				2	
幼稚園型認定こども園	27	21	1				49	
3歳	2	4					6	
4歳	10	7	1				18	
5歳	8	10					18	
6歳	7						7	
保育所型認定こども園	20	15	1		3	3	42	
1歳		1					1	
2歳	1	1					2	
3歳	1						1	
4歳	10	3				1	14	
5歳	4	6	1		3	2	16	
6歳	4	4					8	
企業主導型保育事業	13	7				1	21	
1歳	1	1					2	
2歳	5	2					7	
3歳	3	1					4	
4歳	4	1				1	6	
5歳		1					1	
6歳		1					1	
その他の認可外保育施設	6	6	1			1	14	
1歳		1					1	
2歳	1						1	
3歳	1	1					2	
4歳	2		1				3	
5歳	2	2				1	5	
6歳		2					2	
小規模保育事業	5	3				1	9	
1歳	1	1					2	
2歳	2	1				1	4	
3歳	2	1					3	
事業所内保育事業(認可)	2	3					5	
3歳	1	1					2	
4歳	1						1	
5歳		2					2	
地方単独保育施設		3					3	
3歳		1					1	
4歳		1					1	
5歳		1					1	
地方裁量型認定こども園	2	1					3	
5歳	1	1					2	
6歳	1						1	
一時預かり事業	1						1	
4歳	1						1	
総計	853	468	40	4	5	41	1412	

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	発生時の活動状況							不明・無回答	総計
	屋外活動中	室内活動中	登園・降園中 (来所・帰宅中)	食事中(おやつ含む)	水遊び・プール活動中	睡眠中(うつぶせ寝以外)	その他		
認可保育所	426	249	13	7	1	1	35	1	733
0歳		1					1		2
1歳	4	15					3		22
2歳	27	28	1	1			5		62
3歳	55	27	1	2			8	1	94
4歳	88	57	4	2			9		160
5歳	159	75	5	1			6	1	247
6歳	93	46	2	1	1		3		146
放課後児童クラブ	179	80	9	1			7		276
6歳	38	10	1				2		51
7歳	54	22	4						80
8歳	37	24	1						62
9歳	23	13	2	1			2		41
10歳	16	6	1				2		25
11歳	8	3					1		12
12歳	2	2							4
不明・無回答	1								1
幼稚園型認定こども園	150	98	7	4			10	1	270
1歳	2	4					3		9
2歳	5	13		1			1		20
3歳	15	12	4				3		34
4歳	40	21	2	2					65
5歳	53	32	1	1			1		88
6歳	34	16					2	1	53
不明・無回答	1								1
保育所型認定こども園	12	16		1				1	30
1歳	1	1							2
2歳	1	1		1					3
3歳	1	2							3
4歳	5	6					1		12
5歳	4	2							6
6歳		4							4
幼稚園	15	12							27
3歳	2								2
4歳	3	7							10
5歳	7	5							12
6歳	3								3
幼稚園型認定こども園	7	13							20
2歳	1	1							2
3歳		2							2
4歳	1	4							5
5歳	3	6							9
6歳	2								2
小規模保育事業	7	4		1					12
1歳	2	1							3
2歳	3	2		1					6
3歳	2	1							3
企業主導型保育事業	6	4					1		11
0歳	1	1					1		2
2歳	3	1							4
3歳	3								3
4歳		1							1
6歳		1							1
その他の認可外保育施設	5	5		1					11
1歳		1							1
2歳	1								1
3歳	1	1							2
4歳		2		1					3
5歳	2								2
6歳		1							1
学童	1								1
事業所内保育事業(認可)		4							4
1歳		2							2
2歳		2							2
地方裁量型認定こども園	2						1		3
3歳	1						1		2
5歳	1								1
地方単独保育施設	2	1							3
1歳		1							1
5歳	1								1
6歳	1								1
二時預かり事業		1							1
3歳		1							1
総計	811	487	29	15	1	55	1	2	1401

カ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×受傷部位

事業種別と事故にあったこどもの年齢に受傷部位も組み合わせて分析してみたところ、近年に共通する傾向として、認可保育所の3歳～6歳、放課後児童クラブの6、7歳、幼保連携型認定こども園の4～6歳の上肢（腕・手・手指）、認可保育所の5、6歳の下肢（足・足指）の骨折が多い。

各年の骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	受傷(骨折部位)					総計
	上肢 (腕・手・手指)	下肢 (足・足指)	骨折 (首・胸部・腹部・臀部)	顔面 (口腔内含む)	頭部	
認可保育所	483	204	61	22	3	773
1歳	10	10	2			22
2歳	12	12	7			32
3歳	41	28	5	3	1	77
4歳	134	31	21	10	2	198
5歳	193	81	17	5		296
6歳	93	42	9	4		148
放課後児童クラブ	309	127	23	14	1	474
6歳	58	12	2	2		74
7歳	56	24	4	3	1	88
8歳	49	24	5	5		83
9歳	42	19	1	3		65
10歳	21	4	1			26
11歳	7	4				11
12歳	3	1				4
学童	73	39	10	1		123
幼保連携型認定こども園	250	77	23	8	2	360
1歳	6	7				13
2歳	8	8				16
3歳	31	8	2	1	2	44
4歳	57	18	6	2		83
5歳	99	27	11	3		140
6歳	49	9	3	2		63
0歳			1			1
保育所型認定こども園	42	18	5	3		68
1歳	3					3
2歳	1	6				7
3歳	8		1			9
4歳	7	4	2	2		15
5歳	16	5	2			23
6歳	7	2		1		10
0歳		1				1
幼稚園	29	2	2	3	1	37
3歳	1		1			2
4歳	8	2		1	1	12
5歳	19			2		21
6歳	1		1			2
幼稚園型認定こども園	21	6	1			28
2歳	4					4
3歳	3					3
4歳	4					4
5歳	7	4	1			12
6歳	3	2				5
その他の認可外保育施設	17	3	1			21
1歳	1					1
2歳		1	1			2
3歳	1	1				2
4歳	5	1				6
5歳	2					2
6歳	7					7
学童	1					1
企業主導型保育事業	10	8	1			19
1歳		2				2
2歳	1	2				3
3歳	1	1				2
4歳	4	1				5
5歳	3	2				5
6歳	1		1			2
小規模保育事業	4	4				8
2歳	2	2				4
3歳	1	2				3
4歳	1					1
事業所内保育事業(認可)	2					2
1歳	1					1
6歳	1					1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	1		1			2
2歳	1					1
5歳			1			1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)	1					1
4歳	1					1
事業所内保育事業(認可外)	1					1
5歳	1					1
地方裁量型認定こども園				1		1
2歳				1		1
居宅訪問型保育事業	1					1
1歳	1					1
家庭的保育事業	1					1
3歳	1					1
総計	1172	449	118	51	7	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折部位)			頭部	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)			
認可保育所	429	180	54	16	6	685	
1歳	8	13	3	2	1	27	
2歳	25	6	5		1	37	
3歳	48	15	11	3	2	79	
4歳	108	32	4	4	1	149	
5歳	172	66	22	4	1	265	
6歳	67	48	9	3		127	
7か月	1					1	
幼保連携型認定こども園	251	78	24	3		356	
1歳	2	4	3			9	
2歳	13	7				20	
3歳	27	12	5	1		45	
4歳	50	13	4	1		68	
5歳	99	26	5	1		131	
6歳	60	16	7			83	
放課後児童クラブ	224	83	11	5	1	324	
6歳	46	8	4	3		61	
7歳	59	27	4			90	
8歳	53	29	1		1	84	
9歳	37	12	2			51	
10歳	19	5		1		25	
11歳	10	2				12	
12歳				1		1	
保育所型認定こども園	27	9	3			39	
1歳		1				1	
2歳		3	1			4	
3歳	1		2			3	
4歳	5					5	
5歳	13	2				15	
6歳	8	3				11	
幼稚園	22	5	2	1	1	31	
3歳		2	1			3	
4歳	8			1		10	
5歳	10	1			1	12	
6歳	4	1	1			6	
企業主導型保育事業	10	6	1	1		18	
1歳		2				2	
2歳	2	1	1	1		5	
3歳	5	1				6	
4歳		1				1	
5歳	3					3	
6歳		1				1	
その他の認可外保育施設	10	7				17	
1歳		1				1	
3歳	2	2				4	
4歳	5	2				7	
5歳	1	2				3	
6歳	2					2	
幼稚園型認定こども園	9	3			1	13	
3歳					1	1	
4歳	3					3	
5歳	4	1				5	
6歳	2	2				4	
小規模保育事業	7	3	1			11	
1歳	1					1	
2歳	4	2	1			7	
3歳	1	1				2	
学童(認可外)	1					1	
事業所内保育事業(認可)	2	1	1			4	
2歳	1		1			2	
3歳	1					1	
4歳		1				1	
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2					2	
5歳	1					1	
9歳	1					1	
一時預かり事業		1				1	
3歳		1				1	
総計	993	376	97	26	9	1501	

2021 年度（令和 3 年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	受傷(骨折部位)					不明・無回答	総計
	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	体幹(首・胸部・腰部・臀部)	顔面(口腔内含む)	頭部		
認可保育所	495	190	71	13	6	3	778
0歳		1			2		3
1歳	16	4	3				23
2歳	24	30	6	2			62
3歳	53	21	8	2	1		85
4歳	108	26	17	3			154
5歳	200	53	26	5	3	2	289
6歳	94	53	11	1		1	160
3、4、5歳		1					1
異年齢構成		1					1
幼保連携型認定こども園	233	72	34	9	5		353
1歳	4	3					7
2歳	3	8	4		1		16
3歳	32	16	6				54
4歳	77	14	8	5	2		106
5歳	80	23	11	3	1		118
6歳	37	8	5	1			51
8か月					1		1
放課後児童クラブ	44	20	2	3			69
6歳	2	2					4
7歳	12	5					17
8歳	13	7	1				21
9歳	8	9	1	3			15
10歳	5	1					6
11歳	2	2					4
12歳	2						2
幼稚園	46	12	5		2		65
3歳	7						7
4歳	11	4	3				18
5歳	22	7	2				31
6歳	6	1			2		9
幼稚園型認定こども園	40	6	3				49
3歳	4	2					6
4歳	13	4	1				18
5歳	18						18
6歳	5		2				7
保育所型認定こども園	26	12	3	1			42
1歳	1						1
2歳	2						2
3歳	1						1
4歳	8	4	2				14
5歳	10	4	1	1			16
6歳	4	4					8
企業主導型保育事業	11	4	4	1		1	21
1歳	1	1					2
2歳	4	1	1			1	7
3歳	2		1	1			4
4歳	3	1	2				6
5歳	1						1
6歳		1					1
その他の認可外保育施設	10	3	1				14
1歳	1						1
2歳		1					1
3歳	1	1					2
4歳	2	1					3
5歳	4		1				5
6歳	2						2
小規模保育事業	5	4					9
1歳	1	1					2
2歳	2	2					4
3歳	2	1					3
事業所内保育事業(認可)	4	1					5
3歳	2						2
4歳	1						1
5歳	1	1					2
地方単独保育施設		2	1				3
3歳			1				1
4歳		1					1
5歳		1					1
地方裁量型認定こども園	3						3
5歳	2						2
6歳	1						1
一時預かり事業	1						1
4歳	1						1
総計	918	326	124	27	13	4	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	受種(骨折部位)								総計
	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)	頭部	上肢(腕・手・手指) 体幹(首・胸部・腹部・臀部)	右鎖骨	不明・無回答	
認可保育所	448	188	74	14	3	1	1	4	733
0歳	1	1							2
1歳	10	8	4		1				22
2歳	24	25	11	2					62
3歳	55	25	7	4	1	1	1		94
4歳	111	27	19	2				1	160
5歳	160	61	20	5	1				247
6歳	88	41	13	1				3	146
放課後児童クラブ	183	72	11	8	2				276
6歳	33	15	1	2					51
7歳	52	21	3	4					80
8歳	38	16	4	2	2				62
9歳	31	9	1						41
10歳	17	7	1						25
11歳	9	3							12
12歳	2	1	1						4
不明・無回答	1								1
幼保連携型認定こども園	189	51	22	7	1				270
1歳	3	1	3	2					9
2歳	13	5	2						20
3歳	25	4	3	2					34
4歳	52	11	1	1					65
5歳	62	16	8	1	1				88
6歳	94	14	4	1					114
不明・無回答			1						1
保育所型認定こども園	20	7	3						30
1歳		1	1						2
2歳	3								3
3歳	3								3
4歳	10	1	1						12
5歳	2	4							6
6歳	2	1	1						4
幼稚園	17	8		2					27
3歳	2								2
4歳	7	1		2					10
5歳	6	6							12
6歳	2	1							3
幼稚園型認定こども園	15	2	1	2					20
2歳	2								2
3歳	2								2
4歳	3		1	1					5
5歳	6	2		1					9
6歳	2								2
小規模保育事業	8	3	1						12
1歳	1	1	1						3
2歳	5	1							6
3歳	2	1							3
企業主導型保育事業	6	4	1						11
0歳		2							2
2歳	2	1	1						4
3歳	2	1							3
4歳	1								1
6歳	1								1
その他の認可外保育施設	9	2							11
1歳	1								1
2歳	1								1
3歳	2								2
4歳	2	1							3
5歳	2								2
6歳		1							1
学童	1								1
事業所内保育事業(認可)	1	2	1						4
1歳	1	1	1						2
2歳		2							2
地方裁量型認定こども園	3								3
3歳	2								2
5歳	1								1
地方単独保育施設	1	2							3
1歳		1							1
5歳		1							1
6歳	1								1
一時預かり事業	1								1
3歳	1								1
総計	901	341	114	33	6	1	1	4	1401

キ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×事故誘因

事業種別と事故にあったこどもの年齢に事故誘因も組み合わせて分析してみると、近年に共通の傾向として、認可保育所の3歳～6歳と幼保連携型認定こども園の4、5歳の「自らの転倒・衝突によるもの」と、認可保育所の4、5歳の「遊具からの転落・落下」が多かった。ただし2022年度は放課後児童クラブの7、8歳の「自らの転倒・衝突によるもの」も多かった。

各年の骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所の色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故誘因					不明・無回答	総計
	自らの転倒・衝突によるもの	遊具等からの転落・落下	子ども同士の衝突によるもの	他児から危害を加えられたもの	玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの		
認可保育所	421	181	76	13	13	69	773
1歳	9	7	1		2	3	22
2歳	17	6	2	1		6	32
3歳	44	14	7	1	1	10	77
4歳	90	58	28	6	6	10	198
5歳	170	70	26	3	3	24	296
6歳	91	26	12	2	1	16	148
放課後児童クラブ	251	94	54	7	3	65	475
6歳	28	31	8	1		6	74
7歳	47	17	12	1	1	11	89
8歳	49	10	10		1	13	83
9歳	34	10	5	2		12	64
10歳	9	6	3	1		7	26
11歳	6	1	1	1		2	11
12歳	3		1				4
学童	75	19	14	1	1	14	124
幼保連携型認定こども園	167	121	37	6	5	23	360
1歳	10	1	1			1	13
2歳	7	7				2	16
3歳	16	19	6		2	1	44
4歳	31	33	11	1	1	6	83
5歳	73	41	14	2	2	8	140
6歳	30	20	5	3		4	63
0歳						1	1
保育所型認定こども園	34	17	5	1	2	8	67
1歳	1	1				1	3
2歳	4				1	2	7
3歳	7	3	1	1			9
4歳	7	4	3				14
5歳	15	5	1		1	1	23
6歳	2	4				4	10
0歳	1						1
幼稚園	14	18	3	1		1	37
3歳	1					1	2
4歳	4	7	1				12
5歳	8	10	2	1			21
6歳	1					1	2
幼稚園型認定こども園	16	8	2			2	28
2歳	3	1					4
3歳	2	1					3
4歳	1	3					4
5歳	9	1	1			1	12
6歳	1	2	1			1	5
その他の認可外保育施設	8	8	3		1	1	21
1歳					1		1
2歳	1	1					2
3歳	2						2
4歳	1	2	3				6
5歳		2					2
6歳	4	2				1	7
学童		1					1
企業主導型保育事業	11	3	3			2	19
1歳	1					1	2
2歳	1	1	1				3
3歳	1		1				2
4歳	2	1	1			1	5
5歳	4	1					5
6歳	2						2
小規模保育事業	4	2	2				8
2歳	4						4
3歳		1	2				3
4歳		1					1
事業所内保育事業(認可)	2	1					2
1歳	1						1
6歳	1						1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)						2	2
2歳						1	1
5歳						1	1
子育て短期支援事業(ショートステイ・ワイルドステイ)	1						1
4歳	1						1
事業所内保育事業(認可外)	1						1
5歳	1						1
地方数量型認定こども園	1						1
2歳	1						1
居宅訪問型保育事業	1						1
1歳	1						1
家庭的保育事業	1						1
3歳	1						1
総計	933	452	185	26	24	173	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故誘因					その他	総計
	自らの転倒・衝突によるもの	遊具等からの転落・落下	子ども同士の衝突によるもの	他児から危害を加えられたもの	玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの		
認可保育所	342	170	74	23	15	61	685
1歳	12	4	3		3		27
2歳	22	7	2	2		4	37
3歳	31	30	12		2	4	79
4歳	73	36	20	7	3	10	149
5歳	129	77	26	6	5	22	265
6歳	75	16	11	8	2	15	127
7か月						1	1
幼保連携型認定こども園	174	102	31	10	3	36	356
1歳	4			1		4	9
2歳	8	4	2			6	20
3歳	24	9	7	1	1	3	45
4歳	29	27	5	4		3	68
5歳	65	43	6	2	1	14	131
6歳	44	19	11	2	1	6	83
放課後児童クラブ	178	81	22	9	1	39	324
6歳	26	26	4	2		3	61
7歳	55	17	6	3		9	90
8歳	50	16	4	3	1	10	84
9歳	27	15	3	1		5	51
10歳	16	6	2			1	25
11歳	3	1	3			5	12
12歳	1						1
保育所型認定こども園	18	11	5			5	39
1歳						1	1
2歳	2	1				1	4
3歳	2	1					3
4歳	3	1				1	5
5歳	7	4	2			2	15
6歳	4	4	3				11
幼稚園	11	13	3	1	1	2	31
3歳	2	1					3
4歳	5	4	1				10
5歳	1	7	1	1	1	1	12
6歳	3	1	1				6
企業主導型保育事業	12	4				2	18
1歳	2						2
2歳	3	2					5
3歳	4	1				1	6
4歳						1	1
5歳	2	1					3
6歳	1						1
その他の認可外保育施設	9	2	2			4	17
1歳	1						1
3歳	1		1			2	4
4歳	4	2				1	7
5歳	3						3
6歳			1			1	2
幼稚園型認定こども園	5	5	3				13
3歳		1					1
4歳	3						3
5歳		3	2				5
6歳	2	1	1				4
小規模保育事業	5	3	1			2	11
1歳	1						1
2歳	1	3	1			2	7
3歳	2						2
学童(認可外)	1						1
事業所内保育事業(認可)	1	1				2	4
2歳	1					1	2
3歳						1	1
4歳		1					1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)	1					1	2
5歳	1						1
9歳						1	1
一時預かり事業			1				1
3歳		1					1
総計	756	393	141	43	20	148	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故誘因					その他	総計
	自らの転倒・衝突によるもの	遊具等からの転落・落下	子ども同士の衝突によるもの	他児から危害を加えられたもの	玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの		
認可保育所	393	208	76	13	12	76	778
0歳	1	2					3
1歳	5		1		3	7	23
2歳	31	19	4		1	8	62
3歳	40	29	7	2		8	85
4歳	79	41	18	1	2	13	154
5歳	145	78	31	6	5	24	289
6歳	92	34	15	4	1	14	160
3、4、5歳 異年齢構成						1	1
幼保連携型認定こども園	159	133	31	4	5	21	353
1歳	4	1			1	1	7
2歳	12	3	1				16
3歳	19	28	3	1		3	54
4歳	42	44	9	1	3	7	106
5歳	53	41	13	2	1	8	118
6歳	29	15	5			2	51
8か月		1					1
放課後児童クラブ	39	12	6	4		8	69
6歳	3					1	4
7歳	10	3	1			3	17
8歳	12	5	1	2		1	21
9歳	10	1	1	1		2	15
10歳	1	3	1			1	6
11歳	2		2				4
12歳	1			1			2
幼稚園	29	25	9	2			65
3歳	1	4	2				7
4歳	10	2	6				18
5歳	14	14	1	2			31
6歳	4	5					9
幼稚園型認定こども園	30	12	1	4		2	49
3歳	2			4			6
4歳	14	3	1				18
5歳	9	9					18
6歳	5					2	7
保育所型認定こども園	13	13	4	2	1	9	42
1歳						1	1
2歳		1				1	2
3歳		1					1
4歳	3	6	3	1		1	14
5歳	7	4	1	1		3	16
6歳	3	1			1	3	8
企業主導型保育事業	14	3	3			1	21
1歳		1				1	2
2歳	6	1					7
3歳	2	1	1				4
4歳	4		2				6
5歳	1						1
6歳	1						1
その他の認可外保育施設	7	5				2	14
1歳						1	1
2歳		1					1
3歳		1				1	2
4歳	1	2					3
5歳	4	1					5
6歳	2						2
小規模保育事業	5	3			1		9
1歳	2						2
2歳	2	2					4
3歳	1	1			1		3
事業所内保育事業（認可）	3	2					5
3歳	1	1					2
4歳	2	1					3
5歳	2						2
地方単独保育施設	3						3
3歳	1						1
4歳	1						1
5歳	1						1
地方裁量型認定こども園	3						3
5歳	2						2
6歳	1						1
一時預かり事業	1						1
4歳	1						1
総計	699	416	130	29	19	119	1412

2020 年度（令和 2 年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	事故誘因						不明・無回答	総計
	自らの転倒・衝突によるもの	遊具等からの転落・落下	子ども同士の衝突によるもの	他児から危害を加えられたもの	玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	その他		
認可保育所	378	190	77	14	8	64	2	733
0歳						2		2
1歳	9	5	1			7		22
2歳	33	10	7		2	10		62
3歳	40	33	10	4		7		94
4歳	73	52	18	4	3	10		160
5歳	144	54	26	4	1	17	1	247
6歳	79	36	15	2	2	11	1	146
放課後児童クラブ	144	75	20	4		31	2	276
6歳	25	19	4			3		51
7歳	39	25	6	1		9		80
8歳	36	10	6	3		5	2	62
9歳	16	11	4			10		41
10歳	16	7				2		25
11歳	8	3				1		12
12歳	3					1		4
不明・無回答	1							1
幼保連携型認定こども園	115	103	21	8	3	20		270
1歳	3	3	1		1	1		9
2歳	10	6	2			2		20
3歳	14	14	1		1	4		34
4歳	24	30	4	4		3		65
5歳	39	33	9	2	1	4		88
6歳	25	16	4	2		6		53
不明・無回答	1							1
保育所型認定こども園	14	10	5			1		30
1歳	1	1						2
2歳	1	1				1		3
3歳	1	1	1					3
4歳	5	5	2					12
5歳	5	1						6
6歳	1	1	2					4
幼稚園	13	7	4	1	2			27
3歳		2						2
4歳	5	1	2		2			10
5歳	6	3	2	1				12
6歳	2	1						3
幼稚園型認定こども園	7	6	5			2		20
2歳	1	1						2
3歳	1	1						2
4歳	1	2	1			1		5
5歳	4	1	3			1		9
6歳		1	1					2
小規模保育事業	9	2	1					12
1歳	1	2						3
2歳	5		1					6
3歳	3							3
企業主導型保育事業	3	5				3		11
0歳						2		2
2歳		3				1		4
3歳	1	2						3
4歳	1							1
6歳	1							1
その他の認可外保育施設	6	3	1		1			11
1歳		1						1
2歳	1							1
3歳	1				1			2
4歳	2		1					3
5歳	1	1						2
6歳	1							1
学童		1						1
事業所内保育事業(認可)	2	2						4
1歳		2						2
2歳	2							2
地方裁量型認定こども園	1	1				1		3
3歳		1				1		2
5歳	1							1
地方単独保育施設	1					2		3
1歳						1		1
5歳						1		1
6歳	1							1
一時預かり事業			1					1
3歳			1					1
総計	693	404	135	27	14	124	4	1401

ク 事業種別×事故にあったこどもの年齢×マニュアル有無

事業種別と事故にあったこどもの年齢に事故防止マニュアルの有無も組み合わせて分析してみたところ、事故が多く発生している年齢層を含め全体的に事故防止マニュアルを有している施設が多く、マニュアルがあっても事故は起きているといえる。直近4年ではこの傾向は変わらなかった。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	マニュアル有無			総計
	あり	なし	回答なし	
認可保育所	744	29		773
1歳	19	3		22
2歳	29	3		32
3歳	75	2		77
4歳	191	7		198
5歳	286	10		296
6歳	144	4		148
放課後児童クラブ	399	74	1	474
6歳	56	18		74
7歳	74	14		88
8歳	75	8		83
9歳	52	11	1	64
10歳	20	6		26
11歳	10	1		11
12歳	3	1		4
学童	109	15		124
幼保連携型認定こども園	330	30		360
1歳	11	2		13
2歳	16			16
3歳	42	2		44
4歳	77	6		83
5歳	125	15		140
6歳	58	5		63
0歳	1			1
保育所型認定こども園	66	2		68
1歳	3			3
2歳	7			7
3歳	8	1		9
4歳	15			15
5歳	22	1		23
6歳	10			10
0歳	1			1
幼稚園	31	6		37
3歳	2			2
4歳	11	1		12
5歳	17	4		21
6歳	1	1		2
幼稚園型認定こども園	23	5		28
2歳	4			4
3歳	3			3
4歳	3	1		4
5歳	9	3		12
6歳	4	1		5
その他の認可外保育施設	18	3		21
1歳	1			1
2歳	1	1		2
3歳	2			2
4歳	5	1		6
5歳	2			2
6歳	6	1		7
学童	1			1
企業主導型保育事業	19			19
1歳	2			2
2歳	3			3
3歳	2			2
4歳	5			5
5歳	5			5
6歳	2			2
小規模保育事業	6	2		8
2歳	3	1		4
3歳	3			3
4歳		1		1
事業所内保育事業(認可)	2			2
1歳	1			1
6歳	1			1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	1	1		2
2歳		1		1
5歳	1			1
子育て短期支援事業(ショートステイトワイルドステイ)	1			1
4歳	1			1
事業所内保育事業(認可外)	1			1
5歳	1			1
地方裁量型認定こども園	1			1
2歳	1			1
居宅訪問型保育事業	1			1
1歳	1			1
家庭的保育事業	1			1
3歳	1			1
総計	1644	152	1	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	マニュアル有無		総計
	あり	なし	
認可保育所	658	27	685
1歳	25	2	27
2歳	35	2	37
3歳	78	1	79
4歳	143	6	149
5歳	251	14	265
6歳	125	2	127
7か月	1		1
幼保連携型認定こども園	340	16	356
1歳	7	2	9
2歳	19	1	20
3歳	43	2	45
4歳	67	1	68
5歳	122	9	131
6歳	82	1	83
放課後児童クラブ	278	46	324
6歳	52	9	61
7歳	76	14	90
8歳	74	10	84
9歳	45	6	51
10歳	22	3	25
11歳	8	4	12
12歳	1		1
保育所型認定こども園	39		39
1歳	1		1
2歳	4		4
3歳	3		3
4歳	5		5
5歳	15		15
6歳	11		11
幼稚園	28	3	31
3歳	3		3
4歳	10		10
5歳	9	3	12
6歳	6		6
企業主導型保育事業	18		18
1歳	2		2
2歳	5		5
3歳	6		6
4歳	1		1
5歳	3		3
6歳	1		1
その他の認可外保育施設	13	4	17
1歳		1	1
3歳	4		4
4歳	6	1	7
5歳	2	1	3
6歳	1	1	2
幼稚園型認定こども園	9	4	13
3歳	1		1
4歳	1	2	3
5歳	3	2	5
6歳	4		4
小規模保育事業	11		11
1歳	1		1
2歳	7		7
3歳	2		2
学童(認可外)	1		1
事業所内保育事業(認可)	4		4
2歳	2		2
3歳	1		1
4歳	1		1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	1	1	2
5歳	1		1
9歳		1	1
一時預かり事業	1		1
3歳	1		1
総計	1400	101	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	マニュアル有無		総計
	あり	なし	
認可保育所	741	37	778
0歳	3		3
1歳	21	2	23
2歳	57	5	62
3歳	81	4	85
4歳	146	8	154
5歳	278	11	289
6歳	153	7	160
3、4、5歳 異年齢構成	1		1
	1		1
幼保連携型認定こども園	333	20	353
1歳	6	1	7
2歳	16		16
3歳	51	3	54
4歳	98	8	106
5歳	115	3	118
6歳	46	5	51
8か月	1		1
放課後児童クラブ	52	17	69
6歳	4		4
7歳	12	5	17
8歳	17	4	21
9歳	13	2	15
10歳	4	2	6
11歳	1	3	4
12歳	1	1	2
幼稚園	55	10	65
3歳	4	3	7
4歳	14	4	18
5歳	29	2	31
6歳	8	1	9
幼稚園型認定こども園	47	2	49
3歳	6		6
4歳	18		18
5歳	16	2	18
6歳	7		7
保育所型認定こども園	41	1	42
1歳	1		1
2歳	2		2
3歳	1		1
4歳	14		14
5歳	16		16
6歳	7	1	8
企業主導型保育事業	20	1	21
1歳	2		2
2歳	7		7
3歳	3	1	4
4歳	6		6
5歳	1		1
6歳	1		1
その他の認可外保育施設	9	5	14
1歳		1	1
2歳	1		1
3歳	2		2
4歳	1	2	3
5歳	3	2	5
6歳	2		2
小規模保育事業	7	2	9
1歳	2		2
2歳	2	2	4
3歳	3		3
事業所内保育事業(認可)	4	1	5
3歳	2		2
4歳		1	1
5歳	2		2
地方単独保育施設	3		3
3歳	1		1
4歳	1		1
5歳	1		1
地方裁量型認定こども園	3		3
5歳	2		2
6歳	1		1
一時預かり事業	1		1
4歳	1		1
総計	1316	96	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	マニュアル有無		不明・無回答	総計
	あり	なし		
認可保育所	681	48	4	733
0歳	2			2
1歳	19	3		22
2歳	57	5		62
3歳	90	4		94
4歳	146	14		160
5歳	231	13	3	247
6歳	136	9	1	146
放課後児童クラブ	220	54	2	276
6歳	41	10		51
7歳	66	14		80
8歳	45	15	2	62
9歳	33	8		41
10歳	21	4		25
11歳	9	3		12
12歳	4			4
不明・無回答	1			1
幼保連携型認定こども園	261	9		270
1歳	8	1		9
2歳	19	1		20
3歳	34			34
4歳	63	2		65
5歳	84	4		88
6歳	52	1		53
不明・無回答	1			1
保育所型認定こども園	27	3		30
1歳	2			2
2歳	3			3
3歳	2	1		3
4歳	11	1		12
5歳	5	1		6
6歳	4			4
幼稚園	23	4		27
3歳	1	1		2
4歳	8	2		10
5歳	11	1		12
6歳	3			3
幼稚園型認定こども園	18	2		20
2歳	2			2
3歳	2			2
4歳	3	2		5
5歳	9			9
6歳	2			2
小規模保育事業	11	1		12
1歳	3			3
2歳	6			6
3歳	2	1		3
企業主導型保育事業	10		1	11
0歳	2			2
2歳	4			4
3歳	2		1	3
4歳	1			1
6歳	1			1
その他の認可外保育施設	9	2		11
1歳	1			1
2歳	1			1
3歳	1	1		2
4歳	3			3
5歳	2			2
6歳	1	1		2
学童	1			1
事業所内保育事業(認可)	4			4
1歳	2			2
2歳	2			2
地方裁量型認定こども園	3			3
3歳	2			2
5歳	1			1
地方単独保育施設	2	1		3
1歳		1		1
5歳	1			1
6歳	1			1
一時預かり事業	1			1
3歳	1			1
総計	1270	124	7	1401

ケ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×事故防止にかかる研修有無

事業種別と事故にあったこどもの年齢に事故防止にかかる研修有無も組み合わせて分析してみたところ、事故が多く発生した年齢層を含め全体的に「定期的を実施」又は「不定期に実施」している施設が多い。一方、放課後児童クラブに注目してみると、骨折件数が少なかった2021年度を除き、研修を「未実施」と答えた施設が多く、研修を実施していない中で骨折事故が起きているケースが、他の施設よりも多い状況になっている。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	研修の有無				総計
	定期的を実施	不定期に実施	未実施	回答なし	
認可保育所	350	392	31		773
1歳	6	14	2		22
2歳	17	11	4		32
3歳	49	27	1		77
4歳	85	107	6		198
5歳	126	159	11		296
6歳	67	74	7		148
放課後児童クラブ	156	247	70	1	474
6歳	25	35	14		74
7歳	22	49	17		88
8歳	28	43	12		83
9歳	21	34	8	1	64
10歳	6	17	3		26
11歳	5	5	1		11
12歳	3		1		4
学童	46	64	14		124
幼保連携型認定こども園	165	171	24		360
1歳	3	9	1		13
2歳	6	10			16
3歳	20	23	1		44
4歳	37	41	5		83
5歳	69	62	9		140
6歳	30	25	8		63
0歳		1			1
保育所型認定こども園	32	33	3		68
1歳		3			3
2歳	2	5			7
3歳	3	5	1		9
4歳	8	7			15
5歳	12	10	1		23
6歳	6	3	1		10
0歳	1				1
幼稚園	16	18	3		37
3歳		2			2
4歳	6	5	1		12
5歳	10	10	1		21
6歳		1	1		2
幼稚園型認定こども園	10	16	2		28
2歳	4				4
3歳	1	2			3
4歳	1	3			4
5歳	4	6	2		12
6歳		5			5
その他の認可外保育施設	9	10	2		21
1歳		1			1
2歳		2			2
3歳	1	1			2
4歳	2	3	1		6
5歳	2				2
6歳	4	2	1		7
学童		1			1
企業主導型保育事業	7	12			19
1歳	1	1			2
2歳	2	1			3
3歳		2			2
4歳	2	3			5
5歳	1	4			5
6歳	1	1			2
小規模保育事業	3	3	2		8
2歳	1	1	2		4
3歳	2	1			3
4歳		1			1
事業所内保育事業(認可)	1	1			2
1歳		1			1
6歳	1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2				2
2歳	1				1
5歳	1				1
子育て短期支援事業(ショートステイ/ワイルドステイ)	1				1
4歳	1				1
事業所内保育事業(認可外)	1				1
5歳	1				1
地方裁量型認定こども園		1			1
2歳		1			1
居宅訪問型保育事業	1				1
1歳	1				1
家庭的保育事業	1				1
3歳	1				1
総計	755	904	137	1	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	研修の有無			総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	
認可保育所	295	346	44	685
1歳	11	13	3	27
2歳	13	22	2	37
3歳	40	34	5	79
4歳	65	79	5	149
5歳	103	138	24	265
6歳	63	59	5	127
7か月		1		1
幼保連携型認定こども園	174	163	19	356
1歳	3	5	1	9
2歳	12	8		20
3歳	27	17	1	45
4歳	32	32	4	68
5歳	59	62	10	131
6歳	41	39	3	83
放課後児童クラブ	113	154	57	324
6歳	15	36	10	61
7歳	34	41	15	90
8歳	37	29	18	84
9歳	18	26	7	51
10歳	5	14	6	25
11歳	3	8	1	12
12歳	1			1
保育所型認定こども園	14	21	4	39
1歳		1		1
2歳		3	1	4
3歳	2	1		3
4歳	2	3		5
5歳	6	8	1	15
6歳	4	5	2	11
幼稚園	9	15	7	31
3歳	2		1	3
4歳	4	3	3	10
5歳	2	8	2	12
6歳	1	4	1	6
企業主導型保育事業	11	6	1	18
1歳	2			2
2歳	2	2	1	5
3歳	3	3		6
4歳		1		1
5歳	3			3
6歳	1			1
その他の認可外保育施設	9	6	2	17
1歳		1		1
3歳	3	1		4
4歳	3	3	1	7
5歳	1	1	1	3
6歳	2			2
幼稚園型認定こども園	2	8	3	13
3歳			1	1
4歳		2	1	3
5歳	2	2	1	5
6歳		4		4
小規模保育事業	4	7		11
1歳		1		1
2歳	3	4		7
3歳	1	1		2
学童(認可外)		1		1
事業所内保育事業(認可)	1	3		4
2歳		2		2
3歳	1			1
4歳		1		1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2			2
5歳	1			1
9歳	1			1
一時預かり事業		1		1
3歳		1		1
総計	634	730	137	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	研修の有無				総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	378	365	34	1	778
0歳	2	1			3
1歳	10	12	1		23
2歳	24	33	5		62
3歳	42	39	4		85
4歳	66	81	7		154
5歳	143	135	11		289
6歳	90	64	5	1	160
3,4,5歳	1				1
異年齢構成			1		1
幼保連携型認定こども園	183	149	21		353
1歳	5	2			7
2歳	10	5	1		16
3歳	24	26	4		54
4歳	55	46	5		106
5歳	64	45	9		118
6歳	24	25	2		51
8か月	1				1
放課後児童クラブ	27	30	11	1	69
6歳	2	2			4
7歳	8	7	1	1	17
8歳	11	7	3		21
9歳	4	7	4		15
10歳	1	3	2		6
11歳	1	2	1		4
12歳		2			2
幼稚園	31	29	5		65
3歳	4		3		7
4歳	9	9			18
5歳	16	13	2		31
6歳	2	7			9
幼稚園型認定こども園	20	24	5		49
3歳	4		2		6
4歳	11	7			18
5歳	4	11	3		18
6歳	1	6			7
保育所型認定こども園	22	19	1		42
1歳		1			1
2歳	2				2
3歳	1				1
4歳	9	5			14
5歳	7	9			16
6歳	3	4	1		8
企業主導型保育事業	8	11	1	1	21
1歳	1	1			2
2歳	1	5		1	7
3歳	2	1	1		4
4歳	3	3			6
5歳		1			1
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	5	4	5		14
1歳		1			1
2歳	1				1
3歳		1			2
4歳	1		2		3
5歳	2	1	2		5
6歳		1	1		2
小規模保育事業	3	5	1		9
1歳	1	1			2
2歳		3	1		4
3歳	2	1			3
事業所内保育事業(認可)	3	2			5
3歳	1	1			2
4歳		1			1
5歳	2				2
地方単独保育施設	1	2			3
3歳	1				1
4歳		1			1
5歳		1			1
地方裁量型認定こども園		3			3
5歳		2			2
6歳		1			1
一時預かり事業	1				1
4歳	1				1
総計	682	643	84	3	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	研修の有無				総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	あり	
認可保育所	321	361	45		6
0歳		2			2
1歳	6	13	3		22
2歳	27	32	2		62
3歳	45	44	5		94
4歳	64	83	12		160
5歳	118	112	14		247
6歳	61	75	9		146
放課後児童クラブ	94	127	53		2
6歳	18	22	11		51
7歳	31	31	18		80
8歳	22	29	9		62
9歳	13	21	7		41
10歳	6	15	4		25
11歳	3	5	4		12
12歳	1	3			4
不明・無回答		1			1
幼保連携型認定こども園	117	139	14		270
1歳	2	7			9
2歳	9	10	1		20
3歳	17	16	1		34
4歳	30	33	2		65
5歳	39	46	3		88
6歳	19	27	7		53
不明・無回答	1				1
保育所型認定こども園	11	15	3	1	30
1歳	1	1			2
2歳		3			3
3歳	1	2			3
4歳	4	6	1	1	12
5歳	3	2	1		6
6歳	2	1	1		4
幼稚園	10	12	5		27
3歳		2			2
4歳	5	4	1		10
5歳	4	5	3		12
6歳	1	1	1		3
幼稚園型認定こども園	11	9			20
2歳	2				2
3歳	1	1			2
4歳	3	2			5
5歳	4	5			9
6歳	1	1			2
小規模保育事業	6	4	2		12
1歳	2	1			3
2歳	2	3	1		6
3歳	2		1		3
企業主導型保育事業	6	2	2		1
0歳	1		1		2
2歳	3		1		4
3歳		2			1
4歳	1				1
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	3	4	4		11
1歳			1		1
2歳	1				1
3歳		1	1		2
4歳		2	1		3
5歳	2				2
6歳			1		1
学童		1			1
事業所内保育事業(認可)	3	1			4
1歳	2				2
2歳	1	1			2
地方裁量型認定こども園	1	2			3
3歳	1	1			2
5歳		1			1
地方単独保育施設	1	2			3
1歳		1			1
5歳		1			1
6歳	1				1
一時預かり事業		1			1
3歳		1			1
総計	584	679	128	1	9
					1401

コ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×職員の配置状況

事業種別と事故にあったこどもの年齢に職員の配置状況も組み合わせて分析してみたところ、いずれの年も、認可保育所と幼保連携型認定子ども園については、事故件数が多い年齢層においても職員配置は「基準以上配置」と「基準配置」が多い。放課後児童クラブについても「基準以上配置」は多くないが、「基準配置」は多い。「基準以下」というケースはほぼ見られなかったことから、いずれの施設も人員体制に明らかに不足がある状況で事故が起きているわけではないといえる。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	職員配置				総計
	基準以上配置	基準配置	基準以下	不明・無回答	
認可保育所	344	428	1		773
1歳	9	13			22
2歳	9	23			32
3歳	34	43			77
4歳	95	102	1		198
5歳	145	151			296
6歳	52	96			148
放課後児童クラブ	148	321	4	1	474
6歳	30	44			74
7歳	29	58	1		88
8歳	28	53	2		83
9歳	20	43		1	64
10歳	5	21			26
11歳		11			11
12歳	1	3			4
学童	35	88	1		124
幼保連携型認定子ども園	172	186	1	1	360
1歳	7	6			13
2歳	11	5			16
3歳	16	28			44
4歳	42	41			83
5歳	75	64	1		140
6歳	21	41		1	63
0歳		1			1
保育所型認定子ども園	35	33			68
1歳		3			3
2歳	5	2			7
3歳	4	5			9
4歳	8	7			15
5歳	13	10			23
6歳	4	6			10
0歳	1				1
幼稚園	11	26			37
3歳		2			2
4歳	3	9			12
5歳	6	15			21
6歳	2				2
幼稚園型認定子ども園	10	18			28
2歳		4			4
3歳	2	1			3
4歳	1	3			4
5歳	5	7			12
6歳	2	3			5
その他の認可外保育施設	8	13			21
1歳	1				1
2歳	1	1			2
3歳		2			2
4歳	3	3			6
5歳	2				2
6歳	1	6			7
学童	1	1			1
企業主導型保育事業	10	8		1	19
1歳		1		1	2
2歳	1	2			3
3歳		2			2
4歳	3	2			5
5歳	4	1			5
6歳	2				2
小規模保育事業	4	4			8
2歳	1	3			4
3歳	3				3
4歳		1			1
事業所内保育事業(認可)	2				2
1歳	1				1
6歳	1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)		2			2
2歳		1			1
5歳		1			1
子育て短期支援事業(ショートステイ/ワイルドステイ)		1			1
4歳		1			1
事業所内保育事業(認可外)		1			1
5歳		1			1
地方裁量型認定子ども園		1			1
2歳		1			1
居宅訪問型保育事業		1			1
1歳		1			1
家庭的保育事業		1			1
3歳		1			1
総計	744	1044	6	3	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	職員配置				総計	
	基準以上配置	基準配置	基準以下	なし		不明・無回答
認可保育所	288	394	2		1	685
1歳	11	16				27
2歳	19	18				37
3歳	31	48				79
4歳	67	82				149
5歳	110	152	2		1	265
6歳	49	78				127
7か月	1					1
幼保連携型認定こども園	177	179				356
1歳	5	4				9
2歳	11	9				20
3歳	30	15				45
4歳	33	35				68
5歳	64	67				131
6歳	34	49				83
放課後児童クラブ	87	234	2	1		324
6歳	15	46				61
7歳	20	70				90
8歳	26	56	1	1		84
9歳	13	37	1			51
10歳	8	17				25
11歳	4	8				12
12歳	1					1
保育所型認定こども園	22	17				39
1歳		1				1
2歳	1	3				4
3歳		3				3
4歳	5					5
5歳	8	7				15
6歳	8	3				11
幼稚園	14	17				31
3歳		3				3
4歳	5	5				10
5歳	8	4				12
6歳	1	5				6
企業主導型保育事業	9	9				18
1歳		2				2
2歳	2	3				5
3歳	3	3				6
4歳	1					1
5歳	3					3
6歳		1				1
その他の認可外保育施設	9	8				17
1歳		1				1
3歳	3	1				4
4歳	4	3				7
5歳	2	1				3
6歳		2				2
幼稚園型認定こども園	2	11				13
3歳	1					1
4歳		3				3
5歳	1	4				5
6歳		4				4
小規模保育事業	5	6				11
1歳		1				1
2歳	4	3				7
3歳	1	1				2
学童(認可外)		1				1
事業所内保育事業(認可)		4				4
2歳		2				2
3歳		1				1
4歳		1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)		2				2
5歳		1				1
9歳		1				1
一時預かり事業		1				1
3歳		1				1

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	職員配置				総計
	基準以上配置	基準配置	基準以下	不明・無回答	
認可保育所	316	458	1	3	778
0歳	3				3
1歳	14	9			23
2歳	23	38	1		62
3歳	33	50		2	85
4歳	65	89			154
5歳	110	178		1	289
6歳	67	93			160
3、4、5歳 異年齢構成	1	1			1
幼保連携型認定こども園	188	164	1		353
1歳	5	2			7
2歳	10	6			16
3歳	28	26			54
4歳	61	44	1		106
5歳	59	59			118
6歳	24	27			51
8か月	1				1
放課後児童クラブ	23	44	1	1	69
6歳		4			4
7歳	5	11		1	17
8歳	6	14	1		21
9歳	8	7			15
10歳	1	5			6
11歳	2	2			4
12歳	1	1			2
幼稚園	35	30			65
3歳	6	1			7
4歳	9	9			18
5歳	13	18			31
6歳	7	2			9
幼稚園型認定こども園	17	32			49
3歳		6			6
4歳	12	6			18
5歳	3	15			18
6歳	2	5			7
保育所型認定こども園	18	24			42
1歳		1			1
2歳		2			2
3歳		1			1
4歳	9	5			14
5歳	5	11			16
6歳	4	4			8
企業主導型保育事業	11	10			21
1歳	1	1			2
2歳	2	5			7
3歳	3	1			4
4歳	4	2			6
5歳	1				1
6歳		1			1
その他の認可外保育施設	4	10			14
1歳		1			1
2歳		1			1
3歳		2			2
4歳	1	2			3
5歳	2	3			5
6歳	1	1			2
小規模保育事業	4	5			9
1歳		2			2
2歳	2	2			4
3歳	2	1			3
事業所内保育事業(認可)	3	2			5
3歳	2				2
4歳		1			1
5歳	1	1			2
地方単独保育施設		3			3
3歳		1			1
4歳		1			1
5歳		1			1
地方裁量型認定こども園		3			3
5歳		2			2
6歳		1			1
一時預かり事業	1				1
4歳	1				1
総計	620	785	3	4	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	職員配置				総計
	基準以上配置	基準配置	基準以下	不明・無回答	
認可保育所	305	423		5	733
0歳	1	1			2
1歳	6	16			22
2歳	26	36			62
3歳	48	46			94
4歳	67	92		1	160
5歳	96	149		2	247
6歳	61	83		2	146
放課後児童クラブ	100	173	1	2	276
6歳	16	35			51
7歳	31	48	1		80
8歳	23	37		2	62
9歳	16	25			41
10歳	9	16			25
11歳	2	10			12
12歳	2	2			4
不明・無回答	1				1
幼保連携型認定こども園	147	122	1		270
1歳	3	6			9
2歳	9	11			20
3歳	19	15			34
4歳	42	23			65
5歳	44	44			88
6歳	29	23	1		53
不明・無回答	1				1
保育所型認定こども園	14	16			30
1歳		2			2
2歳		3			3
3歳		1			3
4歳		2			12
5歳		6			6
6歳	2	2			4
幼稚園	11	16			27
3歳	1	1			2
4歳	4	6			10
5歳	4	8			12
6歳	2	1			3
幼稚園型認定こども園	8	12			20
2歳		2			2
3歳	2				2
4歳	1	4			5
5歳	3	6			9
6歳	2				2
小規模保育事業	3	9			12
1歳	1	2			3
2歳	2	4			6
3歳		3			3
企業主導型保育事業	5	5		1	11
0歳	2				2
2歳	2	2			4
3歳	1	1		1	3
4歳		1			1
6歳		1			1
その他の認可外保育施設	7	4			11
1歳	1				1
2歳		1			1
3歳	2				2
4歳	1	2			3
5歳	1	1			2
6歳	1				1
学童	1				1
事業所内保育事業(認可)	2	2			4
1歳	1	1			2
2歳	1	1			2
地方裁量型認定こども園	1	2			3
3歳	1	1			2
5歳		1			1
地方単独保育施設		3			3
1歳		1			1
5歳		1			1
6歳		1			1
一時預かり事業		1			1
3歳		1			1
総計	603	788	2	8	1401

サ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×施設の安全点検の状況

事業種別と事故にあったこどもの年齢に施設の安全点検の状況も組み合わせて分析してみたところ、いずれの施設でも、事故が多く発生する年齢層を含め、安全点検は定期的実施していたと回答している。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	施設の安全点検				総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	724	43	6		773
1歳	21	1			22
2歳	31	1			32
3歳	75	2			77
4歳	189	8	1		198
5歳	275	17	4		296
6歳	133	14	1		148
放課後児童クラブ	370	79	18	7	474
6歳	58	12	4		74
7歳	66	16	4	2	88
8歳	68	11	4		83
9歳	51	9	3	1	64
10歳	20	6			26
11歳	9	1	1		11
12歳	3	1			4
学童	95	23	2	4	124
幼保連携型認定こども園	338	16	3	3	360
1歳	11		1	1	13
2歳	15	1			16
3歳	40	3	1		44
4歳	77	6			83
5歳	135	5			140
6歳	59	1	1	2	63
0歳	1				1
保育所型認定こども園	66	2			68
1歳	3				3
2歳	7				7
3歳	8	1			9
4歳	15				15
5歳	23				23
6歳	9	1			10
0歳	1				1
幼稚園	33	3		1	37
3歳	2				2
4歳	11	1			12
5歳	18	2		1	21
6歳	2				2
幼稚園型認定こども園	23	3	2		28
2歳	4				4
3歳	2	1			3
4歳	4				4
5歳	9	1	2		12
6歳	4	1			5
その他の認可外保育施設	18	2	1		21
1歳	1				1
2歳	1	1			2
3歳	2				2
4歳	5		1		6
5歳	2				2
6歳	7				7
学童		1			1
企業主導型保育事業	19				19
1歳	2				2
2歳	3				3
3歳	2				2
4歳	5				5
5歳	5				5
6歳	2				2
小規模保育事業	5	2	1		8
2歳	3	1			4
3歳	1	1	1		3
4歳	1				1
事業所内保育事業(認可)	2				2
1歳	1				1
6歳	1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)				2	2
2歳				1	1
5歳				1	1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)	1				1
4歳	1				1
事業所内保育事業(認可外)	1				1
5歳	1				1
地方裁量型認定こども園	1				1
2歳	1				1
居宅訪問型保育事業			1		1
1歳			1		1
家庭的保育事業	1				1
3歳	1				1
総計	1602	150	32	13	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	施設安全点検有無				総計
	定期的に実施	不定期に実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	645	34	3	3	685
1歳	26	1			27
2歳	33	4			37
3歳	76	1	2		79
4歳	140	9			149
5歳	246	16	1	2	265
6歳	123	3		1	127
7か月	1				1
幼保連携型認定こども園	342	13	1		356
1歳	8	1			9
2歳	19	1			20
3歳	44	1			45
4歳	67	1			68
5歳	122	8	1		131
6歳	82	1			83
放課後児童クラブ	262	56	6		324
6歳	48	11	2		61
7歳	78	10	2		90
8歳	68	15	1		84
9歳	39	11	1		51
10歳	20	5			25
11歳	8	4			12
12歳	1				1
保育所型認定こども園	36	3			39
1歳	1				1
2歳	4				4
3歳	2	1			3
4歳	4	1			5
5歳	15				15
6歳	10	1			11
幼稚園	27	2	1	1	31
3歳	3				3
4歳	9		1		10
5歳	10	2			12
6歳	5			1	6
企業主導型保育事業	18				18
1歳	2				2
2歳	5				5
3歳	6				6
4歳	1				1
5歳	3				3
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	12	4	1		17
1歳	1				1
3歳	4				4
4歳	4	3			7
5歳	2		1		3
6歳	1	1			2
幼稚園型認定こども園	11	2			13
3歳		1			1
4歳	3				3
5歳	4	1			5
6歳	4				4
小規模保育事業	6	4	1		11
1歳	1				1
2歳	4	2	1		7
3歳		2			2
学童(認可外)	1				1
事業所内保育事業(認可)	4				4
2歳	2				2
3歳	1				1
4歳	1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)				2	2
5歳				1	1
9歳				1	1
一時預かり事業	1				1
3歳	1				1
総計	1364	118	13	6	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	施設安全点検有無				総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	719	49	3	7	778
0歳	3				3
1歳	22	1			23
2歳	54	4	1	3	62
3歳	81	4			85
4歳	143	10		1	154
5歳	268	18	2	1	289
6歳	146	12		2	160
3、4、5歳 異年齢構成	1				1
幼保連携型認定こども園	333	17	3		353
1歳	7				7
2歳	16				16
3歳	46	8			54
4歳	102	3	1		106
5歳	112	4	2		118
6歳	49	2			51
8か月	1				1
放課後児童クラブ	58	9	1	1	69
6歳	4				4
7歳	14	2	1		17
8歳	18	3			21
9歳	11	3		1	15
10歳	6				6
11歳	3	1			4
12歳	2				2
幼稚園	61	4			65
3歳	7				7
4歳	18				18
5歳	29	2			31
6歳	7	2			9
幼稚園型認定こども園	46	1	2		49
3歳	4		2		6
4歳	18				18
5歳	17	1			18
6歳	7				7
保育所型認定こども園	42				42
1歳	1				1
2歳	2				2
3歳	1				1
4歳	14				14
5歳	16				16
6歳	8				8
企業主導型保育事業	14	6	1		21
1歳	2				2
2歳	5	2			7
3歳	3		1		4
4歳	2	4			6
5歳	1				1
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	12	2			14
1歳	1				1
2歳	1				1
3歳	2				2
4歳	2	1			3
5歳	4	1			5
6歳	2				2
小規模保育事業	8		1		9
1歳	2				2
2歳	3		1		4
3歳	3				3
事業所内保育事業(認可)	4	1			5
3歳	2				2
4歳		1			1
5歳	2				2
地方単独保育施設	3				3
3歳	1				1
4歳	1				1
5歳	1				1
地方裁量型認定こども園	3				3
5歳	2				2
6歳	1				1
一時預かり事業	1				1
4歳	1				1
総計	1304	89	11	8	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	施設安全点検有無				総計
	定期的実施	不定期に実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	689	34	3	7	733
0歳	2				2
1歳	18	3	1		22
2歳	58	2	1	1	62
3歳	89	5			94
4歳	150	8		2	160
5歳	234	10		3	247
6歳	138	6	1	1	146
放課後児童クラブ	218	45	9	4	276
6歳	40	8	3		51
7歳	64	13	3		80
8歳	51	8		3	62
9歳	31	9	1		41
10歳	18	4	2	1	25
11歳	10	2			12
12歳	3	1			4
不明・無回答	1				1
幼保連携型認定こども園	253	12	2	3	270
1歳	9				9
2歳	18	2			20
3歳	32	1		1	34
4歳	61	3	1		65
5歳	81	4	1	2	88
6歳	51	2			53
不明・無回答	1				1
保育所型認定こども園	28	2			30
1歳	2				2
2歳	3				3
3歳	3				3
4歳	11	1			12
5歳	5	1			6
6歳	4				4
幼稚園	23	4			27
3歳	2				2
4歳	9	1			10
5歳	9	3			12
6歳	3				3
幼稚園型認定こども園	17	3			20
2歳	2				2
3歳	2				2
4歳	5				5
5歳	6	3			9
6歳	2				2
小規模保育事業	11	1			12
1歳	3				3
2歳	5	1			6
3歳	3				3
企業主導型保育事業	8	1	1	1	11
0歳	1	1			2
2歳	4				4
3歳	1		1	1	3
4歳	1				1
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	8	2		1	11
1歳	1				1
2歳	1				1
3歳	2				2
4歳	2	1			3
5歳	1			1	2
6歳		1			1
学童	1				1
事業所内保育事業(認可)	4				4
1歳	2				2
2歳	2				2
地方裁量型認定こども園	3				3
3歳	2				2
5歳	1				1
地方単独保育施設	3				3
1歳	1				1
5歳	1				1
6歳	1				1
一時預かり事業	1				1
3歳	1				1
総計	1266	104	15	16	1401

シ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×遊具の安全点検の状況

事業種別と事故にあったこどもの年齢に遊具の安全点検の状況も組み合わせて分析してみたところ、いずれの施設でも、事故が多く発生する年齢層を含め安全点検は「定期的に実施」していると回答しているが、放課後児童クラブに関しては、他施設と比較して「不定期に実施」又は「未実施」という回答も多かった。小学校の校舎で事業を実施し、校庭遊具などを使って活動することも多いため、遊具管理の状況が保育園や幼稚園などとは異なる可能性が考えられる。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	遊具の安全点検					総計
	定期的に実施	不定期に実施	未実施	遊具なし	不明・無回答	
認可保育所	700	45	22		6	773
1歳	19	1	2			22
2歳	29		3			32
3歳	72		3		2	77
4歳	183	10	5			198
5歳	257	27	8		4	296
6歳	140	7	1			148
放課後児童クラブ	312	87	63		12	474
6歳	54	16	4			74
7歳	50	18	18		2	88
8歳	55	11	17			83
9歳	39	12	12		1	64
10歳	18	6	2			26
11歳	9	1	1			11
12歳	3	1				4
学童	84	22	9		9	124
幼保連携型認定こども園	341	15	1		3	360
1歳	11	1			1	13
2歳	16					16
3歳	42	2				44
4歳	77	6				83
5歳	133	5	1		1	140
6歳	61	1			1	63
0歳	1					1
保育所型認定こども園	64	1	2		1	68
1歳	3					3
2歳	6				1	7
3歳	9					9
4歳	15					15
5歳	22		1			23
6歳	9		1			10
0歳		1				1
幼稚園	32	4			1	37
3歳	2					2
4歳	11	1				12
5歳	17	3			1	21
6歳	2					2
幼稚園型認定こども園	25	3				28
2歳	4					4
3歳	2	1				3
4歳	4					4
5歳	12					12
6歳	3	2				5
その他の認可外保育施設	12	3	4	1	1	21
1歳				1		1
2歳			2			2
3歳						2
4歳	2	1	2		1	6
5歳	2					2
6歳	6	1				7
学童		1				1
企業主導型保育事業	16		2		1	19
1歳	2					2
2歳	3					3
3歳	1		1			2
4歳	5					5
5歳	3		1		1	5
6歳	2					2
小規模保育事業	2	2	2		2	8
2歳	2				2	4
3歳		2	1			3
4歳			1			1
事業所内保育事業(認可)	2					2
1歳	1					1
6歳	1					1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)					2	2
2歳					1	1
5歳					1	1
子育て短期支援事業(ショートステイ・ワイルドステイ)		1				1
4歳		1				1
事業所内保育事業(認可外)	1					1
5歳	1					1
地方裁量型認定こども園	1					1
2歳	1					1
居宅訪問型保育事業			1			1
1歳			1			1
家庭的保育事業	1					1
3歳	1					1
総計	1509	161	97	1	29	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	遊具の安全点検					総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	外部施設での遊具	遊具なし	
認可保育所	631	38	12			685
1歳	25		1			27
2歳	33	3	1			37
3歳	73	4	2			79
4歳	138	7	4			149
5歳	242	17	4			265
6歳	119	7				127
7か月	1					1
幼保連携型認定こども園	351	5				356
1歳	9					9
2歳	20					20
3歳	44	1				45
4歳	68					68
5歳	128	3				131
6歳	82	1				83
放課後児童クラブ	231	40	51		2	324
6歳	44	9	8			61
7歳	67	7	16			90
8歳	65	6	12		1	84
9歳	31	13	7			51
10歳	18	3	4			25
11歳	6	2	3		1	12
12歳		1				1
保育所型認定こども園	37	2				39
1歳	1					1
2歳	4					4
3歳	3					3
4歳	5					5
5歳	14	1				15
6歳	10	1				11
幼稚園	28	2				31
3歳	3					3
4歳	10					10
5歳	10	2				12
6歳	5					6
企業主導型保育事業	13	2	3			18
1歳	2					2
2歳	1	2	2			5
3歳	6					6
4歳	1					1
5歳	2		1			3
6歳	1					1
その他の認可外保育施設	12	2	2	1		17
1歳	1					1
3歳	4					4
4歳	4	2		1		7
5歳	2		1			3
6歳	1		1			2
幼稚園型認定こども園	11	2				13
3歳	1					1
4歳	3					3
5歳	3	2				5
6歳	4					4
小規模保育事業	5	3	3			11
1歳			1			1
2歳	3	2	2			7
3歳	1	1				2
学童(認可外)	1					1
事業所内保育事業(認可)	4					4
2歳	2					2
3歳	1					1
4歳	1					1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)						2
5歳						1
9歳						1
一時預かり事業	1					1
3歳	1					1
総計	1324	96	71	1	2	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	遊具の安全点検					総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	業者による点検	不明・無回答	
認可保育所	702	49	15	1	11	778
0歳	3					3
1歳	21	1	1			23
2歳	53	1	4		4	62
3歳	79	4	2			85
4歳	142	8	3		1	154
5歳	265	17	4		3	289
6歳	137	18	1	1	3	160
3、4、5歳 異年齢構成	1					1
幼保連携型認定こども園	339	12	2			353
1歳	6	1				7
2歳	15	1				16
3歳	48	6				54
4歳	103	2	1			106
5歳	117	2	1			118
6歳	49	2				51
8か月	1					1
放課後児童クラブ	50	7	11		1	69
6歳	3		1			4
7歳	14	2	1			17
8歳	15	4	2			21
9歳	10		4		1	15
10歳	3	1	2			6
11歳	3		1			4
12歳	2					2
幼稚園	63	2				65
3歳	7					7
4歳	18					18
5歳	31					31
6歳	7	2				9
幼稚園型認定こども園	49					49
3歳	6					6
4歳	18					18
5歳	18					18
6歳	7					7
保育所型認定こども園	39	2			1	42
1歳	1					1
2歳	2					2
3歳	1					1
4歳	11	2			1	14
5歳	16					16
6歳	8					8
企業主導型保育事業	11	6	2		2	21
1歳	2					2
2歳	3	3			1	7
3歳	2	1	1			4
4歳	3	2	1			6
5歳					1	1
6歳	1					1
その他の認可外保育施設	11	2	1			14
1歳	1					1
2歳	1					1
3歳	1		1			2
4歳	2	1				3
5歳	4	1				5
6歳	2					2
小規模保育事業	7	1			1	9
1歳	1				1	2
2歳	3	1				4
3歳	3					3
事業所内保育事業(認可)	4	1				5
3歳	2					2
4歳		1				1
5歳	2					2
地方単独保育施設	3					3
3歳	1					1
4歳	1					1
5歳	1					1
地方裁量型認定こども園	3					3
5歳	2					2
6歳	1					1
一時預かり事業	1					1
4歳	1					1
総計	1282	82	31	1	16	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	遊具の安全点検				総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	674	41	9	9	733
0歳	2				2
1歳	18	2	2		22
2歳	57	4		1	62
3歳	88	4	2		94
4歳	145	12	1	2	160
5歳	227	11	4	5	247
6歳	137	8		1	146
放課後児童クラブ	171	41	59	5	276
6歳	33	9	9		51
7歳	52	13	15		80
8歳	34	6	18	4	62
9歳	26	8	7		41
10歳	18	2	4	1	25
11歳	5	2	5		12
12歳	2	1	1		4
不明・無回答	1				1
幼保連携型認定こども園	256	9	2	3	270
1歳	9				9
2歳	20				20
3歳	32	1		1	34
4歳	62	2	1		65
5歳	81	4	1	2	88
6歳	51	2			53
不明・無回答	1				1
保育所型認定こども園	29	1			30
1歳	2				2
2歳	3				3
3歳	3				3
4歳	11	1			12
5歳	6				6
6歳	4				4
幼稚園	26	1			27
3歳	2				2
4歳	10				10
5歳	11	1			12
6歳	3				3
幼稚園型認定こども園	15	4	1		20
2歳	1	1			2
3歳	2				2
4歳	4	1			5
5歳	6	2	1		9
6歳	2				2
小規模保育事業	8	1	2	1	12
1歳	2			1	3
2歳	3	1	2		6
3歳	3				3
企業主導型保育事業	5	2	1	3	11
0歳	2				2
2歳	1	1	1	1	4
3歳	1	1		1	3
4歳				1	1
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	9		1	1	11
1歳	1				1
2歳	1				1
3歳	2				2
4歳	3				3
5歳	1			1	2
6歳			1		1
学童	1				1
事業所内保育事業(認可)	2		1	1	4
1歳	2				2
2歳			1	1	2
地方裁量型認定こども園	3				3
3歳	2				2
5歳	1				1
地方単独保育施設	3				3
1歳	1				1
5歳	1				1
6歳	1				1
一時預かり事業	1				1
3歳	1				1
総計	1202	100	76	23	1401

ス 事業種別×事故にあったこどもの年齢×玩具の安全点検の状況

事業種別と事故にあったこどもの年齢の玩具の安全点検の状況も組み合わせてみると、いずれの施設でも、安全点検は「定期的に実施」という回答が多いが、設備など他の安全点検と比較すると「不定期に実施」の回答も多い。特に事故の発生数が多い年齢である5歳においては、「不定期に実施」していると回答した認可保育所の事故件数が、直近4年では常に多いことも注目すべき点である。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	玩具の安全点検				総計
	定期的に実施	不定期に実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	629	135	5	4	773
1歳	15	6	1		22
2歳	24	8			32
3歳	70	6	1		77
4歳	169	29			198
5歳	233	57	3	3	296
6歳	118	29		1	148
放課後児童クラブ	336	115	14	9	474
6歳	54	18	2		74
7歳	60	21	5	2	88
8歳	63	17	3		83
9歳	44	15	4	1	64
10歳	19	7			26
11歳	10	1			11
12歳	2	2			4
学童	84	34		6	124
幼保連携型認定こども園	293	61	4	2	360
1歳	8	3	1	1	13
2歳	13	3			16
3歳	35	8	1		44
4歳	71	12			83
5歳	114	24	2		140
6歳	51	11		1	63
0歳	1				1
保育所型認定こども園	59	8	1		68
1歳	3				3
2歳	6	1			7
3歳	7	2			9
4歳	14	1			15
5歳	19	4			23
6歳	9		1		10
0歳	1				1
幼稚園	32	4		1	37
3歳	2				2
4歳	10	2			12
5歳	18	2		1	21
6歳	2				2
幼稚園型認定こども園	23	5			28
2歳	4				4
3歳	2	1			3
4歳	4				4
5歳	10	2			12
6歳	3	2			5
その他の認可外保育施設	13	7	1		21
1歳	1				1
2歳	1	1			2
3歳	1	1			2
4歳	3	2	1		6
5歳	2				2
6歳	5	2			7
学童		1			1
企業主導型保育事業	18	1			19
1歳	2				2
2歳	3				3
3歳	2				2
4歳	5				5
5歳	4	1			5
6歳	2				2
小規模保育事業	5	2	1		8
2歳	3	1			4
3歳	1	1	1		3
4歳	1				1
事業所内保育事業(認可)	2				2
1歳	1				1
6歳	1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)				2	2
2歳				1	1
5歳				1	1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライト)		1			1
4歳		1			1
事業所内保育事業(認可外)	1				1
5歳	1				1
地方裁量型認定こども園	1				1
2歳	1				1
居宅訪問型保育事業		1			1
1歳		1			1
家庭的保育事業	1				1
3歳	1				1
総計	1413	340	26	18	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	玩具の安全点検					総計
	定期的を実施	不定期に実施	未実施	外部施設での遊具	不明・無回答	
認可保育所	559	119	3		4	685
1歳	21	6				27
2歳	30	7				37
3歳	65	13	1			79
4歳	126	22	1			149
5歳	214	48			3	265
6歳	102	23	1		1	127
7か月	1					1
幼保連携型認定こども園	327	29				356
1歳	9					9
2歳	19	1				20
3歳	42	3				45
4歳	60	8				68
5歳	117	14				131
6歳	80	3				83
放課後児童クラブ	247	69	8			324
6歳	47	13	1			61
7歳	69	19	2			90
8歳	66	15	3			84
9歳	36	14	1			51
10歳	21	3	1			25
11歳	7	5				12
12歳	1					1
保育所型認定こども園	31	8				39
1歳	1					1
2歳	3	1				4
3歳	2	1				3
4歳	4	1				5
5歳	12	3				15
6歳	9	2				11
幼稚園	25	5			1	31
3歳	3					3
4歳	10					10
5歳	8	4				12
6歳	4	1			1	6
企業主導型保育事業	18					18
1歳	2					2
2歳	5					5
3歳	6					6
4歳	1					1
5歳	3					3
6歳	1					1
その他の認可外保育施設	10	5	1	1		17
1歳	1					1
3歳	4					4
4歳	2	4		1		7
5歳	2		1			3
6歳	1	1				2
幼稚園型認定こども園	10	3				13
3歳	1					1
4歳	3					3
5歳	3	2				5
6歳	4					4
小規模保育事業	7	2	2			11
1歳	1					1
2歳	5	1	1			7
3歳	1	1	1			2
学童(認可外)	1					1
事業所内保育事業(認可)	4					4
2歳	2					2
3歳	1					1
4歳	1					1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)					2	2
5歳					1	1
9歳					1	1
一時預かり事業	1					1
3歳	1					1
総計	1239	240	14	1	7	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	玩具の安全点検					総計
	定期的を実施	不定期に実施	未実施	大型玩具の点検	不明・無回答	
認可保育所	646	115	6	1	10	778
0歳	3					3
1歳	19	4				23
2歳	48	10	1		3	62
3歳	75	9	1			85
4歳	122	31			1	154
5歳	242	41	3		3	289
6歳	135	20	1	1	3	160
3、4、5歳	1					1
異年齢構成	1					1
幼保連携型認定こども園	299	51	3			353
1歳	6	1				7
2歳	14	2				16
3歳	45	7	2			54
4歳	88	17	1			106
5歳	104	14				118
6歳	41	10				51
8か月	1					1
放課後児童クラブ	52	14	2		1	69
6歳	1	3				4
7歳	13	2	2			17
8歳	18	3				21
9歳	10	4			1	15
10歳	5	1				6
11歳	3	1				4
12歳	2					2
幼稚園	54	11				65
3歳	7					7
4歳	17	1				18
5歳	25	6				31
6歳	5	4				9
幼稚園型認定こども園	40	7	2			49
3歳	4		2			6
4歳	18					18
5歳	14	4				18
6歳	4	3				7
保育所型認定こども園	37	5				42
1歳		1				1
2歳	2					2
3歳	1					1
4歳	14					14
5歳	13	3				16
6歳	7	1				8
企業主導型保育事業	17	3	1			21
1歳	2					2
2歳	5	2				7
3歳	3		1			4
4歳	5	1				6
5歳	1					1
6歳	1					1
その他の認可外保育施設	12	2				14
1歳	1					1
2歳	1					1
3歳	2					2
4歳	2	1				3
5歳	4	1				5
6歳	2					2
小規模保育事業	7	2				9
1歳	1	1				2
2歳	3	1				4
3歳	3					3
事業所内保育事業(認可)	4	1				5
3歳	1	1				2
4歳	1					1
5歳	2					2
地方単独保育施設	3					3
3歳	1					1
4歳	1					1
5歳	1					1
地方裁量型認定こども園	3					3
5歳	2					2
6歳	1					1
一時預かり事業	1					1
4歳	1					1
総計	1175	211	14	1	11	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	玩具の安全点検				総計
	定期的実施	不定期実施	未実施	不明・無回答	
認可保育所	602	113	6	12	733
0歳	2				2
1歳	16	4	2		22
2歳	55	6		1	62
3歳	82	11		1	94
4歳	124	29	3	4	160
5歳	201	41	1	4	247
6歳	122	22		2	146
放課後児童クラブ	168	88	15	5	276
6歳	28	20	3		51
7歳	54	20	6		80
8歳	39	17	2	4	62
9歳	21	18	2	2	41
10歳	15	7	2	1	25
11歳	9	3			12
12歳	1	3			4
不明・無回答	1				1
幼保連携型認定こども園	219	45	4	2	270
1歳	6	3			9
2歳	13	7			20
3歳	29	4		1	34
4歳	56	8	1		65
5歳	72	12	3	1	88
6歳	42	11			53
不明・無回答	1				1
保育所型認定こども園	25	5			30
1歳	1	1			2
2歳	3				3
3歳	1	2			3
4歳	11	1			12
5歳	6				6
6歳	3	1			4
幼稚園	21	4	2		27
3歳	1	1			2
4歳	8	1	1		10
5歳	10	1	1		12
6歳	2	1			3
幼稚園型認定こども園	13	7			20
2歳	2				2
3歳	2				2
4歳	2	3			5
5歳	5	4			9
6歳	2				2
小規模保育事業	12				12
1歳	3				3
2歳	6				6
3歳	3				3
企業主導型保育事業	9	1		1	11
0歳	2				2
2歳	4				4
3歳	1	1		1	3
4歳	1				1
6歳	1				1
その他の認可外保育施設	9	1		1	11
1歳	1				1
2歳	1				1
3歳	2				2
4歳	3				3
5歳	1			1	2
6歳		1			1
学童	1				1
事業所内保育事業(認可)	4				4
1歳	2				2
2歳	2				2
地方裁量型認定こども園	3				3
3歳	2				2
5歳	1				1
地方単独保育施設	3				3
1歳	1				1
5歳	1				1
6歳	1				1
一時預かり事業		1			1
3歳		1			1
総計	1088	265	27	21	1401

セ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×発生時のこどものようす

事業種別と事故にあったこどもの年齢に発生時のこどものようすも組み合わせてみたところ、全体的に、事故の発生件数が多い年齢層も含め「いつもどおりの様子であった」という回答が多く、この傾向は直近4年間で変化がなかった。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	子どものようす				不明・無回答	総計
	いつもどおりの様子であった	いつもより元気がなかった	いつもより活発・活動的であった	具合が悪かった		
認可保育所	653	7	112	1		773
1歳	22					22
2歳	29		3			32
3歳	66	1	10			77
4歳	166	2	29	1		198
5歳	250	4	42			296
6歳	120		28			148
放課後児童クラブ	419	1	50		4	474
6歳	68		5		1	74
7歳	76	1	10		1	88
8歳	77		5		1	83
9歳	52		11		1	64
10歳	23		3			26
11歳	10		1			11
12歳	4					4
学童	109		15			124
幼保連携型認定こども園	306	3	50	1		360
1歳	11	1	1			13
2歳	13		3			16
3歳	38		6			44
4歳	70	1	12			83
5歳	122		17	1		140
6歳	51	1	11			63
0歳	1					1
保育所型認定こども園	60		8			68
1歳	3					3
2歳	6		1			7
3歳	8		1			9
4歳	14		1			15
5歳	19		4			23
6歳	9		1			10
0歳	1					1
幼稚園	32	1	4			37
3歳	2					2
4歳	10	1	1			12
5歳	19		2			21
6歳	1		1			2
幼稚園型認定こども園	27		1			28
2歳	4					4
3歳	3					3
4歳	4					4
5歳	11		1			12
6歳	5					5
その他の認可外保育施設	15	1	4	1		21
1歳	1					1
2歳	2					2
3歳			2			2
4歳	4	1	1			6
5歳	1			1		2
6歳	6		1			7
学童	1					1
企業主導型保育事業	14		4		1	19
1歳	1				1	2
2歳	2		1			3
3歳	2					2
4歳	3		2			5
5歳	4		1			5
6歳	2					2
小規模保育事業	4	1	3			8
2歳	1	1	2			4
3歳	3					3
4歳			1			1
事業所内保育事業(認可)	1	1				2
1歳		1				1
6歳	1					1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2					2
2歳	1					1
5歳	1					1
子育て短期支援事業(ショートステイトワイラストイ)	1					1
4歳	1					1
事業所内保育事業(認可外)	1					1
5歳	1					1
地方裁量型認定こども園	1					1
2歳	1					1
居宅訪問型保育事業	1					1
1歳	1					1
家庭的保育事業	1					1
3歳	1					1
総計	1538	15	236	3	5	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	いつもどおりの様子であった	いつもより元気がなかった	子どものようすいつもより活発で活動的であった	具合が悪かった	不明・無回答	総計
認可保育所	574	5	103	1	2	685
1歳	26		1			27
2歳	34		2	1		37
3歳	67	2	10			79
4歳	123	2	23		1	149
5歳	218		46		1	265
6歳	105	1	21			127
7か月	1					1
幼保連携型認定こども園	311	1	43	1		356
1歳	7		1	1		9
2歳	16		4			20
3歳	41		4			45
4歳	61		7			68
5歳	113	1	17			131
6歳	73		10			83
放課後児童クラブ	279	5	38	1	1	324
6歳	55	1	4		1	61
7歳	80	2	8			90
8歳	73	1	9	1		84
9歳	43		8			51
10歳	18		7			25
11歳	10		2			12
12歳		1				1
保育所型認定こども園	34	1	4			39
1歳			1			1
2歳	3	1				4
3歳	3					3
4歳	5					5
5歳	14		1			15
6歳	9		2			11
幼稚園	29		2			31
3歳	3					3
4歳	10					10
5歳	10		2			12
6歳	6					6
企業主導型保育事業	12	1	5			18
1歳	1	1				2
2歳	3		2			5
3歳	5		1			6
4歳	1					1
5歳	1		2			3
6歳	1					1
その他の認可外保育施設	16		1			17
1歳	1					1
3歳	4					4
4歳	6		1			7
5歳	3					3
6歳	2					2
幼稚園型認定こども園	13					13
3歳	1					1
4歳	3					3
5歳	5					5
6歳	4					4
小規模保育事業	9		2			11
1歳	1					1
2歳	5		2			7
3歳	2					2
児童(認可外)	1					1
事業所内保育事業(認可)	4					4
2歳	2					2
3歳	1					1
4歳	1					1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2					2
5歳	1					1
9歳	1					1
一時預かり事業	1					1
3歳	1					1
総計	1284	13	198	3	3	1501

2021 年度（令和 3 年度）

事業種別 × 事故にあったこどもの年齢	いつもどおりの様子であった	いつもより元気がなかった	子どものようすいつもより活発で活動的であった	具合が悪かった	不明・無回答	総計
認可保育所	681	3	90	3	1	778
0歳	3					3
1歳	21	1	1			23
2歳	54		8			62
3歳	74	1	9	1		85
4歳	134		18	2		154
5歳	251	1	36		1	289
6歳	142		18			160
3、4、5歳	1					1
異年齢構成	1					1
幼保連携型認定こども園	310	2	41			353
1歳	6		1			7
2歳	16					16
3歳	50		4			54
4歳	91	1	14			106
5歳	99	1	18			118
6歳	47		4			51
8か月	1					1
放課後児童クラブ	54		13	1	1	69
6歳	3			1		4
7歳	12		5			17
8歳	19		2			21
9歳	11		3		1	15
10歳	5		1			6
11歳	2		2			4
12歳	2					2
幼稚園	59		6			65
3歳	7					7
4歳	15		3			18
5歳	28		3			31
6歳	9					9
幼稚園型認定こども園	44	1	4			49
3歳	6					6
4歳	18					18
5歳	13	1	4			18
6歳	7					7
保育所型認定こども園	33		9			42
1歳			1			1
2歳	1		1			2
3歳	1					1
4歳	11		3			14
5歳	13		3			16
6歳	7		1			8
企業主導型保育事業	15		6			21
1歳	2					2
2歳	5		2			7
3歳	2		2			4
4歳	5		1			6
5歳			1			1
6歳	1					1
その他の認可外保育施設	12		2			14
1歳			1			1
2歳	1					1
3歳	2					2
4歳	3					3
5歳	4		1			5
6歳	2					2
小規模保育事業	6		3			9
1歳	2					2
2歳	2		2			4
3歳	2		1			3
事業所内保育事業（認可）	4		1			5
3歳	2					2
4歳	1					1
5歳	1		1			2
地方単独保育施設	3					3
3歳	1					1
4歳	1					1
5歳	1					1
地方裁量型認定こども園	3					3
5歳	2					2
6歳	1					1
一時預かり事業	1		1			1
4歳	1					1
総計	1225	6	175	4	2	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	子どものようす					不明・無回答	総計
	いつもどおりの様子であった	いつもより元気がなかった	いつもより活発で活動的であった	具合が悪かった（熱発・腹痛・風邪気味等）	いつもより保護者のお迎えが遅かったため、落ち着きがなかった		
認可保育所	626	9	86	2	1	9	733
0歳	2						2
1歳	21		1				22
2歳	50	4	7			1	62
3歳	80	3	9	1		1	94
4歳	135	2	20	1	1	1	160
5歳	218		25			4	247
6歳	120		24			2	146
放課後児童クラブ	243	2	29			2	276
6歳	47		4				51
7歳	70	1	9				80
8歳	54	1	5			2	62
9歳	35		6				41
10歳	23		2				25
11歳	10		2				12
12歳	4						4
不明・無回答			1				1
幼保連携型認定こども園	232		37			1	270
1歳	8		1				9
2歳	17		3				20
3歳	28		6				34
4歳	59		6				65
5歳	73		14			1	88
6歳	46		7				53
不明・無回答	1						1
保育所型認定こども園	24		5			1	30
1歳	2						2
2歳	3						3
3歳	2		1				3
4歳	10		2				12
5歳	3		2			1	6
6歳	4						4
幼稚園	20	3	4				27
3歳	2						2
4歳	7	1	2				10
5歳	8	2	2				12
6歳	3						3
幼稚園型認定こども園	15	1	4				20
2歳	2						2
3歳	1		1				2
4歳	4		1				5
5歳	6	1	2				9
6歳	2						2
小規模保育事業	10		2				12
1歳	3						3
2歳	4		2				6
3歳	3						3
企業主導型保育事業	6	1	3			1	11
0歳	1	1					2
2歳	2		2				4
3歳	1		1			1	3
4歳	1						1
5歳	1						1
6歳	1						1
その他の認可外保育施設	8	1	2				11
1歳	1						1
2歳	1		1				2
3歳	1	1					2
4歳	3						3
5歳	1		1				2
6歳	1						1
学童	1						1
事業所内保育事業（認可）	3		1				4
1歳	2						2
2歳	1		1				2
地方裁量型認定こども園	3						3
3歳	2						2
5歳	1						1
地方単独保育施設	3						3
1歳	1						1
5歳	1						1
6歳	1						1
一時預かり事業	1						1
3歳	1						1
総計	1194	17	173	2	1	14	1401

ソ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×担当職員の動き

前項（１）のセのとおり、事業種別や年齢を問わず全体で見た場合には、担当職員は至近又は離れたところで「対象児を見ていた」という回答割合が7割近くであった。事業種別や年齢と組み合わせた件数ベースでみると、2020年度及び2021年度は、認可外保育所の4～6歳の最も発生件数が多い年齢層の事故において、「対象児を見ていた」という回答施設数のみならず「対象児を見ていなかった」という回答施設数も多く、ほぼ上述の割合にあてはまる件数比であった。2022年以降は認可外保育所の5歳の事故において、同様の状況が見られる。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	発生時の担当職員の動き				不明・無回答	総計
	対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)	対象児の至近で対象児を見ていた	対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていなかった		
認可保育所	36	259	275	203		773
1歳	2	13	3	4		22
2歳	2	13	12	5		32
3歳	4	20	34	19		77
4歳	12	69	67	50		198
5歳	11	92	100	93		296
6歳	5	52	59	32		148
放課後児童クラブ	9	185	164	112	4	474
6歳	1	23	29	20	1	74
7歳	2	33	33	19	1	88
8歳	1	34	28	19	1	83
9歳	1	26	17	19	1	64
10歳		13	10	3		26
11歳		7	2	2		11
12歳		3	1	1		4
学童	4	46	44	30		124
幼保連携型認定こども園	13	124	110	113		360
1歳	3	5	3	2		13
2歳		10	2	4		16
3歳		21	9	14		44
4歳	2	22	30	29		83
5歳	4	44	46	46		140
6歳	3	22	20	18		63
0歳	1					1
保育所型認定こども園	1	26	27	14		68
1歳		1	1	1		3
2歳	1	5	1			7
3歳		2	5	2		9
4歳		6	8	1		15
5歳		7	8	8		23
6歳		4	4	2		10
0歳	1					1
幼稚園		9	16	12		37
3歳		1	1			2
4歳			7	5		12
5歳		8	6	7		21
6歳			2			2
幼稚園型認定こども園	1	11	10	6		28
2歳		3		1		4
3歳		2	1			3
4歳			2	2		4
5歳	1	2	6	3		12
6歳		4	1			5
その他の認可外保育施設	1	5	7	8		21
1歳				1		1
2歳		1		1		2
3歳		1		1		2
4歳		1	2	3		6
5歳	1		1			2
6歳		1	4	2		7
学童		1				1
企業主導型保育事業		7	6	5	1	19
1歳			1		1	2
2歳		2		1		3
3歳		2				2
4歳		2	2	1		5
5歳		1	3	1		5
6歳				2		2
小規模保育事業		4	1	3		8
2歳		1	1	2		4
3歳		2		1		3
4歳		1				1
事業所内保育事業(認可)	1	1				2
1歳	1					1
6歳		1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	1	1				2
2歳		1				1
5歳	1					1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)			1			1
4歳			1			1
事業所内保育事業(認可外)		1				1
5歳		1				1
地方裁量型認定こども園		1				1
2歳		1				1
居宅訪問型保育事業	1					1
1歳	1					1
家庭的保育事業			1			1
3歳			1			1
総計	64	634	618	476	5	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	発生時の担当職員の動き				不明・無回答	総計
	対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)	対象児の至近で対象児を見ていた	対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていなかった		
認可保育所	29	251	234	169	2	685
1歳	1	20	4	2		27
2歳	2	15	11	9		37
3歳	1	27	31	20		79
4歳	6	57	46	38	2	149
5歳	16	92	92	65		265
6歳	3	40	50	34		127
7か月				1		1
幼保連携型認定こども園	8	119	122	107		356
1歳	2	4	1	2		9
2歳		13	3	4		20
3歳	1	16	15	13		45
4歳	1	23	23	21		68
5歳	3	46	44	38		131
6歳	1	17	36	29		83
放課後児童クラブ	7	130	101	85	1	324
6歳	1	26	12	22		61
7歳		33	31	25	1	90
8歳	6	29	31	18		84
9歳		29	13	9		51
10歳		10	7	8		25
11歳		3	6	3		12
12歳			1			1
保育所型認定こども園	3	11	17	8		39
1歳	1					1
2歳		1	3			4
3歳		2		1		3
4歳		2	1	2		5
5歳	2	2	7	4		15
6歳		4	6	1		11
幼稚園	3	6	13	9		31
3歳	1			2		3
4歳	1	2	6	1		10
5歳		3	6	3		12
6歳	1	1	1	3		6
企業主導型保育事業		11	6	1		18
1歳		2				2
2歳		2	3			5
3歳		4	2			6
4歳				1		1
5歳		3				3
6歳			1			1
その他の認可外保育施設		6	9	2		17
1歳		1				1
3歳		2	2			4
4歳		2	4	1		7
5歳		1	1	1		3
6歳			2			2
幼稚園型認定こども園	1		6	6		13
3歳				1		1
4歳			2	1		3
5歳	1		2	2		5
6歳			2	2		4
小規模保育事業		5	5	1		11
1歳			1			1
2歳		4	2	1		7
3歳		1	1			2
学童(認可外)			1			1
事業所内保育事業(認可)		1		3		4
2歳				2		2
3歳		1				1
4歳				1		1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	2					2
5歳	1					1
9歳	1					1
一時預かり事業				1		1
3歳				1		1
総計	53	540	513	392	3	1501

2021年度（令和3年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	発生時の担当職員の動き				不明・無回答	総計
	対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)	対象児の至近で対象児を見ていた	対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていなかった		
認可保育所	42	279	256	198	3	778
0歳		2		1		3
1歳	4	10	3	6		23
2歳	4	33	14	10	1	62
3歳	5	37	18	25		85
4歳	9	48	55	42		154
5歳	9	97	112	69	2	289
6歳	11	52	53	44		160
3,4,5歳 異年齢構成				1		1
幼保連携型認定こども園	17	116	108	112		353
1歳	1	3	1	2		7
2歳	1	6	6	3		16
3歳	1	12	22	19		54
4歳	7	40	24	35		106
5歳	4	36	39	39		118
6歳	2	19	16	14		51
8か月	1					1
放課後児童クラブ	1	23	27	17	1	69
6歳		1	1	2		4
7歳		7	5	5		17
8歳		4	13	4		21
9歳	1	6	5	2	1	15
10歳		4	1	1		6
11歳		1	2	1		4
12歳				2		2
幼稚園	4	14	22	25		65
3歳		3	2	2		7
4歳		5	6	7		18
5歳	4	5	8	14		31
6歳		1	6	2		9
幼稚園型認定こども園		14	15	20		49
3歳				6		6
4歳		7	6	5		18
5歳		5	8	5		18
6歳		2	1	4		7
保育所型認定こども園	1	8	10	23		42
1歳	1					1
2歳		2				2
3歳			1			1
4歳		2	3	9		14
5歳		2	5	9		16
6歳		2	1	5		8
企業主導型保育事業	1	10	4	6		21
1歳		2				2
2歳	1	1	1	4		7
3歳		2	1	1		4
4歳		5	1			6
5歳				1		1
6歳			1			1
その他の認可外保育施設		4	5	5		14
1歳				1		1
2歳			1			1
3歳			1	1		2
4歳		1		2		3
5歳		1	3	1		5
6歳		2				2
小規模保育事業		5	3	1		9
1歳		1	1			2
2歳		2	1	1		4
3歳		2	1			3
事業所内保育事業(認可)		2	2	1		5
3歳		1	1			2
4歳				1		1
5歳		1	1			2
地方単独保育施設		2		1		3
3歳				1		1
4歳		1				1
5歳		1				1
地方裁量型認定こども園				3		3
5歳				2		2
6歳				1		1
一時預かり事業				1		1
4歳				1		1
総計	66	477	452	413	4	1412

2020 年度（令和 2 年度）

事業種別×事故にあったことものの年齢	担当職員の動き					不明・無回答	総計
	対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)	対象児の至近で対象児を見ていた	対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていた	対象児の動きを見ていなかった		
認可保育所	32	273	213	1	204	9	733
0歳	2				1		2
1歳	2	9	2		9		22
2歳	4	30	13		14	1	62
3歳	8	40	14	1	30		94
4歳	5	62	47		44	2	160
5歳	8	80	90		65	4	247
6歳	3	52	47		42	2	146
放課後児童クラブ	5	119	76		73	3	276
6歳		18	17		16		51
7歳	3	35	19		22	1	80
8歳	2	30	17		11	2	62
9歳		22	7		12		41
10歳		6	11		8		25
11歳		5	4		3		12
12歳		2	1		1		4
不明・無回答		1					1
幼保連携型認定こども園	11	94	75		88	2	270
1歳		8			1		9
2歳	1	6	8		5		20
3歳		11	9		13	1	34
4歳	1	29	16		19		65
5歳	4	24	28		31	1	88
6歳	5	15	14		19		53
不明・無回答		1					1
保育所型認定こども園		15	11		3	1	30
1歳		2					2
2歳		2	1				3
3歳		3					3
4歳		5	4		3		12
5歳		1	4			1	6
6歳		2	2				4
幼稚園	2	5	9		11		27
3歳	1				1		2
4歳		1	5		3		10
5歳		3	3		6		12
6歳		1			1		3
幼稚園型認定こども園	1	10	5		4		20
2歳			1		1		2
3歳		2					2
4歳		2	1		2		5
5歳	1	6	2				9
6歳			1		1		2
小規模保育事業	1	6	2		3		12
1歳	1	2					3
2歳		2	2		2		6
3歳		2			1		3
企業主導型保育事業	2	3	3		2	1	11
0歳	2						2
2歳		2	1		1		4
3歳		1			1	1	3
4歳			1				1
6歳			1				1
その他の認可外保育施設	1	7	1		2		11
1歳					1		1
2歳		1					1
3歳	1	1					2
4歳		2			1		3
5歳		1	1				2
6歳		1					1
学童		1					1
事業所内保育事業(認可)		2	1		1		4
1歳		1			1		2
2歳		1	1				2
地方数量型認定こども園		1	1		1		3
3歳			1		1		2
5歳		1					1
地方単独保育施設		1			2		3
1歳		1					1
5歳					1		1
6歳							1
一時預かり事業			1				1
3歳			1				1
総計	55	536	398	1	394	16	1401

タ 事業種別×事故にあったこどもの年齢×他の職員の動き

事業種別と事故にあったこどもの年齢に、担当職員以外の職員の配置状況も組み合わせ分析してみたところ、事故の発生が多い年齢層も含めて、全体的に「担当者・対象児の動きを見ていなかった」という回答数が多く、直近4年で傾向は変わらない。一方で、事故件数自体が多いこともあるが、2020年度、2021年度の認可保育所の4歳、5歳においては、「担当者・対象児の動きを見ていた（至近距離にいた）」状態で起きた事故件数も多い。ここから、他の職員が見ていない状況下で起きた事故が非常に多いものの、他の職員がそばで担当者やこどもを見ていても事故は起きているといえる。

なお骨折事故の全体件数のうち3%超の相対的に高い箇所には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	発生時の他の職員の動き			不明・無回答	総計
	担当者・対象児の動きを見ていた (至近距離にいた)	担当者・対象児の動きを見ていなかった	対象児の動きを見ていなかった		
認可保育所	212	534		27	773
1歳	11	10		1	22
2歳	9	23			32
3歳	24	52		1	77
4歳	54	136		8	198
5歳	80	203		13	296
6歳	34	110		4	148
放課後児童クラブ	116	336	9	13	474
9歳	16	55	2	1	74
7歳	17	68	2	1	88
8歳	19	60	2	2	83
9歳	13	49	1	1	64
10歳	8	17	1		26
11歳	3	8			11
12歳		4			4
学童	40	75	1	8	124
幼保連携型認定こども園	79	270	3	8	360
1歳	3	10			13
2歳	7	9			16
3歳	7	33	2	2	44
4歳	13	67	1	2	83
5歳	34	105		1	140
6歳	15	45		3	63
0歳		1			1
保育所型認定こども園	13	51	1	3	68
1歳	1	2			3
2歳	4	3			7
3歳		9			9
4歳	1	12	1	1	15
5歳	3	19		1	23
6歳	4	5		1	10
0歳		1			1
幼稚園	12	25			37
3歳	1	1			2
4歳	4	8			12
5歳	6	15			21
6歳		1			2
幼稚園型認定こども園	11	17			28
2歳	1	3			4
3歳	2	1			3
4歳	1	3			4
5歳	4	8			12
6歳	3	2			5
その他の認可外保育施設	8	13			21
1歳		1			1
2歳	2				2
3歳	1	1			2
4歳	1	5			6
5歳	1	1			2
6歳	2	5			7
学童	1				1
企業主導型保育事業	8	10		1	19
1歳	1			1	2
2歳	1	2			3
3歳	1	1			2
4歳	4	1			5
5歳	4	4			8
6歳		2			2
小規模保育事業	1	7			8
2歳		4			4
3歳	1	2			3
4歳		1			1
事業所内保育事業(認可)	1	1			2
1歳		1			1
6歳	1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)				2	2
2歳				1	1
5歳				1	1
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)	1				1
4歳	1				1
事業所内保育事業(認可外)		1			1
5歳		1			1
地方裁量型認定こども園	1				1
2歳	1				1
居宅訪問型保育事業		1			1
1歳		1			1
家庭的保育事業		1			1
3歳		1			1
総計	463	1267	13	54	1797

2022年度（令和4年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	担当者・対象児の動きを見ていなかった	他の職員の動き 対象児から離れたところ で対象児を見ていた	他職員なし	不明・無回答	総計
認可保育所	192	484	1	1	7	685
1歳	13	14				27
2歳	11	26				37
3歳	28	51				79
4歳	32	115			2	149
5歳	73	186	1	1	4	265
6歳	35	91			1	127
7か月		1				1
幼保連携型認定こども園	100	255		1		356
1歳	5	4				9
2歳	5	15				20
3歳	14	31				45
4歳	19	49				68
5歳	33	98				131
6歳	24	58		1		83
放課後児童クラブ	53	270	1			324
6歳	8	53				61
7歳	16	74				90
8歳	13	70	1			84
9歳	12	39				51
10歳	4	21				25
11歳		12				12
12歳		1				1
保育所型認定こども園	11	28				39
1歳	1					1
2歳	1	3				4
3歳		3				3
4歳	1	4				5
5歳	3	12				15
6歳	5	6				11
幼稚園	9	22				31
3歳	1	2				3
4歳	4	6				10
5歳	3	9				12
6歳	1	5				6
企業主導型保育事業	11	7				18
1歳		2				2
2歳	4	1				5
3歳	3	3				6
4歳		1				1
5歳	3					3
6歳	1					1
その他の認可外保育施設	3	14				17
1歳		1				1
3歳	2	2				4
4歳	1	6				7
5歳		3				3
6歳		2				2
幼稚園型認定こども園	4	9				13
3歳	1	1				2
4歳		3				3
5歳	2	3				5
6歳	2	2				4
小規模保育事業	3	8				11
1歳	1					1
2歳	1	6				7
3歳	1	1				2
学童(認可外)		1				1
事業所内保育事業(認可)		4				4
2歳		2				2
3歳		1				1
4歳		1				1
子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)					2	2
5歳					1	1
9歳					1	1
一時預かり事業		1				1
3歳		1				1
総計	386	1102	2	2	9	1501

2021 年度（令和 3 年度）

事業種別 × 事故にあったこどもの年齢	他の職員の動き		不明・無回答	総計
	担当者・対象児の動きを見ていなかった	担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)		
認可保育所	520	235	23	778
0歳	3			3
1歳	16	6	1	23
2歳	41	19	2	62
3歳	58	25	2	85
4歳	104	46	4	154
5歳	192	91	6	289
6歳	104	48	8	160
3、4、5歳 異年齢構成	1			1
幼保連携型認定こども園	272	80	1	353
1歳	5	2		7
2歳	12	4		16
3歳	44	10		54
4歳	82	23	1	106
5歳	86	32		118
6歳	42	9		51
8か月	1			1
放課後児童クラブ	58	10	1	69
6歳	4			4
7歳	15	2		17
8歳	19	2		21
9歳	12	2	1	15
10歳	3	3		6
11歳	3	1		4
12歳	2			2
幼稚園	43	22		65
3歳		7		7
4歳	16	2		18
5歳	23	8		31
6歳	4	5		9
幼稚園型認定こども園	40	9		49
3歳	6			6
4歳	17	1		18
5歳	14	4		18
6歳	3	4		7
保育所型認定こども園	32	10		42
1歳	1			1
2歳	2			2
3歳		1		1
4歳	12	2		14
5歳	12	4		16
6歳	5	3		8
企業主導型保育事業	11	9	1	21
1歳		2		2
2歳	5	2		7
3歳	3	1		4
4歳	2	3	1	6
5歳	1			1
6歳		1		1
その他の認可外保育施設	13	1		14
1歳	1			1
2歳	1			1
3歳	1	1		2
4歳	3			3
5歳	5			5
6歳	2			2
小規模保育事業	8	1		9
1歳	2			2
2歳	3	1		4
3歳	3			3
事業所内保育事業(認可)	3	1	1	5
3歳	1		1	2
4歳	1			1
5歳	1	1		2
地方単独保育施設	1	2		3
3歳	1			1
4歳		1		1
5歳		1		1
地方裁量型認定こども園	1	2		3
5歳	1	1		2
6歳		1		1
一時預かり事業	1			1
4歳	1			1
総計	1003	382	27	1412

2020年度（令和2年度）

事業種別×事故にあったこどもの年齢	担当者・対象児の動きを見ていた (至近距離にいた)	対象児から離れたところで対象児を見ていた	他の職員の動き 担当者・対象児の動きを見ていなかった	その他	不明・無回答	総計
認可保育所	204	2	486	3	38	733
0歳	1		1			2
1歳	9		13			22
2歳	23		38		1	62
3歳	28	1	61	1	3	94
4歳	45		106	2	7	160
5歳	67	1	160		19	247
6歳	31		107		8	146
放課後児童クラブ	55		218		3	276
6歳	19		32			51
7歳	11		68		1	80
8歳	11		49		2	62
9歳	12		29			41
10歳	1		24			25
11歳			12			12
12歳			4			4
不明・無回答	1					1
幼保連携型認定こども園	63		197		10	270
1歳	2		7			9
2歳	4		16			20
3歳	7		25		2	34
4歳	18		46		1	65
5歳	16		70		2	88
6歳	15		33		5	53
不明・無回答	1					1
保育所型認定こども園	8		21		1	30
1歳	2		2			2
2歳	1		2			3
3歳	2		1			3
4歳	2		10			12
5歳	2		3		1	6
6歳	1		3			4
幼稚園	3		24			27
3歳			2			2
4歳			10			10
5歳	1		11			12
6歳	2		1			3
幼稚園型認定こども園	4		16			20
2歳			2			2
3歳	1		1			2
4歳	1		4			5
5歳	2		7			9
6歳			2			2
小規模保育事業	5		7			12
1歳	2		1			3
2歳	1		5			6
3歳	2		1			3
企業主導型保育事業	1		9		1	11
0歳			2			2
2歳	1		3			4
3歳			2		1	3
4歳			1			1
6歳			1			1
その他の認可外保育施設	6		5			11
1歳			1			1
2歳	1					1
3歳			2			2
4歳	2		1			3
5歳	2					2
6歳			1			1
学童	1					1
事業所内保育事業(認可)	1		3			4
1歳			2			2
2歳	1		1			2
地方裁量型認定こども園	1		2			3
3歳			2			2
5歳	1					1
地方単独保育施設	1		2			3
1歳	1					1
5歳			1			1
6歳			1			1
一時預かり事業			1			1
3歳			1			1
総計	352	2	991	3	53	1401

チ 事故発生時の活動状況×事故にあったこどもの性別

事故発生時の活動状況に、事故にあったこどもの性別も組み合わせて分析してみたところ、全体的にどの活動時にも骨折事故は男児が多く、この傾向は変わらないが、件数が少ない食事中や睡眠中の骨折については性別で差は見受けられない。

なお活動状況ごとに、男児と女児の件数が多い方には色を付けている。

2023 年度（令和 5 年度）

発生時の活動状況	事故にあったこどもの性別		総計
	男児	女児	
屋外活動中	630	430	1060
室内活動中	377	213	590
登園・降園中(来所・帰宅中)	38	23	61
食事中(おやつ含む)	3	4	7
水遊び・プール活動中	1	1	2
施設外(園外保育先・公園等)	1		1
その他	45	29	74
不明・無回答	2		2
総計	1097	700	1797

2022 年度（令和 4 年度）

発生時の活動状況	事故にあったこどもの性別		総計
	男児	女児	
屋外活動中	521	384	905
室内活動中	269	198	467
登園・降園中(来所・帰宅中)	30	22	52
食事中(おやつ含む)	5	1	6
睡眠中(うつぶせ寝以外)	1	3	4
水遊び・プール活動中	3		3
その他	39	25	64
総計	868	633	1501

2021 年度（令和 3 年度）

発生時の活動状況	事故にあったこどもの性別		総計
	男児	女児	
屋外活動中	483	370	853
室内活動中	272	196	468
登園・降園中(来所・帰宅中)	30	10	40
水遊び・プール活動中	4	1	5
食事中(おやつ含む)	2	2	4
睡眠中(うつぶせ寝以外)		1	1
その他	18	23	41
総計	809	603	1412

2020 年度（令和 2 年度）

発生時の活動状況	事故にあったこどもの性別			総計
	男児	女児	不明・無回答	
屋外活動中	426	384	1	811
室内活動中	279	208		487
登園・降園中(来所・帰宅中)	18	11		29
食事中(おやつ含む)	7	8		15
水遊び・プール活動中	1			1
睡眠中(うつぶせ寝以外)		1		1
その他	41	14		55
不明・無回答	1	1		2
総計	773	627	1	1401

ツ 事故発生時の活動状況×受傷部位

事故発生時の活動状況に、受傷した部位も組み合わせて分析してみたところ、2021年度以前の、睡眠中や食事中などの件数の少ない事故を除き、活動状況の別に関わらず概ね上肢（腕・手・手指）の受傷が多い傾向にある。

なお活動状況ごとに、件数が多い受傷部位には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

発生時の活動状況	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位		頭部	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)		
屋外活動中	697	249	82	29	3	1060
室内活動中	381	162	29	17	1	590
登園・降園中(来所・帰宅中)	38	16	4	2	1	61
食事中(おやつ含む)	6			1		7
水遊び・プール活動中	1				1	2
施設外(園外保育先・公園等)			1			1
その他	48	21	2	2	1	74
不明・無回答	2					2
総計	1173	448	118	51	7	1797

2022年度（令和4年度）

発生時の活動状況	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位		頭部	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)		
屋外活動中	601	205	72	22	5	905
室内活動中	303	139	18	4	3	467
登園・降園中(来所・帰宅中)	37	12	2		1	52
食事中(おやつ含む)	3	1	2			6
睡眠中(うつぶせ寝以外)	2	1	1			4
水遊び・プール活動中	1	2				3
その他	46	16	2			64
総計	993	376	97	26	9	1501

2021年度（令和3年度）

発生時の活動状況	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位		頭部	不明・無回答	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)			
屋外活動中	578	163	86	17	7	2	853
室内活動中	293	133	28	8	5	1	468
睡眠中(うつぶせ寝以外)		1					1
食事中(おやつ含む)		2	2				4
水遊び・プール活動中	1	4					5
登園・降園中(来所・帰宅中)	22	9	6	1	1	1	40
その他	24	14	2	1			41
総計	918	326	124	27	13	4	1412

2020年度（令和2年度）

発生時の活動状況	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位		頭部	不明・無回答	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)			
屋外活動中	526	187	77	16	3	3	812
室内活動中	315	128	27	14	2	1	487
登園・降園中(来所・帰宅中)	22	4	2	1			29
食事中(おやつ含む)	7	6	2				15
睡眠中(うつぶせ寝以外)		1					1
水遊び・プール活動中			1				1
その他	30	15	7	2	1		55
不明・無回答	2						2
総計	902	341	116	33	6	4	1402

※事故件数は1401件だが複数の受傷部位の回答（上肢、体幹）があったため総計が1402件となっている。

テ 事故誘因×受傷部位

骨折事故の事故誘因と、受傷部位も組み合わせて分析してみたところ、直近4年間は一貫して、どのような事故誘因においても、上肢（腕・手・手指）の受傷が多かった。

なお事故誘因ごとに事故件数の多い受傷部位には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事故誘因	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位			頭部	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)			
自らの転倒・衝突によるもの	534	307	63	27	2	933	
遊具等からの転落・落下	376	49	19	5	3	452	
子ども同士の衝突によるもの	119	28	23	15		185	
他児から危害を加えられたもの	20	1	5	2		28	
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	19	5				24	
その他	102	59	8	2	2	173	
不明・無回答	2					2	
総計	1172	449	118	51	7	1797	

2022年度（令和4年度）

事故誘因	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位			頭部	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)			
自らの転倒・衝突によるもの	441	245	55	14	1	756	
遊具等からの転落・落下	336	33	12	6	6	393	
子ども同士の衝突によるもの	85	34	16	5	1	141	
他児から危害を加えられたもの	28	9	6			43	
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	11	8	1			20	
その他	92	47	7	1	1	148	
総計	993	376	97	26	9	1501	

2021年度（令和3年度）

事故誘因	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位			不明・無回答	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)	頭部		
自らの転倒・衝突によるもの	420	189	75	8	3	4	699
遊具等からの転落・落下	337	49	18	6	6		416
子ども同士の衝突によるもの	68	34	19	7	2		130
他児から危害を加えられたもの	18	5	4	2			29
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	10	7	2				19
その他	65	42	6	4	2		119
総計	918	326	124	27	13	4	1412

2020年度（令和2年度）

事故誘因	上肢(腕・手・手指)	下肢(足・足指)	受傷(骨折)部位			不明・無回答	総計
			体幹(首・胸部・腹部・臀部)	顔面(口腔内含む)	頭部		
自らの転倒・衝突によるもの	384	227	63	15	2	2	693
遊具等からの転落・落下	329	35	29	9	2	1	405
子ども同士の衝突によるもの	87	26	14	7	1		135
他児から危害を加えられたもの	18	5	3	1			27
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	7	6	1				14
その他	74	42	6	1	1		124
不明・無回答	3					1	4
総計	902	341	116	33	6	4	1402

※事故件数は1401件だが複数の受傷部位の回答（上肢、体幹）があったため総計が1402件となっている。

ト 事故誘因×事故発生時の活動状況

事故誘因と事故発生時の活動状況を組み合わせて分析してみたところ、近年の一貫した傾向として、事故誘因として多い「自らの転倒・衝突」「遊具からの転落・落下」「他児から危害を加えられたもの」による事故については、全て屋外活動中の事故であった。一方、「他児から危害を加えられたもの」による事故は室内活動中に起きた件数の方が多く、これも直近4年で変わらないことから、一定の傾向の違いが見られる。

なお事故誘因ごとに、事故件数の多い活動状況には色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事故誘因	屋外活動中	室内活動中	登園・降園中 (来所・帰宅中)	発生時の活動状況				その他	不明・無回答	総計
				食事中 (おやつ含む)	水遊び・ プール活動中	施設外 (園外保育先・ 公園等)				
自らの転倒・衝突によるもの	490	355	41	3	2	1	41		933	
遊具等からの転落・落下	366	73	9				4		452	
子ども同士の衝突によるもの	103	72	3	1			6		185	
他児から危害を加えられたもの	13	13		1			1	0	28	
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	8	12	1				3	0	24	
その他	90	64	7	2			19	1	173	
不明・無回答		1						1	2	
総計	1060	590	61	7	2	1	74	2	1797	

2022年度（令和4年度）

事故誘因	屋外活動中	室内活動中	登園・降園中 (来所・帰宅中)	発生時の活動状況				その他	総計
				食事中(おやつ 含む)	水遊び・プール 活動中	睡眠中(うつぶ せ寝以外)			
自らの転倒・衝突によるもの	422	254	37	4	2	1	36	756	
遊具等からの転落・落下	318	58	7	1			9	393	
子ども同士の衝突によるもの	82	55			1		3	141	
他児から危害を加えられたもの	14	25	1			1	2	43	
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	8	10		1			1	20	
その他	61	65	7			1	14	148	
総計	905	467	52	6	3	4	64	1501	

2021年度（令和3年度）

事故誘因	屋外活動中	室内活動中	登園・降園中 (来所・帰宅中)	発生時の活動状況				その他	総計
				食事中(おやつ 含む)	水遊び・プール 活動中	睡眠中(うつぶ せ寝以外)			
自らの転倒・衝突によるもの	384	261	26	2	4	1	21	699	
遊具等からの転落・落下	324	75	9				8	416	
子ども同士の衝突によるもの	78	47	1		1		3	130	
他児から危害を加えられたもの	12	14			2		1	29	
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	10	8					1	19	
その他	45	63	4				7	119	
総計	853	468	40	4	5	1	41	1412	

2020年度（令和2年度）

事故誘因	屋外活動中	室内活動中	登園・降園中 (来所・帰宅中)	発生時の活動状況				その他	不明・無回答	総計
				食事中(おやつ 含む)	水遊び・プール 活動中	睡眠中(うつぶ せ寝以外)				
自らの転倒・衝突によるもの	366	269	15	10	1		31	1	693	
遊具等からの転落・落下	314	75	7	2			6		404	
子ども同士の衝突によるもの	74	53	1	1			6		135	
他児から危害を加えられたもの	8	18	1				2		27	
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	7	6					1		14	
その他	41	65	5	2		1	9	1	124	
不明・無回答	1	3							4	
総計	811	487	29	15	1	1	55	2	1401	

ナ 事故にあったこどもの性別×事故誘因

事故にあったこどもの性別と事故誘因を組み合わせ分析してみたところ、2021年度以前は、事故誘因によってはわずかに女兒の件数が多いものがあったものの件数が少ないものばかりであり、全体的な傾向としては、どの事故誘因においても男児の方が骨折事故は多い。

なお事故誘因ごとに、事故件数の多い性別に色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事故誘因	事故にあったこどもの性別		総計
	男児	女兒	
自らの転倒・衝突によるもの	564	369	933
遊具等からの転落・落下	268	184	452
子ども同士の衝突によるもの	126	59	185
他児から危害を加えられたもの	19	9	28
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	17	7	24
その他	102	71	173
不明・無回答	1	1	2
総計	1097	700	1797

2022年度（令和4年度）

事故誘因	事故にあった子どもの性別		総計
	男児	女兒	
自らの転倒・衝突によるもの	422	334	756
遊具等からの転落・落下	237	156	393
子ども同士の衝突によるもの	85	56	141
他児から危害を加えられたもの	28	15	43
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	14	6	20
その他	82	66	148
総計	868	633	1501

2021年度（令和3年度）

事故誘因	事故にあった子どもの性別		総計
	男児	女兒	
自らの転倒・衝突によるもの	416	283	699
遊具等からの転落・落下	229	187	416
子ども同士の衝突によるもの	71	59	130
他児から危害を加えられたもの	19	10	29
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	9	10	19
その他	65	54	119
総計	809	603	1412

2020年度（令和2年度）

事故誘因	事故にあった子どもの性別			総計
	男児	女兒	不明・無回答	
自らの転倒・衝突によるもの	383	309	1	693
遊具等からの転落・落下	216	188		404
子ども同士の衝突によるもの	73	62		135
他児から危害を加えられたもの	21	6		27
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	5	9		14
その他	72	52		124
不明・無回答	3	1		4
総計	773	627	1	1401

二 事故誘因×担当職員の動き

事故誘因と担当職員の動きも組み合わせて分析してみたところ、もっとも事故誘因として多い「自らの転倒・衝突によるもの」「遊具からの転落・落下によるもの」については、担当職員は「対象児の至近で対象児を見ていた」中で起きた事故が多い。一方、「こども同士の衝突によるもの」は2020年度を除き、「対象児から離れたところで対象児を見ていた」の方が至近で見ていた場合より事故件数が多い。また「他児から危害を加えられたもの」による事故は、直近4年間で一貫して、担当職員が「対象児の動きを見ていなかった」状況で多く起きている。

なお事故誘因ごとに、事故件数が多かった担当職員の動きには色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事故誘因	対象児の至近で対象児を見ていた	発生時の担当職員の動き			不明・無回答	総計
		対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていなかった	対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)		
自らの転倒・衝突によるもの	343	335	225	27	3	933
遊具等からの転落・落下	159	143	135	15		452
子ども同士の衝突によるもの	53	82	50			185
他児から危害を加えられたもの	8	4	15	1		28
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	6	8	7	3		24
その他	64	46	44	18	1	173
不明・無回答					1	2
総計	633	619	476	64	5	1797

2022年度（令和4年度）

事故誘因	対象児の至近で対象児を見ていた	発生時の担当職員の動き			不明・無回答	総計
		対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていなかった	対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)		
自らの転倒・衝突によるもの	276	263	195	22		756
遊具等からの転落・落下	147	124	101	19	2	393
子ども同士の衝突によるもの	39	67	34	1		141
他児から危害を加えられたもの	13	10	20			43
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	7	7	6			20
その他	58	42	36	11	1	148
総計	540	513	392	53	3	1501

2021年度（令和3年度）

事故誘因	対象児の至近で対象児を見ていた	発生時の担当職員の動き			不明・無回答	総計
		対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていなかった	対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)		
自らの転倒・衝突によるもの	252	235	187	22	3	699
遊具等からの転落・落下	135	123	131	26	1	416
子ども同士の衝突によるもの	42	50	36	2		130
他児から危害を加えられたもの	2	8	18	1		29
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	2	8	7	2		19
その他	44	28	34	13		119
総計	477	452	413	66	4	1412

2020年度（令和2年度）

事故誘因	対象児の至近で対象児を見ていた	対象児から離れたところで対象児を見ていた	対象児の動きを見ていなかった	担当職員の動き		不明・無回答	総計
				対象児とマンツーマンの状態(対象児に接していた)	いつもどおりの様子であった		
自らの転倒・衝突によるもの	271	218	175	17	1	11	693
遊具等からの転落・落下	150	87	136	20		1	404
子ども同士の衝突によるもの	54	45	34	2			135
他児から危害を加えられたもの	9	4	13	1			27
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	5	4	4	1			14
その他	46	30	32	14		1	124
不明・無回答	1					3	4
総計	536	398	394	55	1	1	1401

又 事故誘因×他の職員の動き

事業誘因に、担当職員以外の職員の配置状況も組み合わせて分析してみたところ、直近4年間についてはいずれの事故誘因の場合も一貫して、他の職員が「担当者・対象児を見ていなかった」中で起きており、前頁の事故誘因ごとの担当職員の動きの状況とは対照的である。

なお事故誘因ごとに事故件数が多かった職員の動きには色を付けている。

2023年度（令和5年度）

事故誘因	発生時の他の職員の動き			不明・無回答	総計
	担当者・対象児の動きを見ていなかった	担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	対象児の動きを見ていなかった		
自らの転倒・衝突によるもの	641	261		31	933
遊具等からの転落・落下	354	88	1	9	452
子ども同士の衝突によるもの	136	42	1	6	185
他児から危害を加えられたもの	26	2			28
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	19	5			24
その他	101	65		7	173
不明・無回答	1			1	2
総計	1278	463	2	54	1797

2022年度（令和4年度）

事故誘因	発生時の他の職員の動き				不明・無回答	総計
	担当者・対象児の動きを見ていなかった	担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	対象児から離れたところで対象児を見ていた	他職員なし		
自らの転倒・衝突によるもの	559	188		2	7	756
遊具等からの転落・落下	290	102	1			393
子ども同士の衝突によるもの	101	40				141
他児から危害を加えられたもの	34	9				43
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	15	5				20
その他	103	42	1		2	148
総計	1102	386	2	2	9	1501

2021年度（令和3年度）

事故誘因	発生時の他の職員の動き			不明・無回答	総計
	担当者・対象児の動きを見ていなかった	担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)		
遊具等からの転落・落下	317		92	7	416
自らの転倒・衝突によるもの	480		203	16	699
子ども同士の衝突によるもの	86		41	3	130
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	14		4	1	19
他児から危害を加えられたもの	22		7		29
その他	84		35		119
総計	1003		382	27	1412

2020年度（令和2年度）

事故誘因	発生時の他の職員の動き				不明・無回答	総計
	担当者・対象児の動きを見ていなかった	担当者・対象児の動きを見ていた(至近距離にいた)	対象児から離れたところで対象児を見ていた	その他		
自らの転倒・衝突によるもの	462	178	2	3	29	693
遊具等からの転落・落下	300	92			11	404
子ども同士の衝突によるもの	90	40			5	135
他児から危害を加えられたもの	17	9			1	27
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	11	3				14
その他	91	29			4	124
不明・無回答		1			3	4
総計	991	352	2	3	53	1401

ネ 事故誘因×発生月

事故誘因と発生月を組み合わせ分析してみたところ、もっとも事故誘因として多い「自らの転倒・衝突によるもの」「遊具からの転落・落下によるもの」については、3、4月と10、11月の発生が多い。「子ども同士の衝突によるもの」は3月や6月の発生が多い。その他の事故誘因に関しては、特定の時期の発生が多いという傾向が見られなかった。

なお事故誘因ごとに事故件数がもっとも多かった月に色をつけている。

2023 年度（令和 5 年度）

事故誘因	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不明・無回答	総計
自らの転倒・衝突によるもの	91	65	71	83	81	66	73	55	74	97	102	75		933
遊具等からの転落・落下	24	26	38	62	53	46	24	11	35	50	48	35		452
子ども同士の衝突によるもの	10	15	13	20	17	11	17	12	18	15	18	18		185
他県から危害を加えられたもの	1	1	4	2	2	4	1	1	5	6	4			28
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	2	2	2	1	4	3	1	4	1	3	2	1		24
その他	15	11	18	17	8	12	8	15	15	23	17	13	1	173
不明・無回答	1					1								2
総計	142	118	147	185	165	143	123	97	148	197	189	142	1	1797

2022 年度（令和 4 年度）

事故誘因	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
自らの転倒・衝突によるもの	46	62	88	64	62	65	45	48	66	83	64	63	756
遊具等からの転落・落下	13	18	37	31	52	40	17	13	40	49	56	27	393
子ども同士の衝突によるもの	6	6	15	6	14	9	7	6	26	19	13	14	141
他県から危害を加えられたもの	7	3	4	3	4	3	3	4	3	3	4	2	43
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	2		1	1	4	1	1	1		4	3	2	20
その他	13	7	11	22	10	8	9	10	13	14	16	15	148
総計	87	96	156	127	146	126	82	82	148	172	156	123	1501

2021 年度（令和 3 年度）

発生月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
自らの転倒・衝突によるもの	49	51	62	46	41	55	39	37	75	108	76	60	699
遊具等からの転落・落下	19	27	40	34	28	50	26	16	50	45	55	26	416
子ども同士の衝突によるもの	8	6	14	7	12	18	6	6	12	17	10	14	130
他県から危害を加えられたもの	1	2	2	4	4	1	4	2	1	1	3	4	29
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	1	2		3	2	2	2	2	2	2	1	2	19
その他	10	11	17	8	5	6	8	10	6	9	13	16	119
総計	88	99	135	102	92	132	83	73	146	182	158	122	1412

2020 年度（令和 2 年度）

発生月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不明・無回答	総計
自らの転倒・衝突によるもの	45	46	44	50	40	58	56	37	64	99	100	52	2	693
遊具等からの転落・落下	24	15	25	31	26	31	42	21	41	71	47	30		404
子ども同士の衝突によるもの	9	10	6	5	2	20	7	11	15	17	16	15		139
他県から危害を加えられたもの	11	2	3	1	4	2	1	3	3	4	3			27
玩具・遊具等施設・設備の安全上の不備によるもの	1	2	1	1	1	1	1	3	2	1	1			14
その他	7	14	13	5	2	10	11	7	15	15	10	15		124
不明・無回答						1	1	1						4
総計	87	89	94	93	74	123	119	80	141	208	178	113	2	1401

3 骨折事故防止対策に係る有識者からの意見

事故情報データベースの分析調査を踏まえて、骨折事故防止対策については、有識者から以下のような意見があった。

(1) 事故情報データベースの分析から考えられる現状に対する方策について

有識者からは、事故情報データベースの分析調査を踏まえ、こどもの健全な成長と骨折事故の防止を両立させるために、まずは教育・保育施設において以下のような工夫を行うべきであるという具体的な方策の意見があった。

はじめに、設備面については、最低限の安全確保はもとより、特に「自らの転倒・衝突」の他、「遊具からの落下」による事故が比較的多く発生していることから、これに対して即時に対応すべき、実効性のある点検・管理体制の確保や点検方法の実施に係る言及があった。

また、マニュアルや研修の運用、職場の雰囲気づくりや、こども自身の安全への気づきの意識の醸成など、現状の教育・保育施設の運用において多忙な中で見落とされがちな点についても、以下のように言及があった。

<有識者からの意見>

- 遊具に由来する事故は起きないように、点検を実施することは前提として必要である。
- 骨折事故が起きた多くの教育・保育施設において、設備や遊具等の安全点検が実施されているが、意味のある安全点検が実施されているかどうかは重要な視点である。例えば保育に適したA Iは、画像解析を通じて危険個所の指摘を行う仕組みがある。このように、外部ツールの使用や第三者的な視点をもって、自施設の点検を行う必要があるだろう。また、遊具において、落下により骨折のリスクが高まるかについては、安全領域の60 cm以下の落下高さかどうか(※)を意識し、そのスケールに基づき安全点検を行う、遊具に印をつけるなど、危険が潜む箇所を見える化し共通認識することが重要である。

※ 国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第3版)」

- 放課後児童クラブの場合は、単独運営の場合は運営者が主体的に安全点検を実施しているであろうが、小学校内の空き教室等を活用している放課後児童クラブについては、遊具等を体系的に点検することの責任が、学校側か放課後児童クラブか曖昧になっている可能性が考えられる。この点をクリアした上で、小学校で遊具の点検をしているとしても、改めて使用者の放課後児童クラブでも点検の必要がある。
- 事故防止マニュアルや研修についても、マニュアルや研修を行っている施設が多いことは事故情報データベースの分析調査結果からわかるものの、実際にマニュアルが運営に生かされているか、意義のある研修が主体的に行われているかに着目する必要がある。
- 特に、人員不足により数名の正規職員と多くの非正規職員で運営している施設の場合は、研修も十分に実施されていない場合がある。また、長年運営している施設は、

その施設におけるキャリアの差から、着任したばかりの職員が違和感を持って、キャリアの長い職員に対して意見できないために、それまでの運営の不適切な可能性のある部分は変わらないままとなり、安全についても改善されない場合も考えられる。これらに関して、施設長の力量は非常に大きく影響する。自治体からの指示・連絡を待つのではなく、自ら事故防止に関する情報を取得し、施設長が音頭をとって、組織として共有・実施していく姿勢を持つことが必要である。

○ 研修等に関連して、見守りの危険予測に関する職員のスキルアップの視点も重要である。どの時間帯に事故が多いかなどの情報を知ることや見守り方法を学ぶこと、遊びの内容から危険予測をすることが重要である。

○ こども自身が、自ら考えて行動し事故を防げるように促すことも重要である。危険予知の力を身につけることは、より上の年齢を対象とする教育・保育施設へ居場所を移す際に、事故のリスクを減らすことに繋がる。

一方的な指導ではなく、なぜその遊具を使ってはいけないのか、安全な使い方は何かを、こどもと一緒に考えることが重要である。例えば、「すべり台ではこのようなことをしてはダメです。」というような言葉がけの仕方では、すべり台では実践できても、他の遊具では応用ができないことになりかねない。特に就学年齢に近い年齢の幼児や、放課後児童クラブで遊ぶこどもには、こども側での気づきがあるような提案をすることがよい。そして、提案できるような職員の育成も必要である。

このように、こどもと一緒に考え、気づきを促していくことは、こどもの主体性を尊重し、こどもの意思、意見表明や自己選択を重視する近年の理念とも整合するものである。

(2) こどもの身体的・心理的発達やこども特有の動きについて

(1) のような方策を行うに当たっては、こどもの発達に十分に配慮し、こども特有の行動を理解することの重要性が有識者からは示された。

<有識者からの意見>

○ データベース分析より明らかになった事故誘因として、「自らの転倒・衝突によるもの」が多いことから、保育者側や放課後児童支援員側の不注意というより、こどもの発達や遊ぶ環境に課題があることが考えられる。例えば、屋外遊戯場の有無によってこどもの環境の適応能力は変化するものであり、室内から屋外、屋外から室内など環境が変わると小さな段差でも転びやすくなることもある。また、こどもの身体能力が時代により変化していることで、以前は安全面に問題がなかったと認識されていた遊具でも、事故が起きることもありえる。

○ 未就学のこどもの動きは、前日は活発であったが今日は大人しい、というように、一般的に感情的・身体的に波がある。同じ運動をしていても、前日は意欲的に取り組んでいたが今日はそうでもない、というように見えるものである。

○ 保育所や放課後児童クラブ等は、こどもにとって息抜きになっている場合もあり、

息抜きや発散ができる場で、こどもが衝動的又は活発に動くことはやむを得ない。また、特に屋外遊びに行く際は、こどもが精神的に解放されることで転びやすくなることが考えられる。

- こどもが怪我をしないような身体づくりも、事故予防と並行して行っていく必要があり、そのような発達を促すには、設備の不備や不適切な管理などにより生じる危険は当然に排除すべきであるが、こどもが自らのできることを試せるような成長過程の中で必要なリスクを伴う遊びも重要である。
- 上記を踏まえると、究極的に骨折事故を無くすには、こどもに何もさせないことが最適ということになってしまうが、こどもが必要な遊びをすることは、無論極めて重要なことである。必要な遊びをする中で、すり傷や切り傷をはじめ小さな怪我をしてしまうことは、よいことではないがやむをえない部分もあり、小さな怪我まで防ごうと規制・制限を過度に強化するよりも、大きな怪我を防ぐことが重要である。例えば、骨折事故においても、事故誘因は「自らの転倒・衝突によるもの」が最も多く、また、受傷部位は「上肢（腕・手・手指）」が最も多かったが、ここからは、転倒時や転倒しそうになる際に、咄嗟に手を地面に強くつくことで骨折していることが推測できる。結果的に骨折してしまっているが、必ずしもネガティブな事象とは言い切れず、咄嗟に手が出なければ顔や頭を地面に打つことになりより重篤な怪我に繋がっていた可能性を踏まえると、身体を適切に使い、より大きな怪我を自ら防いだともいえる。

（3）完璧な見守りはないことについて

また、以前より事故防止については見守りの重要性が言及されてきたところであるが、有識者からは、事故防止のために見守りを適切に行うことは依然として非常に重要であり、適切な見守り体制に注力すべきではあるものの、見守りに力を入れても防ぎきれない事故は現実的に起こりうることにも言及があった。

<有識者からの意見>

- 教育・保育施設においては、人員不足のため、担当職員は有資格者で知識を有しているとしても、補助的な職員は無資格や経験が浅い場合があり、複数の職員のみで全体の見守りを行うことは難しい場合もあると考えられる。
- 教育・保育施設において、特別の配慮が必要なこどもは増加傾向にあり、当該児に対して見守りの関心や視点が向きやすい。すなわち、自立的に遊べるこどもは相対的に職員の注目の対象になりづらくなってしまふ。
- 事故のうち、水泳や入浴時の溺水事故は、触れられる程度の距離の見守りが防止に有効であるが、骨折事故の誘因で最も多いのが「自らの転倒・衝突によるもの」であることから、走り回るような動きをしているこどもが想定される。その近くに職員が居続けることは難しい上、転びそうであると職員が気づいたとしても、身体を動かすのに数秒を要するため、1 mでも距離が離れていれば転倒は防げない。これを踏まえる

と、活発に遊ぶことによる骨折事故を完全に防ぐことは難しいといえる。

- 上記のように、たとえ見守りをしていたとしても、咄嗟の転倒や衝突が起きると止められるものではなく、骨折事故を全くなくすということは現実的には難しい。
- 上記の観点からも、小さな怪我を含む事故や骨折事故を全くなくすことは難しいが、予防に注力し、骨折事故を極力減らす努力は引き続き行っていく必要がある。

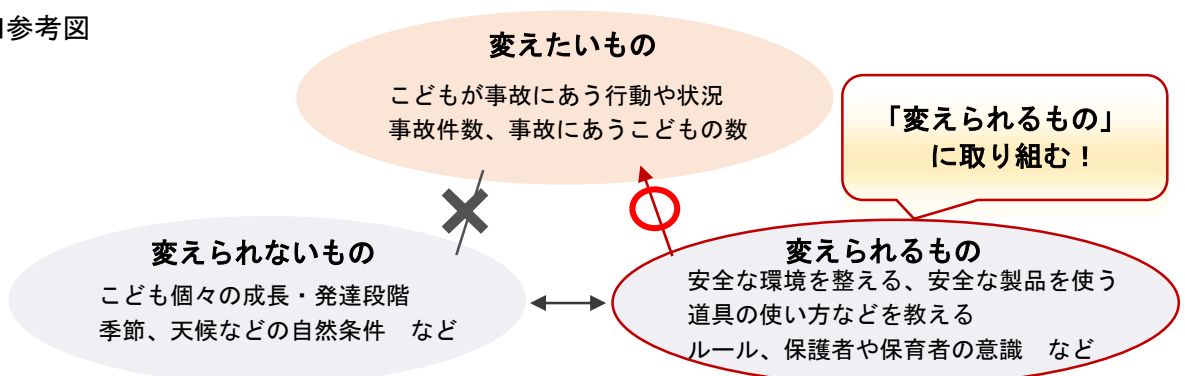
(4) 起きてしまった事故の情報から、次の事故を防ぐ取組みについて

加えて、事故が起きてしまった場合に、その事故を教訓として未来の事故を防ぐための手がかりとできるような情報収集の重要性についても言及があった。

<有識者からの意見>

- 事故の予防に当たっては、まずは事故に関わる事柄を、「変えたいもの」「変えられるもの」「変えられないもの」の3つにわけ、「変えられるもの」に着目するとよい。
- (3) で記載のとおり、小さな怪我はやむをえなくても大きな怪我を防ぐことは重要であり、怪我をしないようにこどもが体の動かし方を学べるようにサポートすることが求められる一方で、起きてしまった骨折事故を適切に分析し、次の骨折事故を防ぐ観点が必要である。
- 起きてしまった事故の詳しい情報がまずは重要である。遊具からの落下であれば、「どのくらいの高さから落ちたか」、「落ちた先の地面はコンクリートか」など、具体的で現場の状況が細やかにわかる情報である。写真やビデオの記録も有効である。
- その上で、「変えられるもの」に着目して予防していく。(2) に記載のとおり、職員の見守りには限界があり、職員が常にこどもから目を離さないなどの、現実的に実現が難しい対策に努めるだけでは解決に繋がらない。製品や環境を変えることが一番早い対策となることも考えられる。

■参考図



出典：東京都こどもセーフティプロジェクト「こどもの事故予防ハンドブック」及び
緑園こどもクリニック 山中龍宏医師ヒアリングを基に作成。

- 起きてしまった事故の詳細な情報を蓄積していくことは、再発防止と未然の事故予防のための注意喚起にも資する。「遊具から落ちる事故が多く発生している」と言

われるより、具体的な数字や落下した高さを示す方が、現場にとっては予防につながられるであろう。

4 骨折が疑われる事故発生時の初期対応に係る有識者からの意見

骨折事故防止対策については、骨折が疑われる事案が発生した場合に注目すべき点や判断の基準、及び現場で実現可能な対応範囲について言及があった。

(1) 事案が発生したときに、まず気を付けること

<有識者からの意見>

- 骨折が疑われるような事故や怪我が発生した際には、まず、職員が冷静になり、子どもを落ち着かせることが重要である。
- 骨折かどうかというより、一番に全身の状態に注意を払い、頭などの重要な部位に怪我がないか、意識があるか、会話がはっきりとできるか等を確認する必要がある。全身状態の観察が最初である。
- その上で、異常(※)が認められた場合は、救急車を呼ぶ。

※意識、呼吸がおかしい、会話ができない／出血が多い、骨が見えている／頭部や顔面が骨折している恐れがあるように見える／激しく痛みを訴える又は激しく泣くなど

(2) 骨折が疑われるかどうかの判断について

<有識者からの意見>

- 骨折をしている場合は、強い痛みがあるため、子どもはその部位を自然と動かさなくなる。
- ただし、痛みを訴えられるかどうかは、年齢や本人の特性によるため、訴えられない子どももいる可能性がある。その場合でも、部位を触らせたがらない、動かさないなどの特徴が生じるはずなので、よく観察することが必要である。
- 医師であっても、骨折なのか重度の捻挫なのか等の判断は難しいため、施設で骨折かどうかを判断することは困難である。よって、上記のように痛みを訴える、動かさないなどの特徴が見られる場合は、とにかく病院を受診する。
- 病院受診までの間、子どもの痛みを和らげる方法として、添え木と三角巾で固定し、患部を動かさないことが重要である。添え木が無い場合は代替品として段ボールや厚めに折りたたんだ新聞紙でもよい。ただし、添え木は子どもが痛がる中で固定することが簡単でないため、三角巾のみでもよい。三角巾の代わりにバンダナでもよい。併せて、子どもが少しでも痛くないような姿勢にすることが望ましいが、自然と子どもは自分が痛くない姿勢をとろうとするものであるため、それに任せることでよい。

第3章 骨折事故防止対策及び骨折が疑われる場合の初期対応

1 骨折事故防止に関する考え方と防止に資する方策

第2章を踏まえ、骨折事故の防止に関して以下のような方向性に整理をしたい。

(1) 怪我は起こり得るものの骨折事故を極力減らすための取組みが必要であるということ

骨折事故は昨今の医療技術でも後遺症が残るような重大な損傷等に繋がる事故もあることや、診断されるまではその重症度もわからないという事情がある。よって骨折事故について極力減らすための取組みを考え、その防止に努める必要がある。

一方で、幼児期・児童期のこどもが健全な発達に必要な遊びをし、遊びを通じて友達とのかかわりや、自らの体の動かし方について学ぶことは極めて重要である。それらを通じて、大きな怪我を自ら防げるような感覚を養うことができる。また、遊びはこどもの精神的な開放に繋がるものであり、怪我の恐れを理由に動きを過度に抑制することは、こどもから発散や息抜きの機会を取上げることになりかねない。

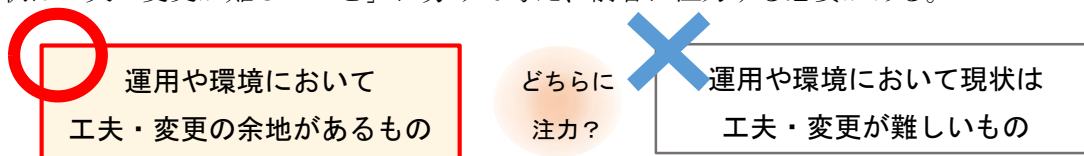
また、こどもが必要な遊びや活動をし、それに対して教育・保育現場の職員がたとえ厳重な見守りを行っても、転倒や衝突が起きれば、その瞬間に、職員が咄嗟にそれらを止めることは非常に難しい。

上記を踏まえると、発達の過程でこどもが小さな怪我も含めて全く怪我をしないように防止することは極めて難しいという視点を持ち合わせつつも、骨折事故を極力減らすための取組みを考えていく必要がある。

(2) 可能なかぎり事故を減らしていくための視点

(1)に記載したように、怪我全般を無くすことは困難であるものの骨折事故に関して極力防いでいく必要があるが、各教育・保育施設でマンパワー、予算、設備や受け入れているこどもの状況など、変更が難しい条件や制約があり、その中で現実的・効果的で持続可能な防止対策を考える必要がある。

これらを踏まえ、事故防止には、運用や環境で「工夫・変更の余地があること」と「現状は工夫・変更が難しいこと」に分けて考え、前者に注力する必要がある。



(3) 運用や環境における工夫・変更の余地について

(2)で記載のとおり、骨折事故を極力減らすための防止対策として、運用や環境において「工夫・変更の余地があること」として考えられる内容の検討を行った。さらに、その内容を事故情報データベース上の情報整理にも用いられているように、「ソフト面」と「ハード面」に分け、次頁のとおり整理した。

■工夫・変更の余地があること／難しいことの整理例

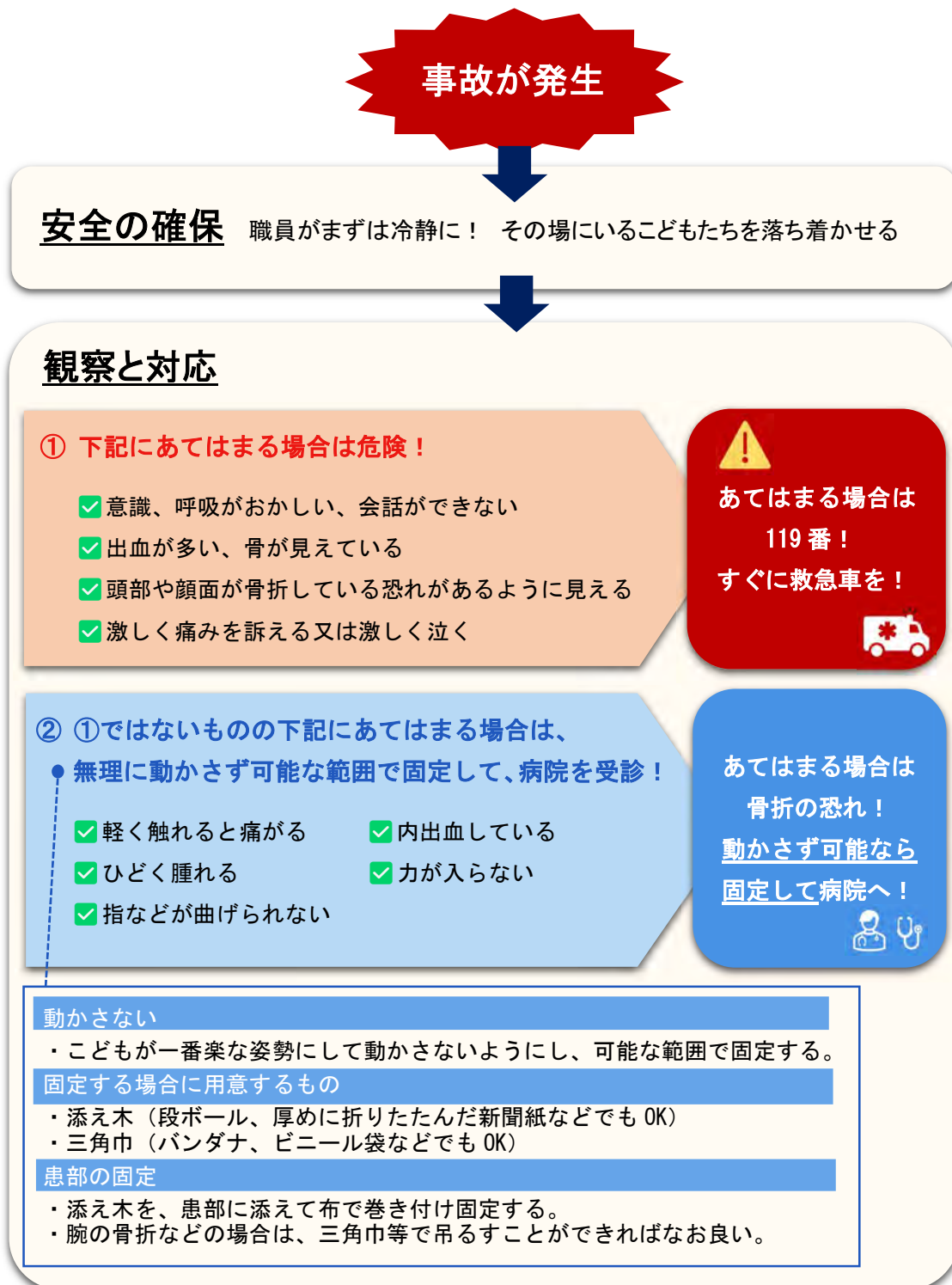
	工夫・変更の余地があることの例	工夫・変更が難しいことの例
ソフト面	<p>①意識の醸成・共通認識</p> <ul style="list-style-type: none"> 資格の有無に関わらず、こどもの安全確保に関する知識と、常に知識を更新する姿勢を、施設内の全職員が持つ。 職員が不安なこと、危ないと感じることを安心して言える雰囲気を作る。 経験値と視野の広さは別であり経験が浅い職員からも学ぶこと、事故防止には連携が必須なことを意識する。 <p>②見守り面</p> <ul style="list-style-type: none"> 漠然とではなく自施設のポイントを抽出して見守る。 (事故が起きやすい場面や状況など。※教材参照) 見守りの役割分担をする。 (複数で見守る場合、全体を見る職員と、こどもの近くで見守る職員に分ける) <p>③こどもへの言葉かけ・声かけ・かかわり等</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉かけ・声かけは、肯定的・具体的に行う。 (「走ってはダメ」→「ぶつからないようゆっくり歩こう」、 「片付けなさい」→「お友達がつまずかないよう片付けよう」) 発達段階に応じて、一方的な伝達ではなく、こどもたちと共に考え、意見を聞きながらルールを作り、危機察知能力を育む。 (「皆が怪我をせずに楽しく遊ぶにはどうしたらよいか」など) 遊びやゲームの内容を変更する。 (動く範囲がわかりやすいゲームや、動線が明確な遊び、遊ぶ中でルールが学べるゲーム など。「サーキット遊び」、「ハイハイ競走」、「島渡り」、「卵運び(小さなボール運び)ゲーム」等) <p>④研修・人材育成面</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に骨折事故は、一人ひとりの職員のスキルと労力だけでは防ぐのは困難なため、組織対応の視点を持つ。 日頃から蓄積しているヒヤリ・ハット内容を抽出し、対応策とセットで整理する。 (ヒヤリ・ハット=自施設の事故を防ぐための手がかり) マニュアルは、実際に全職員が使えるようにする。 (周知・研修活用、ダイジェスト版の作成など。※教材参照) 危険の兆しに気づく職員が増えるよう、経験豊富な職員の日頃の「勘」を言語化する機会をつくる。 危険予知トレーニング(KYT)の活用(※)や、ロールプレイなどを通じた実践型の研修 <p>※参考資料 「令和5年度子ども・子育て支援調査研究事業 教育・保育施設等における「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」等の効果的な周知方策についての調査研究」等を参照。</p>	<p>②見守り面</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員数を増やし、見守る人数を増やす 転倒や衝突事故が防げるよう常に傍らで見守る 常時センサーで行動見守り・解析 <p>③こどもへの声かけ・かかわり等</p> <ul style="list-style-type: none"> こどもに1つ1つの遊具の遊び方を徹底させる 動きが激しい遊び方をしないように制限する <p>④研修・人材育成面</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの職員がヒューマンエラーをゼロにする 十分な研修時間も含めた業務時間とし、職員の拘束時間を延長する。 危険予知など、スキルが十分にある状態の職員の採用に努める

ハ ー ド 面	<p>①遊具・玩具</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的意識をもち、実効性のある遊具の点検を行う。 (遊具の危険度の判断にスケールを使用、具体的なチェック項目を一覧化、複数の職員で点検、専門家に確認を依頼 など) <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>※参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"> 国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第3版)」、 JSC「固定遊具の事故防止マニュアル」 </div> <ul style="list-style-type: none"> 遊具の管理者と事業の実施者が異なる場合、備え付けの遊具の点検者が誰で、どのように点検をしているかを把握する。その上でダブルチェックする。 (放課後児童クラブなど) 遊具ごとの動線と危険の観点を持つ。 (遊具を、「登る」「動かす」「くぐる」に分け、落下/衝突などそれぞれの危険を想像して動線を確認) 遊具自体の全面改修が難しくても、遊具の下の地面や床の素材を変えるなど、危険度に応じて優先取組箇所を決める。 (ウッドチップ等、衝撃を吸収する素材を地面・床に設置) 遊具の本来の使われ方とは異なる想定外の使われ方をしていないか確認する。 (遊具に独自の変更を加えていないか、使用年齢は適切か確認すると共に子どもをよく観察し、想定外の使われ方の範囲、頻度を確認) <p>②施設・設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な設備の安全チェックを行う。 (ドアや窓の隙間、釘の飛び出し、階段や曲がり角など凸部分、床板のささくれなど) 骨折を意識した危険度の抽出とチェックを行う。 (危険な場面のチェック項目の抽出、複数の職員による点検) <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>※参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども家庭庁「骨折事故に関する危険な場面と対策」 消費者庁「子どもの転落事故に注意！」 </div> <ul style="list-style-type: none"> A I ツール等を活用し、危険な箇所を視覚化する。 (カメラ映像をA I が解析し、事故に繋がりそうな危険な動きや場所を特定して通知するシステムなど) 全面的な改修ではなくても、特にぶつかり怪我をしやすい部分を対策する。 (床・段差・角をクッション材や透明コーナーガードで覆う等) 家具や収納の配置を変えて動線を改善する。 サイン・床色・テープ等で走り出しやすい場所に視覚的ブレーキになる印をつける。 行事前などは、普段とは施設内の物の配置が違うことに留意する。 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故発生時に、事故に関連した設備・遊具の状態や状況の詳細な記録と写真をとる。 (高さ、大きさ、素材、落下の場合は落ちた高さなど。※教材参照) 子どもの動線と活動範囲を区切る。 ※「ソフト面」③も参照 年齢や身体状況に応じてエリアを区切る。 (エリアが狭い場合は時間帯入替なども有効。) 	<p>①遊具・玩具</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな金額を投じて遊具を買い替えるなどし、危険でないものに変更する 遊具ごとの構造を全ての職員が理解し、全員で一斉に目視で点検を行う。 <p>②施設・設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな金額を投じて床や園庭・校庭の素材や建具を危険でないものに変更する(全面衝撃吸収材の導入、収納や仕切りの入替など) <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 年齢や身体状況がさまざまな子どもが接触等により大きな怪我をしないよう、別々の遊び場を提供する。
------------------	--	---

2 骨折が疑われる場合の適切な初期対応に係る対応フロー

骨折が疑われる場合の初期対応について、以下のような教育・保育施設向けの対応フローにまとめた。

■骨折が疑われる場合の対応フロー



出典：東京消防庁ホームページ及び有識者へのヒアリングに基づき作成。

第4章 教育・保育現場で活用される教材作成について

1 教材の作成の目的・背景

骨折事故防止の知見と対策を現場に浸透させるため、実用的な教材コンテンツを作成・展開する。調査研究成果が現場で活用され、事故防止効果が発揮されるよう多忙な現場でも直感的に理解・活用できる形とし、全国的な安全対策レベルの底上げを図る。

本調査研究により、教育・保育施設における骨折事故について、その発生場面や背景要因、年齢特性等の実態が明らかになったが、これらの知見は、整理・公表するだけでは、必ずしも現場の日常的な判断や行動に十分に活かされるとは限らない。

特に教育・保育の現場では、職員一人ひとりが多様な業務を担う中で、事故防止に関する情報を自らの業務と結び付けて理解できるかどうか、実践に繋がるか否かの重要な要素となる。

そこで、本教材は、本調査研究で得られた骨折事故の背景や要因、留意すべきポイントを、教育・保育現場の職員が自施設の状況に引き寄せて理解し、日々の実践に活かせる形で整理することを目的として作成する。骨折事故を特別な状況下で起きる特別な事例ではなく、日常の活動の延長線上で起こり得るリスクとして捉え、未然防止に向けた気づきを促すとともに、万が一骨折が疑われる場面に直面した場合にも、落ち着いて適切な初動対応がとれるよう支援する内容とする。

また、骨折事故防止は一部の専門的な知識や経験に依存するものではなく、施設全体で共通理解を持ち、日々の実践の積み重ねとして取り組まれることが重要である。このため、本教材は、ぜひ現場で活用してもらうことを前提に、職員同士が共有しやすく、「明日から意識できる」「研修や振り返りの場面で使いやすい」と感じられる構成とすることで、全国の教育・保育施設における骨折事故防止の取組みを後押しし、安全対策の底上げに資することを目指す。

2 教材を作成するに当たっての基本的な考え方

(1) 対象者と活用場面

全国の教育・保育施設等の職員向けに作成する。日々の業務の中で手軽に参照されることが及び研修等で活用されることを想定する。

(2) 形式・媒体

データ形式で、ポスターとして室内に掲示できるもの及び研修用資料として施設内で活用できるものの2点を作成する。掲示、配布、研修など、複数の活用場面に対応できるよう構成する。

(3) 教材のねらい

教育・保育施設等の現場の職員が、防げる事故を防ぎ、骨折が疑われる場合に冷静に必要な対応を行うことに資する情報を掲載する。

現場の職員に対して過度に負担になるような対応を求めるものではなく、事故防止に対して適切な気づきに繋がり、また対応に困ったときの助けになるものとする。

こどもと共に事故防止を考え、危機察知能力を育む視点に留意し、日々の教育・保育活動に無理なく組み込める内容とするとともに、昨今の教育・保育の理念に整合するものとする。

3 教材で伝える内容

教材のコンテンツは、ポスターと教材それぞれの用途を鑑み、以下のようにする。

記載項目		記載内容
ポスター		
1	骨折事故の現状	骨折事故の発生が多い場面や傾向を、こども家庭庁が2025年7月に公開した啓発資料「骨折に関する危険な場面と対策」にも触れつつ、第2章を踏まえ、ポイント的に表示する。
2	防止対策と初期対応フロー	骨折事故の防止のために即時的に工夫を始められることについて、第3章の1を踏まえ端的に言及する。 また、事故発生時の対応フローについて第3章の2を踏まえて表示するとともに、ポスターが常時施設内に掲示されることを想定し、医療機関の連絡先記載欄を掲載する。
研修用教材		
1	骨折事故の現状 (1ページ目)	骨折事故の発生が多い場面や条件、傾向について、第2章を踏まえた上で具体的なデータを用いた上で簡潔に紹介する。こども家庭庁の啓発資料「骨折に関する危険な場面と対策」と紹介内容が整合することを示し、同啓発資料の参照・活用促進にも繋げる。
2	防止対策 (2ページ目)	骨折事故の防止のために施設が行う取組みについて、第3章の1を踏まえ「ハード面」「ソフト面」の観点から紹介する。事柄に加えて具体例を示すことで、ポスターと比較して即時的にはじめられることから、計画的に取り組む内容までをカバーする。
3	初期対応フロー (3ページ目)	第3章を踏まえ、事故発生時の対応フローを掲載するとともに、次の事故を防ぐために事故発生直後に取得・整理し記録すべき情報について具体的に提示する。 また、事故発生後に連絡をとる可能性のある関係機関の連絡先を記載するための欄を設ける。
4	施設の記載欄 (4ページ目)	各施設で情報共有と研修の機会をとらえ、施設における骨折事故に係る安全面の課題とその対応策を話し合い、事故防止対策への意識向上を図ってもらうための記載用フォーマットを提供する。


前頁までを踏まえて作成したポスター・教材は以下のとおりである。

■ 教育・保育施設のためのポスター

教育・保育施設等での骨折事故を防ぐために


骨折事故の現状

現状1.
 大多数の事故誘因が
「子ども自らの転倒・衝突」
「遊具からの転落・落下」




※令和2年度～5年度の
 子ども医療費
 「教育・保育施設等における
 事故速報データベース」
 公佈結果の平均値より

現状2.
 事故の**7割**^(※)近くは、
 職員がそばで見えていても
 離れた場所から
 見えていても
 おきています




子どもを見えても発生!

Check!
 危険な場面と対策を改めてチェックしよう!
 子ども家庭庁 事務連絡(令和7年7月31日)
 「【緊急資料】骨折事故に関する危険な場面と対策」
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/effort/tsuchi>




骨折事故を防ぐために

✓ 遊具・玩具・設備は、全面改修は難しくても
 危険な箇所から優先順位をつけ改善を!




✓ 動きの抑制・規制ではなく、
 安全に遊べる環境づくりを意識し、
 動線や遊び内容に工夫を!



✓ ルールを一方向的に伝えるのではなく、
 子どもと一緒に
 安全のための約束を考える!

滑り出そうとする子に要注目!
 制止を!



✓ 職員1人ひとりの気づきを大切に、
 漠然と見るのではなく
 役割分担&ポイントを
 押さえた見守りを!

見守り時は後ろ手に組まないで!

骨折が疑われる事故が起きた! その時は...

初期対応フロー

事故が発生

1.安全の確保
 職員がまずは冷静に!
 その場にいる子どもたちを落ち着かせる

2.観察と対応

下記にあてはまる場合は危険!

- 意識、呼吸がおかしい、会話ができない
- 出血が多い、骨が見えている
- 頭部や顔面が骨折している恐れがあるように見える
- 嘔吐する
- 激しく痛みを訴える又は激しく泣く

あてはまる場合は119番! すぐに救急車を!

左記ではないもの下記にあてはまる場合は、無理に動かさず可能な範囲で固定して、病院を受診!

- 軽く触れると痛がる
- ひどく腫れる
- 指などが曲げられない
- 内出血している
- 力が入らない

あてはまる場合は骨折の恐れ! 動かさず可能な範囲で固定して病院へ!

万が一事故が起きたために、近くの医療機関をチェックして名称と連絡先をメモしておきましょう

近隣の医療機関・診療所

近隣の総合病院	名称:	☎
近隣のクリニック	名称:	☎
休日応急診療所	名称:	☎

Point!

動かさない
 子どもが一番楽な姿勢にして動かさないようにし、可能な範囲で固定する。

固定する場合に用意するもの

- 添え木(段ボール・厚めに折りたたんだ新聞紙などもOK)
- 三角巾(バンダナ・ビニール袋などもOK)

患部の固定

- 添え木を患部に添えて布で巻き付け固定する
- 腕の骨折などの場合は、三角巾等で吊るすことができればなお良い

令和7年度子ども・子育て支援政策研究事業「教育・保育施設等における骨折事故防止対策に関する調査研究事業」により作成(実業主任:株式会社日本経済研究所)

骨折事故の現状

?? 骨折事故が起こりやすい条件はあるの？

統計では、**3歳～小学校低学年**の事故が最も多く発生しています。

活発・ダイナミックな動きができるようになり、また友達との関わりの中での遊びが増えてくる年齢となるため、**骨折事故が起きやすい**といえます。

統計では、骨折事故が起きた施設の多くが、事故発生時にこどもが「いつもどおりの様子だった」と回答しており、**職員からは普段と変わりなく見える中で発生**しています。

骨折事故は、**わかりやすい前兆がなく起きうるもの**であるといえます。



?? どんな場所や場面で発生している？

統計では、施設敷地内の「**屋外活動中**」の骨折事故が最も多く起きています。

骨折事故の約8割は、「**こども自らの転倒・衝突**」と「**遊具からの転落・落下**」によるものです。

特に、**外遊び中のこどもの転倒、ぶつかり、遊具からの落下**に注意すべきであることがわかります。



こども家庭庁 事務連絡（令和7年7月31日）
「【啓発資料】骨折事故に関する危険な場面と対策」
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/effort/tsuchi>

?? 見守っていれば事故は起きない？

教育・保育施設等の骨折事故の**約7割**(*)は、**担当職員がそばで見ている、離れた場所から見ている**発生しています。

残りの約3割はこどもの動きを見ていなかった状態で起きているとも言えるため、引き続き、事故を防ぐための見守りは重要であり、適切な見守りに注力していく必要があります。

一方で、外遊び中の転倒、ぶつかりなど、前触れなく急に起こることは、適切に見守りを行っても、とっさに防ぐことは難しいものです。

つまり、教育・保育施設等の骨折事故を防ぐには、見守り体制を整えることは大事ですが、**見守りだけでは防げない**という意識を持つことが重要です。

見守り（ソフト面）のみに注力するのではなく、骨折などの大けがに至ることを防ぐ環境（**ハード面**）の整備も併せて行っていく必要があります。

※令和2年度～5年度のこども家庭庁「教育・保育施設等における事故情報データベース」分析結果の平均値より



骨折事故を防ぐために

骨折事故の現状をふまえ、ハード面・ソフト面で対策をして事故を防いでいきましょう

ハード面対策

設備・遊具・玩具は...

具体的に点検・数字で測る

- ・指標や基準^(※)に基づいて点検
※ 国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第3版)」、
 独立行政法人日本スポーツ振興センター「固定遊具の事故防止マニュアル」など
- ・こどもの目線になり、手で触って確かめる
- ・メジャーなどで高さや幅を把握
- ・職員が実際に遊具を使用してリスクを把握
- ・実際の遊び方をよく観察し遊具は使用対象年齢に沿って使用されているかを確認



危険な箇所から改修・改善

- ・床・段差・角や老朽化している部分等、怪我をしやすところから安全対策
- ・リスクに気付いたらすぐに対応し、後回しにしない

改修以外の設備への工夫も行う

サイン・動線を工夫する

- ・走り出しやすい箇所やぶつかりやすい箇所に、色付きの目印などをつける
- ・家具や収納の配置を変えて動線を改善

次の事故を防ぐ手がかりを残す

設備等の情報を正確に記録・蓄積

- ・骨折事故が起きた際に、事故に関係した設備・遊具等の素材や大きさ、落下の場合は落ちた高さ等の状況の情報を「教育・保育施設等事故報告書」に記載・提出
- ・現場の写真を撮る
 写真に撮る際は、当該設備や遊具等の大きさや高さがわかるようなものと共に撮影しておく



ソフト面対策

職員1人ひとりの気づきと職員の連携を大切に

役割分担と連携の意識をもつ

- ・事故のリスクや改善のアイデアなど、職員の気づきを声にしやすい雰囲気づくり
- ・見守りを複数で行う場合、全体を見る職員と、児童の近くで見守る職員に役割分担をする

組織でヒヤリ・ハットを活用

- ・日ごろから施設で蓄積している、ヒヤリ・ハットに相当する記録をまとめ、振り返り、対応策とセットで整理する
- ・上記の対応やマニュアルについて、リスクが高まる時期(雨天時・連休明け等)に合わせてこどもや職員に注意喚起し、内容の浸透を図る



Point.

ハードとソフトを
組み合わせで実施
～こどもの挑戦を
支える環境づくり～

自然な危険回避と こどもの気づきを促す

こどもと一緒に考える

- ・肯定的・具体的に言葉がけ、声がけをする
 例) 「走ってはダメ」
 → 「ぶつからないようゆっくり歩こう」、
 「片付けなさい」
 → 「お友達がつかまつかないように片付けよう」等
- ・「なぜ危険なのか」をこどもたちに投げかけ、共に考える時間をつくる
- ・こどもと一緒に考え、こどもの考えを引き出せるような職員育成に取り組む

安全に遊べる環境をつくる

- ・こどもの発達段階を考慮し、遊ぶ場所、使う物の配置、動線、遊び内容、職員配置を工夫する

骨折が疑われる事故が起きてしまった時は…

対象児に対する初期対応フロー

事故が発生

1. 安全の確保

職員がまずは冷静に！
その場に居る子どもたちを落ち着かせる

2. 観察と対応

下記にあてはまる場合は危険！

- ・意識、呼吸がおかしい、会話ができない
- ・出血が多い、骨が見えている
- ・頭部や顔面が骨折している恐れがあるように見える
- ・嘔吐する
- ・激しく痛みを訴える又は激しく泣く

上記ではないものの下記にあてはまる場合は、無理に動かさず可能な範囲で固定して、病院を受診！

- ・軽く触れると痛がる
- ・内出血している
- ・ひどく腫れる
- ・力が入らない
- ・指などが曲げられない

固定のしかた

動かさない 子どもが一番楽な姿勢にして動かさないようにし、可能な範囲で固定する。

固定する場合に用意するもの

- ・添え木（段ボール・厚めに折りたたんだ新聞紙などもOK）
- ・三角巾（バンダナ・ビニール袋などもOK）

患部の固定

- ・添え木を患部に添えて布で巻き付け固定する
- ・腕の骨折などの場合は、三角巾等で吊るすことができればなお良い

あてはまる場合は119番！
すぐに救急車を！



あてはまる場合は骨折の恐れ！
動かさず可能な範囲で固定して病院へ！



骨折事故発生時は、下記の情報を「教育・保育施設等事故報告書」の「ハード面」と「環境面」の「その他の要因・分析・特記事項」に記載し、状況がわかるよう写真を撮りましょう！

「教育・保育施設等事故報告書」の記述欄に記載する情報

遊具から落下

- ① 遊具名【 】 ② 落下高さ【 】cm
③ 落下した地面状況【土/砂/ゴム/芝/その他()】

遊具以外から落下

- ① どこから【 】 ② 落下高さ【 】cm
③ そこにどうやって上ったか【 】
④ 落下した地面状況【土/砂/ゴム/芝/その他()】

遊具や設備等に衝突

- ① 衝突したものの名称【 】 ② 衝突したものの素材【 】

他の子と衝突や転倒

- ① 地面・床の素材【フローリング/土/砂/ゴム/芝/その他()】
② 空間の広さ【 】㎡ ③ 空間内に当時いた子どもの人数【 】人
④ 遮蔽物【あり/なし】 ⑤ 地面・床の状況【平面/凹凸/傾斜の有無】

その他で骨折の場合

- 骨折する衝撃を与えた物 ① 名称 ② 素材 ③ 形状 ④ 大きさ(縦・横・高さ)各【 】cm

次の事故を防ぐ手がかりにつながります！



事故発生時の連絡先をチェックし、普段から名称と連絡先をメモしておきましょう。

とくに医療機関は、事故発生時を想定し、事前にHP等で診療対象者や受け入れ条件などを確認しておきましょう。

医療機関の連絡先

近隣の総合病院

名称：



近隣のクリニック

名称：



休日応急診療所

名称：



その他関係連絡先

役場 / 区役所 / 市役所 ()



その他 ()



その他 ()



骨折事故を防ぐために、 あなたの施設ではどうする？

施設の状況によって、有効な防止策は異なります。「骨折事故の現状」「骨折事故を防ぐために」を参考にしながら、あなたの施設の課題を話し合い、抽出しましょう。
そして課題に対してどのように対応するかも話し合い、子どもたちにも聞いた上で、「やることリスト」を書き込みましょう。(このまま議事録にも活用できます。また事務室内に掲示することも有効です！)

課題の抽出

記入日： / 記入者：

施設の①ソフト面・②ハード面について、それぞれの視点から見える課題は何か、話し合って記載してみましょう。子ども達の考えも聞いてみましょう。

職員から出た意見

子どもたちとも、危険に感じることを考えてみましょう



課題は…

コラム - 話し合いのコツ - KJ法

課題解決の手法により話し合いがスムーズになる場合があります。意見出しには、「ブレインストーミング」「バズ・セッション」、意見の整理には、「KJ法(親和図法)」「SWOT分析」等を活用しましょう。

課題への対応

施設名

でやること カ条リスト

-
-
-
-
-

ポスター・研修資料の掲載先

教材データは、以下の株式会社日本経済研究所のホームページからもダウンロードできるようにする。

■ 株式会社日本経済研究所のホームページ

<https://www.jeri.co.jp/>

令和7年度子ども・子育て支援調査研究事業
教育・保育施設等における骨折事故防止対策に関する調査研究事業報告書
令和8（2026）年3月
株式会社 日本経済研究所
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ 15階